出展の手引

The 49th International Food and Beverage Exhibition

FOODEX JAPAN 2024

第49回 国際食品・飲料展

第48回 2024 食肉産業展

2024 Japan Meat Industry Fair 48th.

会期：2024年3月5日（火）～3月8日（金）

会場：東京ビッグサイト　東展示棟１～８ホール
西展示棟1～2ホール

FOODEX JAPAN 事務局
食肉産業展 事務局

開催概要

名　　称　FOODEX JAPAN 2024 / 第 49 回 国際食品・飲料展
（The 49th International Food and Beverage Exhibition）

会　　場　東京ビッグサイト　東展示棟 1 ～ 8 ホール、西展示棟 1 ～ 2 ホール

主　　催　一般社団法人 日本能率協会　　一般社団法人 日本ホテル協会
一般社団法人 日本旅館協会　　一般社団法人 国際観光日本レストラン協会
公益社団法人 国際観光施設協会

後　　援　外務省　厚生労働省　国土交通省　国税庁　観光庁　東京都
独立行政法人日本貿易振興機構（ジェトロ）（申請予定）

特別協力　独立行政法人日本貿易振興機構（ジェトロ）

協　　賛　関連 45 団体 （申請中）

名　　称　第 48 回 食肉産業展 2024（2024 Japan Meat Industry Fair 48th.）

会　　場　東京ビッグサイト　東展示棟 7 ホール (FOODEX JAPAN 会場内)

主　　催　【食肉産業展実行委員会】
公益財団法人 日本食肉生産技術開発センター　　公益財団法人 日本食肉消費総合センター
公益財団法人 日本食肉協議会　　一般財団法人 畜産環境整備機構
全国食肉事業協同組合連合会　　一般社団法人 日本食肉加工協会
日本ハム・ソーセージ工業協同組合　　公益財団法人 日本食肉流通センター
株式会社 食肉通信社（運営事務局）

後　　援　農林水産省　厚生労働省　独立行政法人 農畜産業振興機構　公益社団法人 日本食肉市場卸売協会
一般社団法人 日本食肉協会　全国食肉生活衛生同業組合連合会　全国食肉業務用卸協同組合連合会
一般社団法人 日本畜産副産物協会　一般社団法人 日本食鳥協会
全国食鳥肉販売業生活衛生同業組合連合会

（同時開催展）
名　　称　みどりの食糧システム EXPO

会　　場　東京ビッグサイト　東展示棟 7 ホール (FOODEX JAPAN 会場内)

主　　催　一般社団法人 日本能率協会

会　　期　2024 年 3 月 5 日（火）～ 8 日（金） 4 日間
10：00 ～ 17：00（最終日のみ 16：30 閉場）

会　　場　東京ビッグサイト（有明・東京国際展示場）　東展示棟 1 ～ 8 ホール、西展示棟 1 ～ 2 ホール
〒 135-0063　東京都江東区有明 3-10-1
TEL 03-5530-1111（代表）

入場登録料　10,000円（税込）※「招待状」より来場登録いただいた方は無料
一般の方、16 歳未満の方は入場不可

事 務 局　FOODEX JAPAN 事務局　URL：https://www.jma.or.jp/foodex
食肉産業展事務局　URL：https://www.shokuniku-sangyoten.jp

【お問い合せ】
一般社団法人日本能率協会　経営・人材革新センター内
〒105-8522　東京都港区芝公園 3-1-22
TEL：03（6809）1635（出展者ヘルプデスク／株式会社ケイ・スリー・クリエーション）
受付時間 9：30 ～ 18：00　※土・日・祝日を除く
e-mail：helpdesk@k3c.co.jp　※件名に「展示会名」を入力してください。

＜食肉産業展＞
株式会社食肉通信社内
〒103-0001　東京都中央区日本橋小伝馬町 18-1　ハニー小伝馬町ビル
TEL：03（3663）2011
受付時間 10：00 ～ 18：00　※土・日・祝日を除く
e-mail：sangyoten@shokuniku.co.jp ※件名に「食肉産業展」を入力してください。

申込書・申請書一覧

出展準備を円滑に進める各種サービスの申込書・申請書のご提出をお願いします。
全ての書類を提出する必要はありませんので、貴社の出展に際して必要な書類のみご提出ください。

提出書類１～４・WEB ガイド掲載情報原稿入力フォームは、
全出展者提出必須（４は例外あり）です。ご注意ください。

提出上のご注意

- **提出に必要な書類は公式ホームページの「出展者マイページ」から申請してください。**
- **申請方法など不明点等がございましたら、各提出先までお問合せください。**
- **提出期限を遵守願います。期日に遅れた場合は申込を受付けられません。**

【全出展者必須の提出書類】（ただし４は例外あり）

チェック欄	番号	提出物	提出先	手引該当ページ	提出期限
□	WEB	Webガイド掲載情報原稿入力フォーム ※会期まで随時入稿・修正可能	出展者マイページから入稿してください	P.72	2024 年 1 月 12 日（金）
□	1 WEB	装飾施工会社登録書	（株）昭栄美術	P.29	
□	2 WEB	裸火（火気）の使用および危険物品の持ち込み許可申請書		P.61	
□	3 WEB	食品取扱届　※「提出書類専用ページ」から申請する際は【提出書類 3】のみご提出ください。		P.57	
□	4 WEB	電灯・電力供給申込書　※スマート装飾プラン（パッケージブース）をお申込の方は基本的に提出不要ですが、別途追加で200Vの電源が必要な場合は提出が必要です。	飯田電機工業（株）	P.39	

【該当出展者のみの提出書類】

チェック欄	番号	提出物	提出先	手引該当ページ	提出期限
□	5 WEB	水道・ガス・エアー配管工事申込書	（株）ヤマザキ工業	P.44	2024 年 1 月 12 日（金）
□	6 WEB	床面アンカーボルト工事許可申請書	（株）昭栄美術	P.33	
□	7 WEB	マイク使用許可申請書	各展示会事務局	P.54	

【希望者のみの提出書類】

チェック欄	番号	提出物	提出先	手引該当ページ	提出期限
□	WEB	事前アポイント制商談会エントリー	FOODEXJAPAN 事務局	P.77	2024 年 1 月 19 日（金）
□	WEB	東展示棟地下駐車場使用申込		P.73	
□	WEB	スマート装飾プラン（パッケージブース）・レンタル備品（オプション備品）（別冊）	（株）昭栄美術	別冊	2024 年 1 月 12 日（金）
□	WEB	会場内ストックルーム申込	各展示会事務局	P.72	
□	WEB	出展者セミナー申込（有料）		P.76	
□	WEB	広告申込（有料）（会場案内図、ホームページバナー、外装広告、歩道広告）※提供するサービスは展示会により異なります。	FOODEXJAPAN 事務局	P.78	
□	8 WEB	一括搬入・搬出サービス見積依頼書	ベストロジコム物流サービス（株）	P.24	2024 年 1 月 26 日（金）
□	WEB	インターネット／臨時電話・FAX 回線申込み	キッセイコムテック（株）	P.49 P.51	
□	WEB	宿泊予約申込	（株）JTB グローバルマーケティング＆トラベル	P.70	2024 年 1 月 31 日（水）
□	WEB	冷凍・冷蔵ケース・厨房機器のレンタル申込 （食肉産業展・指定企業＝（株）コスモ企画）	日豊機工（株） （株）コスモ企画 （株）サクラバ工業	P.37	2024 年 2 月 2 日（金）
□	9 WEB	追加招待状・封筒／ポスター申込書	FOODEXJAPAN 事務局	P.75	2024 年 2 月 9 日（金）
□	10 WEB	来場者データスキャンサービス申込書	（株）セットアップ	P.79	2 月 13 日（火）
□	WEB	JITBOX チャーター便申込	ヤマトボックスチャーター(株)	P.25	2024 年 2 月 16 日（金）
□	11 WEB	ブース内清掃申込書	（株）ビッグサイトサービス	P.70	2024 年 2 月 23 日（金）
□	WEB	弁当・ドリンク類配達申込	（株）崎陽軒 （株）ほっかほっか亭総本部 ワオ（株）	P.71	2024 年 2 月 27 日（火）

※上記全提出書類は、「出展者マイページ」よりダウンロードしてお申込み、もしくは直接フォームに入力で申込みが可能です。

目　次

● 開催概要

● 申込書・申請書一覧

1 全体スケジュール／提出物一覧 …… 1

2 お問合せ先一覧 …… 3

3 東京ビッグサイト施設概要・交通案内 …… 5

1. 展示会場全体図 …… 5
2. 展示会場の規格・基本設備 …… 6
3. 会場周辺図 …… 9
4. 駐車場 …… 9
5. 交通案内 …… 10

4 搬入出スケジュール・経路 …… 11

1. 全体スケジュール …… 11
2. 搬入出経路 …… 13
3. 入門証・出展者バッジ・車両証 …… 19
4. 注意事項 …… 21
5. 宅配便 …… 23
6. 一括搬入・搬出サービスのご案内（有料） …… 24

5 ブース装飾工事およびレンタル備品 …… 27

1. ブース装飾工事フロー …… 27
2. 装飾施工会社登録 …… 28
3. 出展ブースのレイアウト決定 …… 28
4. 基礎ブース …… 28
5. 装飾施工規定（床面工事アンカーボルト打設他） …… 30
6. 消防法に基づく装飾資材の防炎規制 …… 36
7. レンタル備品 …… 37
8. その他遵守事項 …… 37

6 設備工事（電気・水道・ガス・エアー・インターネット・電話） …… 39

1. 電気工事 …… 39
2. 水道・ガス・エアー配管工事 …… 44
3. インターネット回線 …… 49
4. 臨時電話・FAX 回線（アナログ回線） …… 51

7 展示・実演 …… 53

1. 出展物 …… 53
2. 新アイデア製品の出展と特許庁への申請 …… 53
3. 禁止事項 …… 54
4. 展示製品および貴重品の管理 …… 54
5. 写真・ビデオ撮影 …… 54
6. マイク使用許可・音響装置と音量規制 …… 54
7. RFIDおよび無線を使用した実演について …… 55
8. 音楽著作権 …… 55
9. 呼出し放送 …… 56
10. 廃棄物の処理 …… 56
11. 原状回復 …… 56
12. 実演に関する諸注意 …… 56

目　次

8 食品の取扱 …… 57
1. 食品の取扱フロー …… 57
2. 必要な設備 …… 58
3. 即売・営業行為の禁止 …… 58
4. 試飲・試食の制限 …… 58
5. 所轄保健所から出展者への注意事項 …… 59
6. 酒類の取扱いに関する注意事項 …… 60
7. よくあるお問合せ …… 60

9 裸火（火気）の使用および危険物品の持ち込み …… 61
1. 裸火（火気）の使用および危険物品の持ち込みフロー …… 61
2. 裸火（火気）・危険物品の定義 …… 62
3. 裸火（火気）および危険物品の使用手続き …… 63
4. 裸火（火気）に関する展示規定 …… 64
5. 危険物品に関する展示規定 …… 68

10 各種サービスのご案内 …… 69
1. 出展者ヘルプデスク …… 69
2. **ビッグサイトカード（共通食事券）** …… 69
3. ブース内清掃 …… 70
4. 通訳・受付・アシスタント派遣 …… 70
5. 展示期間中の保険の手配 …… 70
6. 宿泊予約申込み …… 70
7. 搬入・会期中のお弁当サービス（有料） …… 71
8. 会場内ストックルームの貸出し（有料） …… 72
9. 宅急便・宅配便受付カウンター …… 73
10. 東展示棟地下駐車場優先駐車サービス（有料） …… 73
11. 出展者サービスセンター …… 74
12. 女子更衣室 …… 74
13. 外貨両替 …… 74

11 集客・広報活動 …… 75
1. 招待状 …… 75
2. ポスターの追加発送 …… 75
3. 事務局／出展者 VIP 招待状 …… 75
4. 来場者バッジ …… 76
5. 出展者マイページ …… 76
6. Web ガイド（出展企業・製品検索特設サイト） …… 76
7. 出展者セミナー …… 76
8. 事前アポイント制商談会エントリー …… 77
9. 海外バイヤーとの対面式商談の無料アレンジ（ジェトロ食品輸出商談会） …… 77
10. 各種有料広告のご案内 …… 78
11. 来場者データスキャンサービス …… 79
12. 出展者プレスリリース配布 …… 83

12 輸出入・通関手続き（外国貨物） …… 84
1. 日本国内で消費する輸入物品 …… 84
2. 展示のための一時輸入物品 …… 84
3. 輸入貨物に関する諸注意 …… 84

1 全体スケジュール／提出物一覧

＜全体スケジュール（予定）＞

期　日		準　備
2023 年		
2023 年 11 月	8（水）	**招待状掲載出展者名の変更締切　15 時締切** （変更は出展者マイページ内にて、ご自身で変更をお願いいたします。それ以外の方法での変更依頼はお受けいたしかねます）
	30（木）	**会場レイアウト（ブース位置）の発表** **出展者向け説明資料の掲載**　（出展規定　・書類　・詳細説明他）
		事前アポイント制商談会エントリー開始
		New Products Plaza 申込開始（海外出展者のみ対象）
12 月	1（金）～ 12（火）	**出展者マイページより製品情報・PR 情報を入力**
	14（木）	**Web ガイド公開** ※公開前までに製品情報・PR 情報の入力を完了してください。
	中旬以降	**備品の送付（招待状・車両証・バッジ等）**
		[出展者による準備] ・**事前アポイント制商談の申込（11/30 ～ 1/19）（任意）**※申し込みをしない場合でも、バイヤーから逆指名の商談が入る場合がございます。 ・装飾会社の決定とブース装飾の検討 ・「招待状」「出展者 VIP 招待状（FOODEX JAPAN のみ）」配付先の検討（既存顧客・潜在顧客・代理店・特約店経由） ・ポスター掲示（本支店、営業所、代理店、特約店）　・自社パンフレット、説明資料等の製作 ・出展告知（ホームページ・プレスリリース・新聞・雑誌、2 月中旬～下旬の掲載が効果的）
	18（月）	共同出展者情報提出締切（共同出展者がいる場合）
2024 年		
2024 年 1 月	1 月中旬 ～ 2 月中旬	**[出展者による準備]** ・展示品、実演等の準備　・説明員の編成　・対応マニュアル作成 ・「招待状」「出展者 VIP 招待状」の配布 （出展効果を上げるため積極的に配布してください）
	19（金）	**事前アポイント制商談会エントリー締切**
	24（水）	**会場案内図掲載出展者名の変更締切** （変更は出展者マイページ内にて、ご自身で変更をお願いいたします。それ以外の方法での変更依頼はお受けいたしかねます）
2 月	7（水）	**事前アポイント制商談会マッチング結果発表（出展者マイページ上）**
	14（水）	**外国公館車両証の受付締切（ナショナルパビリオンオーガナイザーのみ）**
	29（木）	**出展者向け最終案内**
	中旬～ 下旬	**[出展者による準備]** ・新聞・雑誌への広告掲載（関係紙誌へ広告掲載する絶好のチャンスです）　・関係者による全体ミーティング ・顧客とのアポイント設定　・展示品、パンフレット等の梱包、配送手配（P.23「宅配便」を参照））
3 月	2（土）	15：00 ～ 18：00　搬入 1 日目（6 ブース以上出展者のみ） 残業申請により延長作業可 3 月 2 日（土）は主催者工事の状況により開始時間が遅れることがあります。
	3（日） 4（月）	8：00 ～ 18：00　搬入 2 日目 8：00 ～ 18：00　搬入 3 日目 残業申請により延長作業可　※午後 消防査察（予定）
	5（火）～ 8（金）	FOODEX JAPAN 2024/ 食肉産業展 2024　開催 10：00 ～ 17：00（最終日は 16：30 閉場）
	8（金）	**東 1 ～ 6 ホール** 16：30 ～　搬出準備開始 （但し、装飾の解体作業は 17：00 からです）
		東 7・8 ホール、西 1 ～ 2 ホール 16：30 ～　搬出準備開始 （但し、装飾の解体作業は 17：00 からです） ～ 22：00　搬出作業完了　（即日撤去**厳守**） ※所定の撤去時間に間に合わない場合、所定の超過料金を請求します
	9（土）	～ 6：00　1 ～ 6 ホール搬出作業完了 ※所定の撤去時間に間に合わない場合、所定の超過料金を請求します

＜提出物一覧＞

出展者マイページからお申込みください。

期　日		提出物	対象者	提出・問い合せ先	掲載ページ
2023 年					
2023 年 12 月	12（火）	WEB Webガイド掲載情報原稿入力フォーム ※入力後、会期まで随時修正可能	全出展者	出展者マイページから入稿してください	P.76
2024 年					
2024 年 1 月	12（金）	1 WEB 装飾施工会社登録書	全出展者	昭栄美術	P.27
		2 WEB 裸火（火気）の使用および危険物品の持込み許可申請書			P.61
		3 WEB 食品取扱届 ※「提出書類専用ページ」から申請する際は、「提出書類 3」のみ提出ください。			P.57
		4 WEB 電灯・電力供給申込書 ※スマート装飾プラン（パッケージブース）」をお申込の方は基本的に提出不要ですが、別途追加で 200V の電源が必要な場合は提出が必要です。		飯田電機工業	P.39
		5 WEB 水道・ガス・エアー配管工事申込書	該当者	ヤマザキ工業	P.44
		6 WEB 床面アンカーボルト工事許可申請書		昭栄美術	P.33
		7 WEB マイク使用許可申請書		各展示会事務局	P.54
		WEB スマート装飾プラン（パッケージブース）・レンタル備品（オプション備品）（別冊）	希望者	昭栄美術	別冊
		WEB 会場内ストックルーム申込		各展示会事務局	P.72
		WEB 出展者セミナー申込（有料）			P.76
		WEB 広告申込（有料）（会場案内図、ホームページバナー、外装広告、歩道広告）※提供するサービスは展示会により異なります。		FOODEX JAPAN 事務局	P.78
	19（金）	WEB 事前アポイント制商談会エントリー締切			P.77
		WEB 東展示棟地下駐車場使用申込			P.73
	26（金）	8 WEB 一括搬入・搬出サービス見積依頼書		ベストロジコム物流サービス	P.24
		WEB インターネット／臨時電話・FAX 回線申込書		キッセイコムテック	P.49 P.51
		会場案内図広告入稿締切		FOODEX JAPAN 事務局	P.78
		New Products Plaza 入稿締切（海外出展者のみ対象）		ティー・シー・エス	ー
	31（水）	WEB 宿泊予約申込		JTB グローバルマーケティング＆トラベル	P.68
2 月	2（金）	WEB 冷凍・冷蔵ケース・厨房機器のレンタル申込 （食肉産業展・指定企業＝（株）コスモ企画）		日豊機工・コスモ企画・サクラバ工業	P.37
	9（金）	9 WEB 追加招待状・封筒／ポスター申込書		FOODEX JAPAN 事務局	P.75
	13（火）	10 WEB 来場者データスキャンサービス申込書		セットアップ	P.79
	16（金）	WEB JITBOX チャーター便申込		ヤマトボックスチャーター	P.25
	23（金）	11 WEB ブース内清掃申込書		ビッグサイトサービス	P.70
	27（火）	WEB 弁当・ドリンク類配達申込		崎陽軒・ほっかほっか亭総本部・ワオ	P.71

出展者マイページからお申込みください。

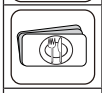
出展者マイページ掲載内容

- 各種提出書類
- 出展の手引
- 有料広告
- 会場図面
- 事前アポイント制商談会
- バッジサンプル
- 搬入出車両証
- 展示会ロゴマーク 他

2 お問合せ先一覧

■装飾・各種工事・サービスに関するお問合せは、下記協力会社に直接お問合せくださいますようお願いします。

会場・協力会社

	お問合せ内容	会社名	連絡先	担当者
	会場	(株)東京ビッグサイト 営業第一課	電話:03(5530)1326　FAX:03(5530)1222	営業第一課
	・装飾・レンタル備品 ・試飲・試食 ・裸火・危険物品等申請	<国内出展ゾーン> (株)昭栄美術	電話:03(5148)6694　FAX:03(5148)6606 e-mail: foodex@shoei-bijutsu.co.jp	各展示会担当
	・装飾・レンタル備品 ・試飲・試食 ・裸火・危険物品等申請	<海外出展ゾーン> (株)ティ・シィ・エス	電話:03(3432)4720　FAX:03(3432)4730 e-mail: foodex2024-tcs@t-c-s.co.jp	各展示会担当
	電気工事	飯田電機工業(株)	電話:03(3521)3522　FAX:03(3521)3699 e-mail: foodex2024@iidae.co.jp	杉本 豊嶋 右田 太田
	水道・ガス・エアー工事	(株)ヤマザキ工業	電話:03(5305)5091　FAX:03(5305)5092 e-mail:takeuchi@yamazakikogyo.com	竹内 飛井
	一括搬入・搬出作業	ベストロジコム物流サービス(株) (国内対応のみ)	電話:045(710-0513　携帯:070-6451-0757 e-mail:yamada@0754.co.jp	山田
	輸送・搬入出作業	ヤマトボックスチャーター(株) (国内対応のみ)	ホームページ(https://www.1yamatobc.com/)内右上の事業所一覧をご確認いただき、管轄支店にお問合せください。	
	小口輸送・宅配便	ヤマト運輸(株) 東京ビッグサイトセンター (国内対応のみ)	電話:03(3599)1340　FAX:03(5500)3038 e-mail:y0313541@kuronekoyamato.co.jp	池上 氣賀澤(きがさわ)
	冷凍・冷蔵ケース	<国内・海外出展ゾーン> 日豊機工(株)	電話:048(624)5777　FAX:048(624)6378 e-mail: foodex@nippoh-kiko.co.jp	野田 藤原 新井
		<国内・海外出展ゾーン> (株)コスモ企画	電話:048(286)3041　FAX:048(286)3042 e-mail: cosmo-k@cosmo-plan.co.jp	中橋 内堀
		<国内出展ゾーン> (株)サクラバ工業	電話:048(997)6511　FAX:048(997)6514 e-mail: saitama@sakuraba.co.jp	桜庭 小泉 野海
		<海外出展ゾーン> Lowe Refrigeration 日本代理店: (株)エキスポインターナショナル	電話:03(5687)3983　FAX:03(5687)5437 e-mail: lowe@expo.co.jp ※冷凍・冷蔵ショーケースのみ取り扱い。	松永
	ブース内清掃	(株)ビッグサイトサービス	電話:03(5530)1290　FAX:03(5564)5430 e-mail:m.midorikawa@bigsight-services.com	緑川 石井
	ビッグサイトカード	(株)ビッグサイトサービス	電話:03(5530)1215　FAX:03(3520)2059 e-mail:BSS2@bigsight-services.com	ビッグサイトカード係
	インターネット／ 臨時電話・FAX回線	キッセイコムテック(株) レンタル事業部	電話:03(6709)2440　FAX:03(5979)6335 e-mail: foodex@network.kcrent.jp	雨宮 馬場 南木 岩渕
	宿泊予約	(株)JTBグローバルマーケティング&トラベル	電話:03(5796)5446　FAX:03(5495)0785 e-mail: foodex2024@gmt.jtb.jp ※当面の間、お問合せはメールのみの受付となります。 (2023年10月時点)	展示会デスク
	音楽著作権 放送／複製	一般社団法人 日本音楽著作権協会(本部)	電話:03(3481)2121	—
	音楽著作権 生演奏／録音物再生 ビデオ・DVD上映	一般社団法人 日本音楽著作権協会 東京イベント・コンサート支部	電話:03(5157)1162　FAX:03(3503)5552	—

	お問合せ内容	会社名	連絡先	担当者
	輸出入・通関手続き	(株)クロザキコーポレーション	電話:044(701)0708　FAX:044(701)3122 e-mail: info@kurozaki.com isao.n@kurozaki.com	沼間(ぬま)
		日本通運(株) FBU 五反田航空営業部 営業第三課	電話:03(3778)8274　FAX:03(3778)8264 e-mail:nittsu-events-gte@nipponexpress.com kenji.shiota@nipponexpress.com	塩田
		郵船ロジスティクス(株) 東日本第一営業本部 産業第一支店　食品営業課	電話:03(5796)2325 e-mail: yuko.ide@jp.yusen-logistics.com kentaro.yumoto@jp.yusen-logistics.com	井手 湯本
		ロジスティードエクスプレス(株)　航空輸入部	電話:03(6770)2264　FAX:03(6864)5214 e-mail: foodex.lx@logisteed.com	秋葉 阪本
		(株)ペガサス グローバル エクスプレス	電話:03(5846)9715　FAX:03(5846)9716 e-mail: foodex@pegasus-group.com	伊豆 高田
		ブルーライン(株)	電話:03(5646)4475　FAX:03(5646)4776 e-mail: foodex@blue-line.jp	笹原　稲葉 阿部　舟越
		西濃シェンカー(株) 展示会担当	電話:03(5769)7380　FAX:03(5769)7381 e-mail: tyo.messe@schenker-seino.co.jp	高野
	通訳・受付・ アシスタント	(株)サイマル・インターナショナル 通訳事業部 ※外国語対応可	電話:03(3524)3101　FAX:03(3524)3105 e-mail:shinra@simul.co.jp	新羅
		(株)バイリンガル・グループ ※外国語対応可	電話:03(5315)0461　FAX:03(5315)0452 E-mail: foodex-business@bilingualgroup.co.jp	角田
		(株)マイアソシエイツ ※外国語対応可	電話:03(3422)8584　FAX:03(3422)7534 e-mail: myasso@myassoc.jp	山下
		NPO法人 国際社会貢献センター	電話:03(6268)8604　FAX:03(6268)8652 e-mail: support@abic.or.jp	FOODEX JAPAN担当
	通訳・受付・ アシスタント・ ナレーター	日本コンベンションサービス(株) 人材サービス部 ※外国語対応可	電話:03(3508)1216　FAX:03(3508)1752 e-mail: event_jinzai@convention.co.jp	中西
	受付・コンパニオン・ ナレーター オンライン対応アテンダント	(株)サピエント ※外国語対応可	電話:03(5962)4150　FAX:03(5962)4576 e-mail: ml_hr@sapient-inc.co.jp ※リモート＆リアルの接客人材派遣可能、オンライン接客システム相談可	キャスティング デスク
	受付・アシスタント	(有)ヴェント	電話:03(5825)4449　FAX:03(5825)4490 e-mail: kinoshita@vento.co.jp	木下
	保険	AIGパートナーズ(株) コーポレート事業統括部 法人東京営業部	電話:03(5619)2588　FAX:03(6849)9604 e-mail: kameda.daisuke@aig.co.jp	亀田
	来場者データスキャンサービス	(株)セットアップ	電話:090(2339)0940(勝野携帯) e-mail: datascan@set-up.co.jp	勝野 杉山
	お弁当予約	(株)崎陽軒 東京事業部	電話:03(3637)8851　FAX:03(3637)8700	吉田 望月 宮坂
		(株) ほっかほっか亭総本部	電話: 06(6376)8099 (平日9:00-17:00) e-mail: hokka@hhts.co.jp	杉浦 堅多(かただ)
		ワオ(株)	電話:050-5526-6029　FAX:03(5414)5086 e-mail: event@wao-cart.com	催事担当

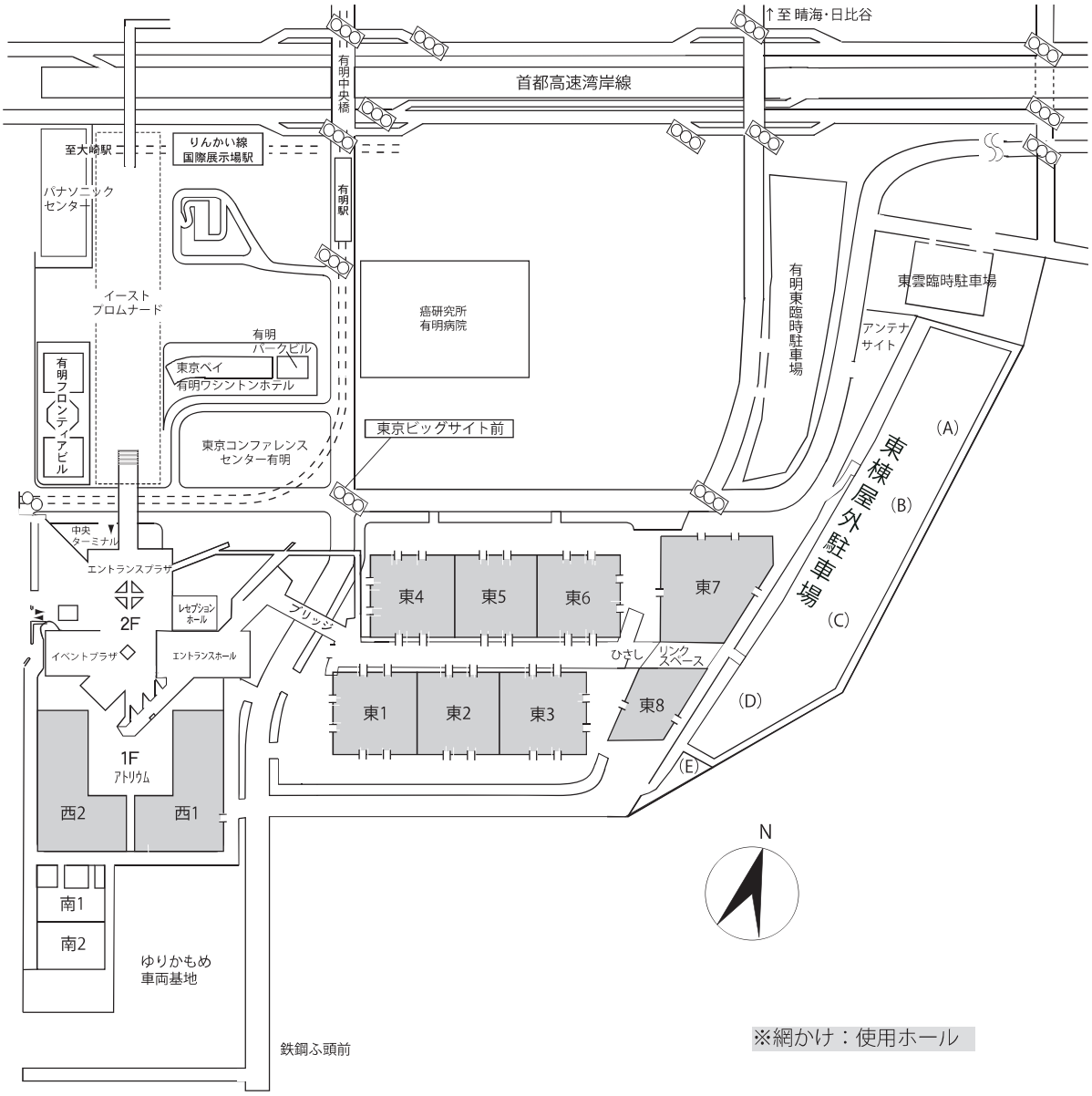
■上記以外のお問合せについては、下記までお願いします。

一般社団法人 日本能率協会　出展者ヘルプデスク(株式会社ケイ・スリー・クリエーション)
電話: 03(6809)1635　※最初に「展示会名」をお伝えください。
e-mail: helpdesk@k3c.co.jp　※件名に「展示会名」を入力してください。
受付時間　9:30～18:00　(土・日・祝日を除く)　※年末年始休業日:2023年12月29日(金)～2024年1月4日(木)

※お問合せ内容の詳細は P.69 をご参照ください。

3 東京ビッグサイト 施設概要・交通案内

1. 展示会場全体図



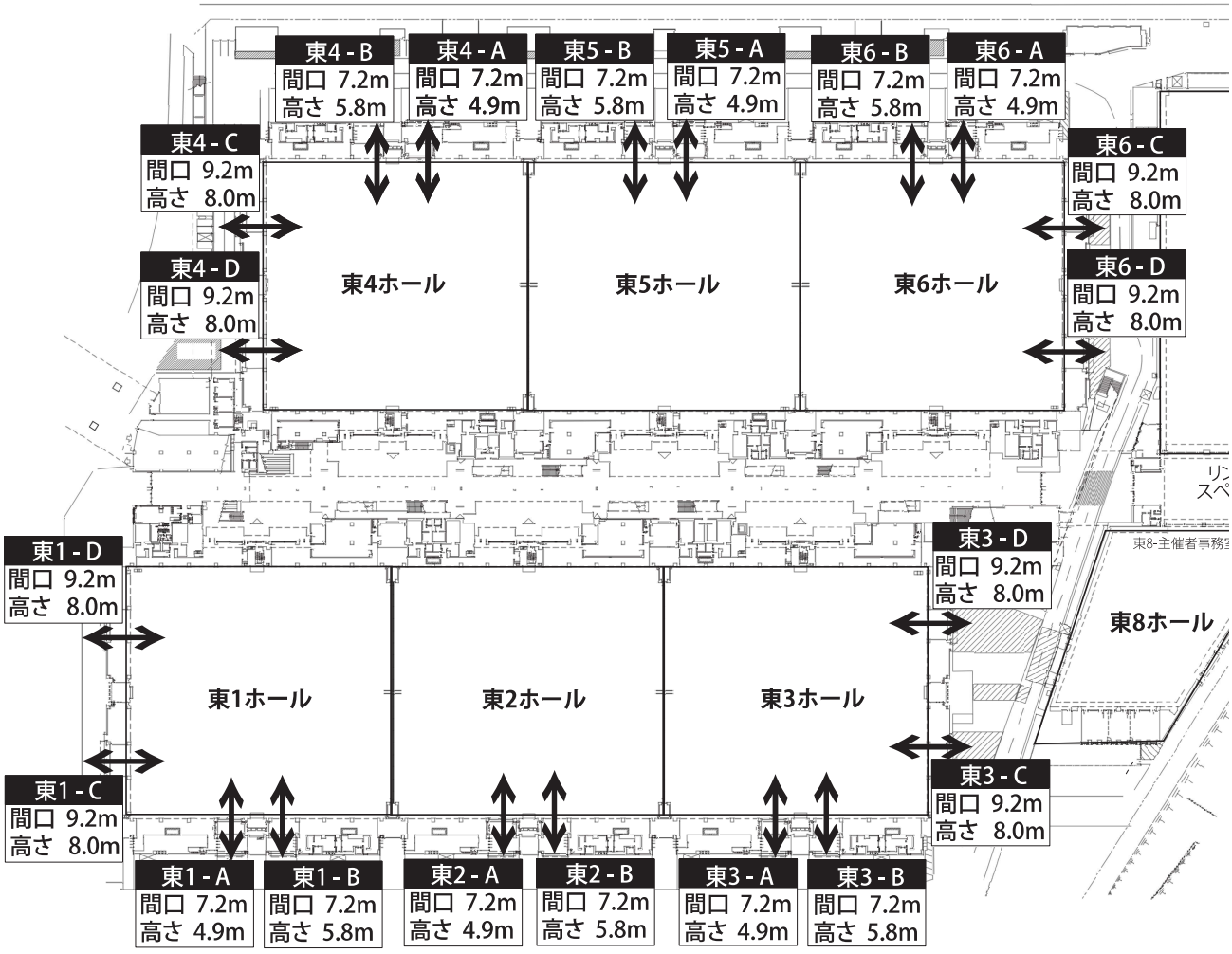
※網かけ：使用ホール

2. 展示会場の規格・基本設備

〔東展示棟 1~6 ホール〕

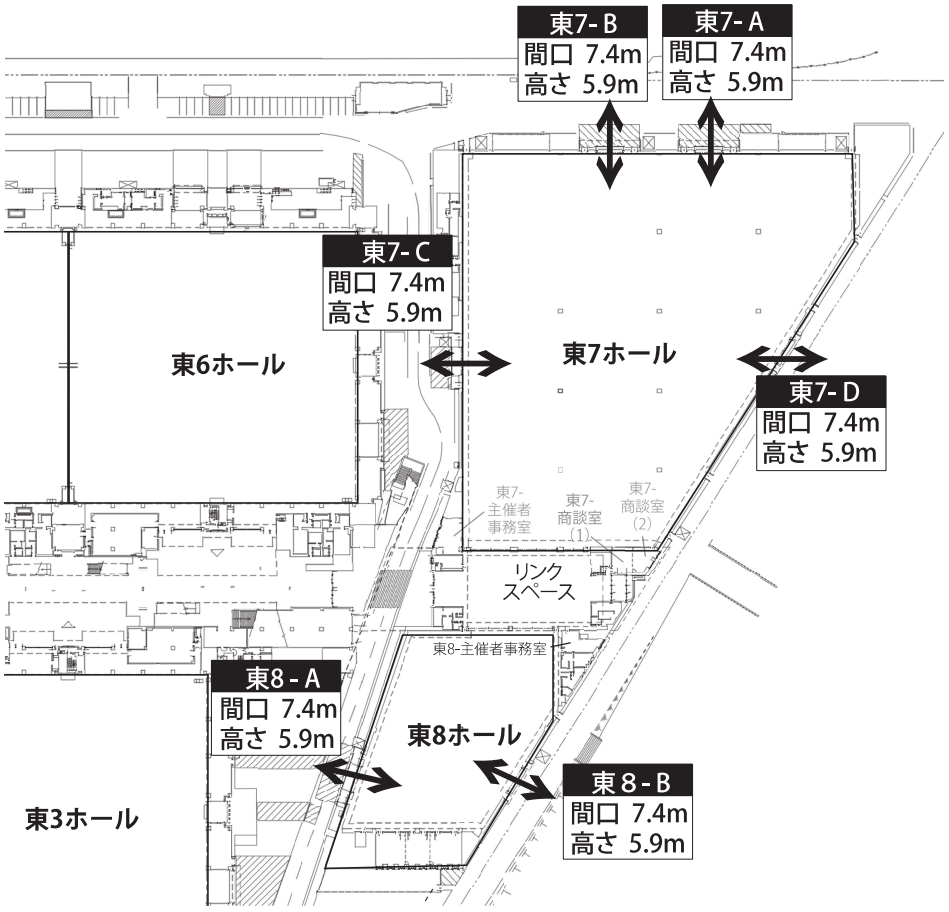
東展示棟	東１ホール	東２ホール	東３ホール	東４ホール	東５ホール	東６ホール
展示面積（m^2）	8,670	8,350	8,670	8,670	8,350	8,670
天井高（ｍ）	17 ～ 31 （中央部）	17 ～ 31 （中央部）	17 ～ 31 （中央部）	17 ～ 31 （中央部）	17 ～ 31 （中央部）	17 ～ 31 （中央部）
床強度	5t ／ m^2	5t ／ m^2	5t ／ m^2	5t ／ m^2	5t ／ m^2	5t ／ m^2
床仕上げ	コンクリート	コンクリート	コンクリート	コンクリート	コンクリート	コンクリート
アンカーボルト打設 ※	可 （事前承認要）	可 （事前承認要）	可 （事前承認要）	可 （事前承認要）	可 （事前承認要）	可 （事前承認要）
搬出入口数	4	2	4	4	2	4
天井照度	約 400 ルクス 以上	約 400 ルクス 以上	約 400 ルクス 以上	約 400 ルクス 以上	約 400 ルクス 以上	約 400 ルクス 以上

※ガレリア（１～３ホールと４～６ホール間の通路）側低天井部床面へのアンカーボルト打設は不可となります。



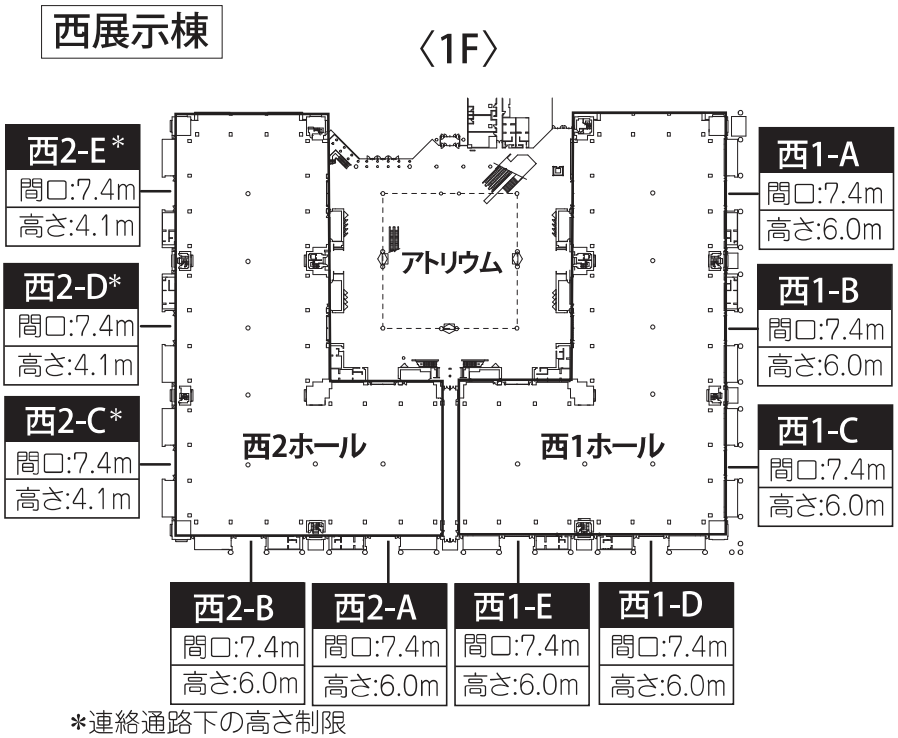
〔東展示棟　7、8 ホール〕

東展示棟	東 7 ホール	東 8 ホール
展示面積（m^2）	11,680	3,080
天井高（m）	12 ～ 13 （中央部）	10 ～ 12 （中央部）
床強度	5t ／ m^2	5t ／ m^2
床仕上げ	コンクリート	コンクリート
アンカーボルト打設 ※	可 （事前承認要）	可 （事前承認要）
搬出入口数	4	2
天井照度	約 600 ルクス 以上	約 600 ルクス 以上



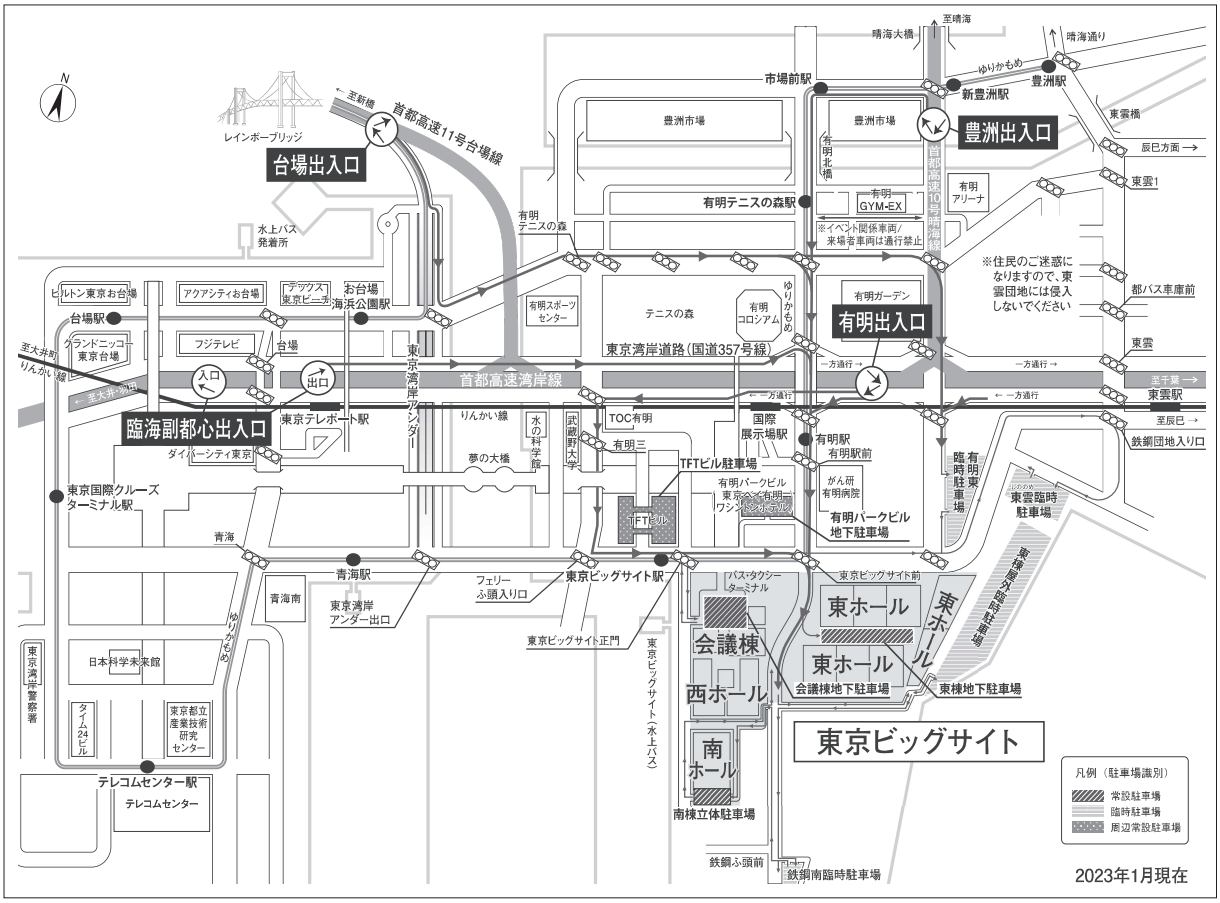
〔西展示棟　1、2 ホール〕

西展示棟	西 1 ホール	西 2 ホール	アトリウム
展示面積（m^2）	8,880	8,880	2,000m^2
天井高（m）	12	12	23m
床強度	5t ／ m^2	5t ／ m^2	0.36t ／ m^2
床仕上げ	コンクリート	コンクリート	人造タイル
アンカーボルト打設 ※	可 （事前承認要）	可 （事前承認要）	不可（既設フック有り）
搬入出口数	5 ヵ所	5 ヵ所	※車両入構不可
天井照度	600 ルクス以上	600 ルクス以上	ＨＩＤ灯



*連絡通路下の高さ制限

3. 会場周辺図



・高速道路をご利用の場合には、首都高速湾岸線の「有明」出口、「臨海副都心」出口（約 5 分）、首都高速 10 号線の「豊洲」出口と首都高速 11 号線の「台場」出口をご利用ください。
・道路案内標識「東京ビッグサイト」に従ってお越しください。

4. 駐車場

車両待機スペース（P.13 ～ 18）では、搬入出作業中の車両のみ停車できます。
搬入出作業後、駐車を希望する出展者は、上記有料駐車場をご利用ください。

※ 詳細および駐車場の空き情報は、東京ビッグサイトホームページよりご確認いただけます。
URL: http://www.bigsight.jp

[お問合せ先]
駐車場・ゲート管理　　03-5530-1148

5. 交通案内

公共電車・バス利用

東京駅

- 東京駅八重洲南口　⑩番乗り場【都営バス（東16系統）】約40分 → 豊洲駅
- 東京駅丸の内南口　①番乗り場【都営バス（都05-2系統）】約40分
- 【JR京葉線・武蔵野線】約10分 → 新木場駅 【りんかい線】約5分 → 国際展示場駅 徒歩7分
- 【JR山手線・京浜東北線】約2分 → 有楽町駅 【東京メトロ有楽町線】約7分 → 豊洲駅 【ゆりかもめ】約8分
- 【JR山手線・京浜東北線】約4分 → 新橋駅 【ゆりかもめ】約22分 → 東京ビッグサイト駅 徒歩3分

品川駅

- 【JR山手線】約2分 → 大崎駅 【りんかい線】約14分 → 国際展示場駅 徒歩7分
- 【JR京浜東北線】約2分 → 大井町駅 【りんかい線】約10分 → 国際展示場駅 徒歩7分

新宿駅

- 【りんかい線直通JR埼京線】約25分 → 国際展示場駅 徒歩7分

※大崎駅よりJR埼京線・川越線に接続、国際展示場駅から渋谷（約20分）、新宿（約25分）、池袋（約31分）、大宮（約56分）、川越（約78分）の各駅を直接結びます。

羽田空港

- 【リムジンバス】約25分
- 【東京モノレール】約18分 → 天王洲アイル 【りんかい線】約7分 → 国際展示場駅 徒歩7分

成田空港

- 【リムジンバス】約60分 → 東京ベイ有明ワシントンホテル 徒歩3分

日の出桟橋

- 【水上バス】約30分

※月・火運休（祝日は運行）　※不定期運行のため、最新の運行状況は東京都観光汽船HPにてご確認ください。

東京ビッグサイト

車利用

車

- 都心方面から【首都高速11号線】　台場出口から約5分
- 横浜方面から【首都高速湾岸線】　臨海副都心出口から約5分
  【首都高速10号線】　豊洲出口から約5分
- 千葉方面から【首都高速湾岸線】　有明出口から約5分
  【首都高速10号線】　豊洲出口から約5分

※ 2023 年 10 月現在。 変更になる可能性がありますので、各自でお確かめください。
※詳細は、東京ビッグサイトホームページ（http://www.bigsight.jp/）にてご確認ください。

4 搬入出スケジュール・経路

1. 全体スケジュール

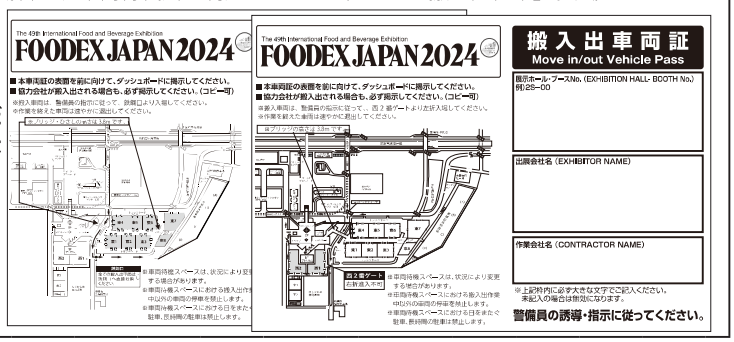
（1）搬入・会期中搬入スケジュール [3/2（土）～ 3/8（金）]（全ホール共通予定）

		8:00 9:00 10:00 11:00 12:00 13:00 14:00 15:00 16:00 17:00 18:00 19:00 20:00 21:00 22:00			
3/2（土）	搬入日			**6 ブース以上の出展者のみ** **搬入・装飾** 15：00 ～ 18：00 （館内車両進入 は 18：00 まで）	申請により徹夜工事可 （P.21 参照）
3/3（日）	搬入日	**搬入・装飾** 8：00 ～ 18：00 （館内車両進入 は 18：00 まで） （水道・ガス・エアー配管が必要な機械の搬入は 3/3（日）18:00 まで） ※装飾材の搬入は 3/3（日）までに済ませてください			申請により徹夜工事可 （P.21 参照）
3/4（月）	搬入日	**搬入・装飾** 8：00 ～ 18：00 （館内車両進入 は 13：00 まで、14：00 までには車両を館外へ移動） （8：00 ～スマート装飾プランのブース引き渡し） （9：00 ～ ブース内への電気・水道供給開始予定 ガスは消防査察後供給予定） （14:00 ～インターネット / 臨時電話・FAX 回線 開通予定）			
3/5（火）	会期	**準 備** 8：00 ～ 10：00 申請により早出可 （P.21 参照） （館内車両進入不可）	**開場時間** 10：00 ～ 17：00 （館内車両進入不可）	片付け 17：00 ～ 18：00	18：00 ～ 申請により作業可 （P.21 参照）
3/6（水）	会期				
3/7（木）	会期	**準 備** 8：00 ～ 10：00 申請により早出可 （P.21 参照）			
3/8（金）	会期・搬出	**準 備** 8：00 ～ 10：00 申請により早出可 （P.21 参照） （ゲート内車両進入不可）	**開場時間** 10：00 ～ 16：30 （館内搬入車両進入不可）	**搬出・撤去** 東 7・8 ホール 西 1、2 ホール 16：30 ～ 22：00 東 1～6 ホール 16：30 ～翌日 6：00 （装飾解体作業 17：00 ～） （車両進入 18：00 ～）	

※搬入口は荷降しのためのスペースです。荷降しが終了した車両は速やかに移動してください。
搬入口付近の無人駐車は禁止します。
荷降し後に駐車を希望する場合は、車両待機所を利用ください（P.13「2. 搬入出経路」参照）

搬入出車両証（P.20 参照）

※「出展者マイページ」より必要枚数を出力してください。事務局より送付はありません。



※車両の進入経路については、本手引 P.13 の「2. 搬入出経路」をご覧ください。
※消防査察は 3 月 4 日（月）を予定しています。
詳細は、搬入期間中のデイリーインフォメーションでお知らせを予定していますが、消防査察の予定日時には、必ず担当者を配置お願いします。
査察は全件か抜き打ちかは、直前まで分かりかねますが、査察が終了次第、館内放送にてアナウンスさせていただきます。

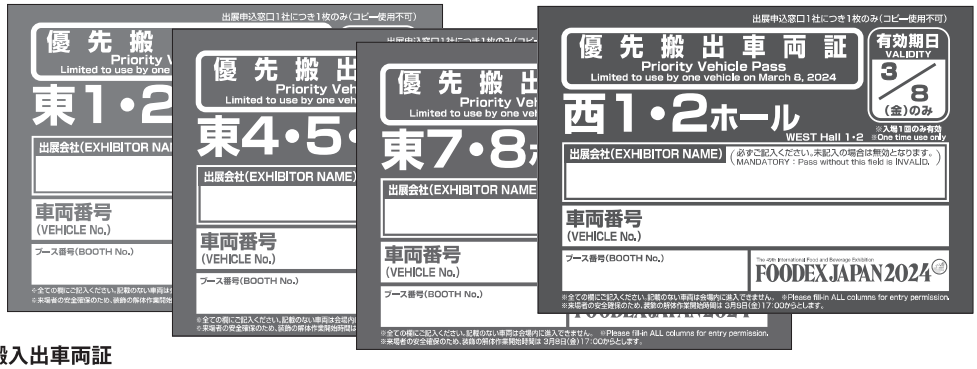
（2）会期最終日　搬出スケジュール詳細　［3/8（金）、3/9（土）］（予定）

搬出スケジュール詳細（予定）　※３月７日（木）最終スケジュールを発表

時間	全体スケジュール	搬入出車両証	優先搬出車両証
3/8（金） 8：00 ～		**待機場所：** **東展示棟出展者：東棟屋外駐車場** **西展示棟出展者：車両待機スペース** **※１月頃確定予定** ※整理券を受け取り、警備員の指示に従い待機してください。	**待機場所：トラックヤード** **※ 直接トラックヤードへ進入できません。** 12：00 までに鉄鋼口へお越しください。 トラックヤードが満車になり次第、東棟屋外駐車場に待機していただきます。
16：30	展示会終了		
16：30 ～	手運び・台車による搬出作業開始 ・ガス供給停止 ・インターネット回線停止 ・アナログ回線停止	**16：30 ～ 18：00 は車両の進入はできません。** ※ 16：30 前に展示物を搬出することは他の出展者や来場者の迷惑となり、商談の妨げとなりますので禁止します。 ※ 盗難防止のため、紛失・損失しやすいものは閉会後ただちに搬出するか荷造り梱包を済ませてください。	
17：00 ～	・装飾解体作業開始 ・ブース内電気・水道・エアー供給停止	**来場者の安全確保のため、装飾の解体作業開始時間を 17：00 からとします。**	
18：00 ～	・搬出用シャッター全開放 ・搬出車両館内進入開始 ・共同手洗所水道供給停止	**搬出車両の館内進入・荷役作業開始** ※ 会場内通路は車両が進入しますので装飾資材などで通路を塞がないようにしてください。 ※ 車両の混雑が予想されますので通行には十分ご注意ください。 ※ 作業の終了した車両は速やかに退出してください。 ※「優先搬出車両証」車両より誘導をします。 その後「搬入出車両証」車両をご案内します	
～ 22：00	**東７・８ホール** **西１，２ホール**	**搬出作業終了** **３月８日（金）22：00 までに全ての作業を終了してください。** ※ 出展物、装飾資材等を会場内に放置した場合は、事務局は任意にこれを処分します。その処分に要した費用は全額出展者に請求いたします。	
3/9（土） 6：00	**東１～６ホール**	**搬出作業終了** **３月９日（土）6：00 までに全ての作業を終了してください。** ※ 出展物、装飾資材等を会場内に放置した場合は、事務局は任意にこれを処分します。その処分に要した費用は全額出展者に請求いたします。	

優先搬出車両証

※出展申込窓口１社につき１枚のみ　※再発行・追加不可　※複写無効　※入場１回限り有効（再入場不可）



搬入出車両証

※「出展者マイページ」より必要枚数を出力してください。事務局より送付はありません。



2. 搬入出経路

東展示棟

（1）会期前：搬入経路〔3/2（土）～3/4（月）〕（予定）

① 搬入期間中のすべての車両は一度、**鉄鋼口より左折入場し、東棟屋外駐車場で受付**ください。

② **トラックヤードは原則２時間制になります。**作業を終えた車両は速やかに退出してください。

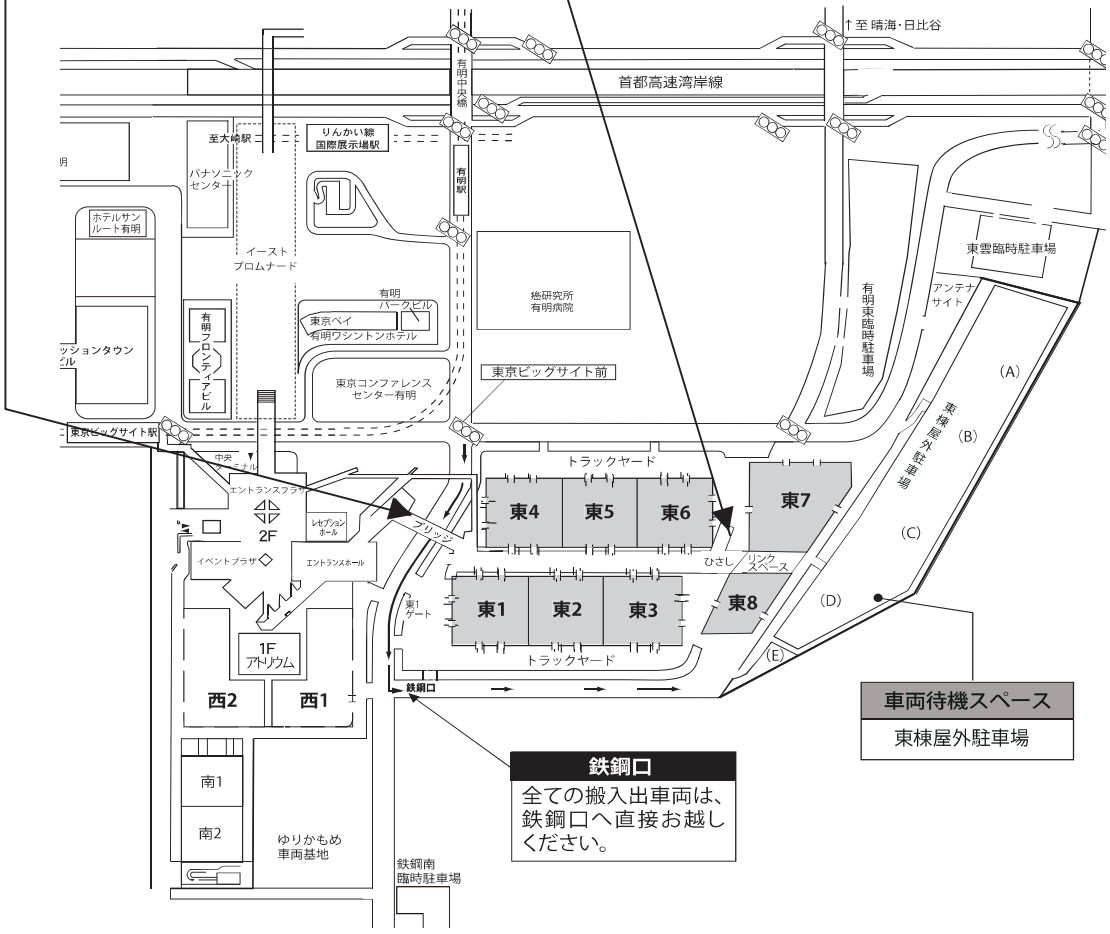
③ 搬入出車両は警備員の指示に従って入場してください。

※トラックヤードの駐車可能台数に限りがあります。そのため、「搬入出車両証」携行の全車両は一度、東棟屋外駐車場で受付、待機をいただきます。

※車両待機スペースは、車両の状況により、変更する場合があります。

※車両待機スペースにおける搬入出作業以外の車両の停車を禁止します。

※ ブリッジ・ひさしの高さは 3.8m です。



※車両待機スペースは、状況により変更する場合があります。

※車両待機スペースにおける搬入出作業中以外の車両の停車を禁止します。

※車両待機スペースにおける日をまたぐ 駐車、長時間の駐車は禁止します。

東 7・8 ホールは外周のトラックヤードが狭いので、搬入・搬出を円滑に行っていただくため「5. 宅配便（P.23）」、「6. 一括搬入・搬出サービス（有料）（P.24）」のご利用をお勧めします。

西展示棟

(1) 搬入期間：搬入経路〔3/2（土）～3/4（月)〕（予定）

① 搬入期間中のすべての車両は一度、**車両待機場（※1月頃確定予定）に入場し受付を行い、搬入整理券を受け取ってください。**
その後、敷地内の混雑状況に合わせて順次トラックヤードへご案内いたします。

② **トラックヤードは原則２時間制になります。**作業を終えた車両は速やかに退出してください。

③ 搬入出車両は警備員の指示に従って入場してください。

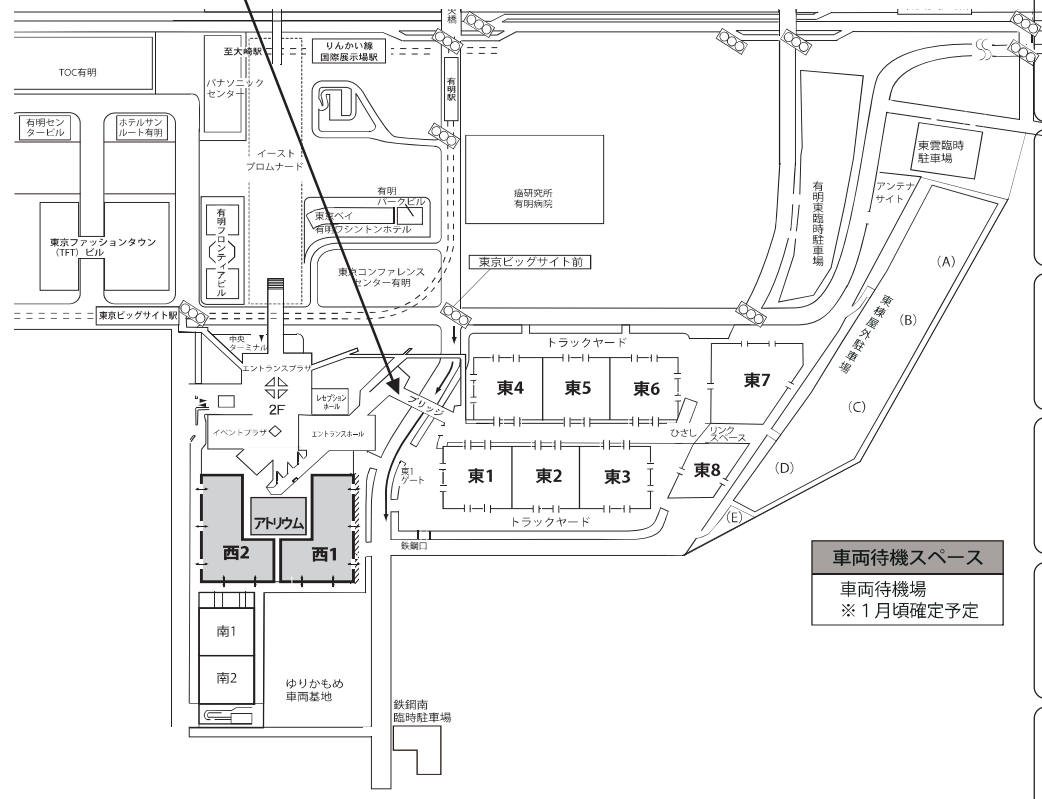
※西展示棟のトラックヤードの駐車可能台数に限りがあります。そのため、「搬入出車両証」携行の全車両は一度、車両待機場（※１月頃確定予定）で受付、待機をいただきます。

※車両待機スペースは、車両の状況により、変更する場合があります。

※車両待機スペースにおける搬入出作業以外の車両の停車を禁止します。

※アトリウムへの車両進入はできません。

※ ブリッジの高さは 3.8m です。



搬入出整理券

搬入日、会期最終日の「搬入出車両証」携行車両対象に「車両待機場（車両待機スペース）※１月頃確定予定」で警備員が整理券を発行し、番号順に展示会場に隣接した駐車スペースに誘導します。**整理券がない場合は誘導できません。必ず「車両待機場（車両待機スペース）**※１月頃確定予定**」で整理券をお受取りください。**

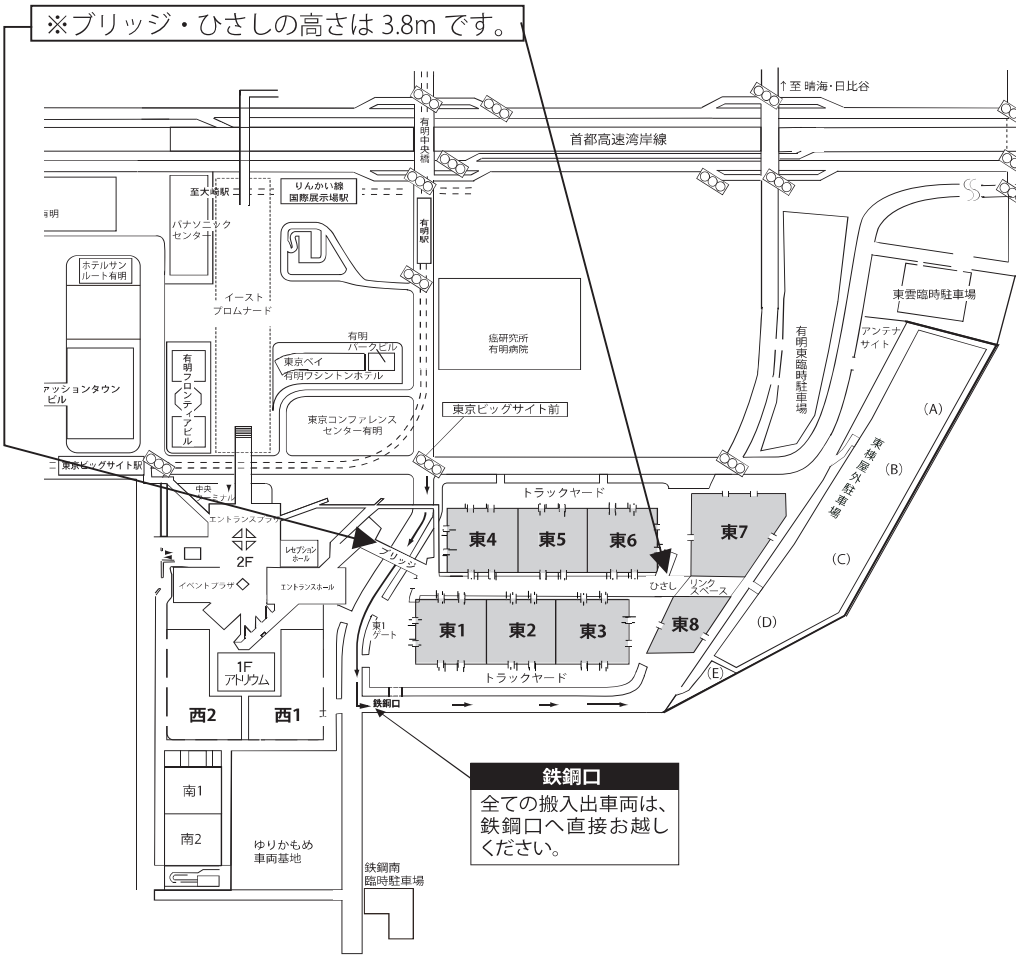
東展示棟

(2) 会期中（最終日以外）：搬入経路〔3/5（火）～3/7（木）〕(予定)

① 搬入車両は、警備員の指示に従って**鉄鋼口より入場してください。**

② 作業を終えた車両は速やかに退出してください。

③ 会期中の搬入後の駐車は、有料駐車場をご利用ください。



※車両待機スペースは、状況により変更する場合があります。

※車両待機スペースにおける搬入出作業中以外の車両の停車を禁止します。

※車両待機スペースにおける日をまたぐ 駐車、長時間の駐車は禁止します。

西展示棟

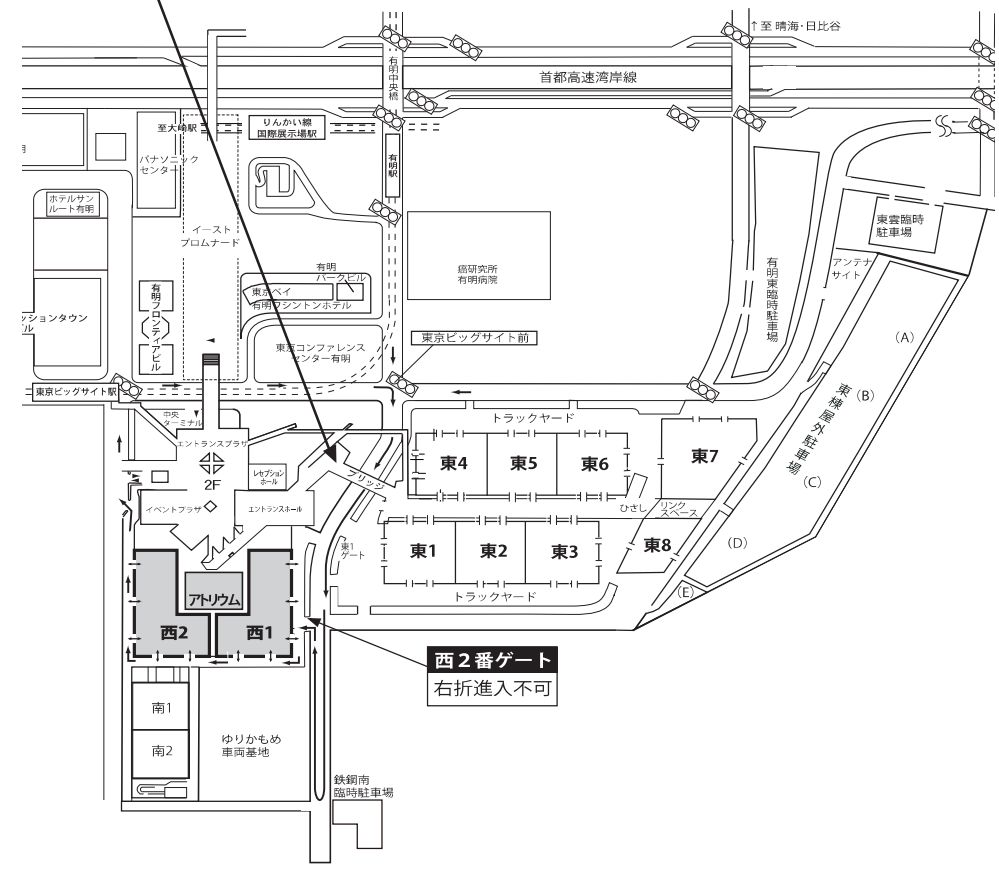
（2）会期中（最終日以外）：搬入経路〔3/5（火）～3/7（木）〕（予定）

① **会期中の搬入は、警備員の指示に従って、西2 番ゲートより左折入場してください。**

② 作業を終えた車両は速やかに退出してください。

③ 会期中の搬入後の駐車は、有料駐車場をご利用ください。

※ブリッジの高さは 3.8m です。



東展示棟

（3）会期最終日：搬出経路〔3/8（金）〕（予定）

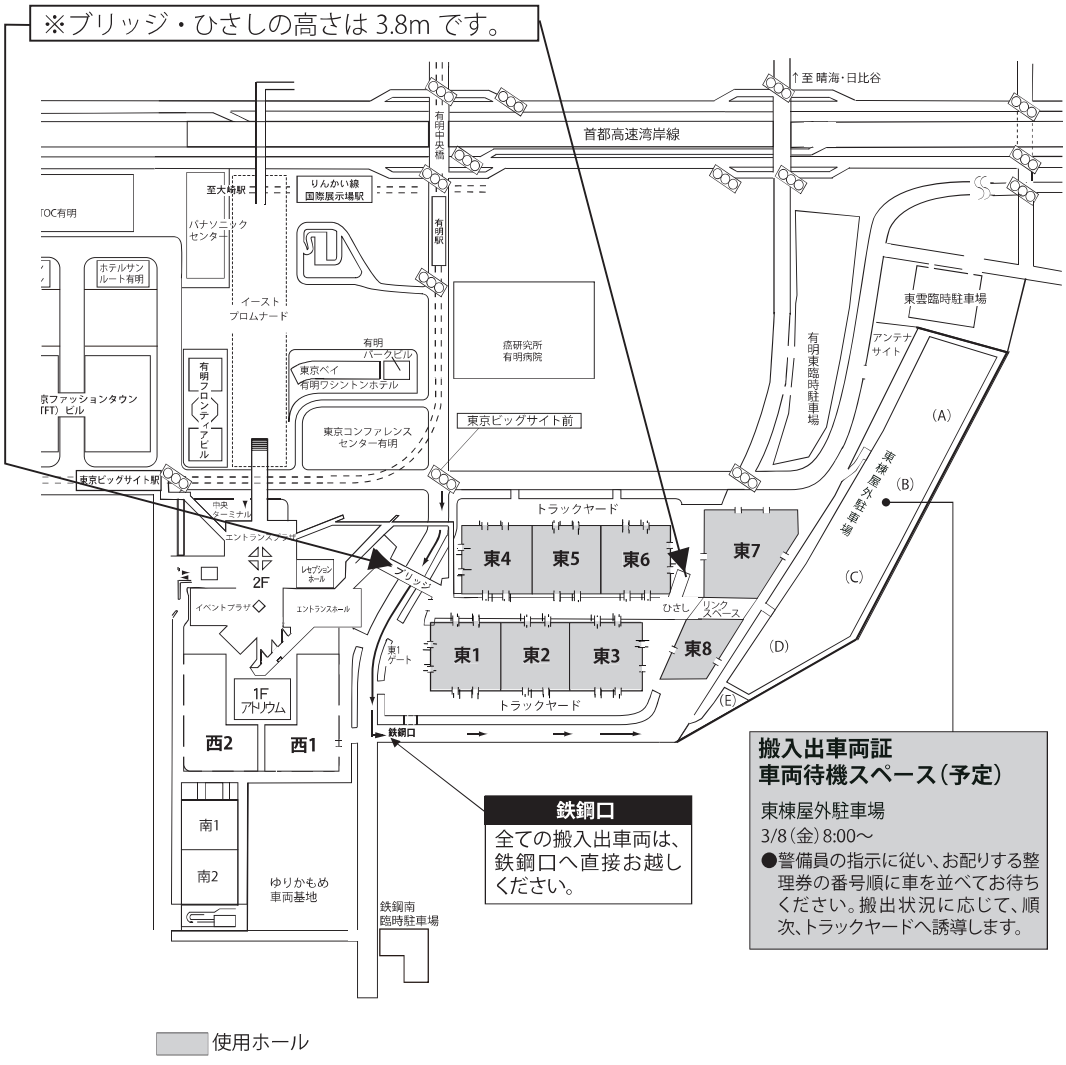
①「優先搬出車両証」車両は 12：00 までに鉄鋼口へお越しください。
トラックヤードが満車になり次第、東棟屋外駐車場に待機していただきます。
12 :00 を過ぎた場合は、「搬入出車両証」車両と同じ扱いとなります。

②「優先搬出車両証」は入場 1 回限りの使用に限定します。1 度退場すると、再度「優先搬出車両証」を使用することはできません。

③ 搬入出車両は警備員の指示に従って入場してください。

④ 作業を終えた車両は速やかに退出してください。

※館内へ進入する搬出車両の進入経路、待機場所についてはやむを得ず変更することがありますので予めご承知おきください。



※車両待機スペースは、状況により変更する場合があります。

※車両待機スペースにおける搬入出作業中以外の車両の停車を禁止します。

※車両待機スペースにおける日をまたぐ 駐車、長時間の駐車は禁止します。

搬出整理券

会期最終日の「搬入出車両証」携行車両対象に「東棟屋外駐車場（車両待機スペース）」で警備員が整理券を発行し、番号順に展示会場に隣接した駐車スペースに誘導します。**整理券がない場合は誘導できません。必ず「東棟屋外駐車場（車両待機スペース）」で整理券をお受取りください。**

西展示棟

（3）会期最終日：搬出経路〔3/8（金）〕（予定）

①搬入出車両は**「搬入出車両証」携行の上、車両待機場（※1月頃確定予定）に入場し受付を行い、搬出整理券を受け取ってください。**

トラックヤードの空き状況に合わせて順次ご案内いたします。
東棟屋外駐車場のキャパシティの都合上、待機場所は別の待機場にご案内させていただく場合がございます。

① 搬入出車両は警備員の指示に従って入場してください。

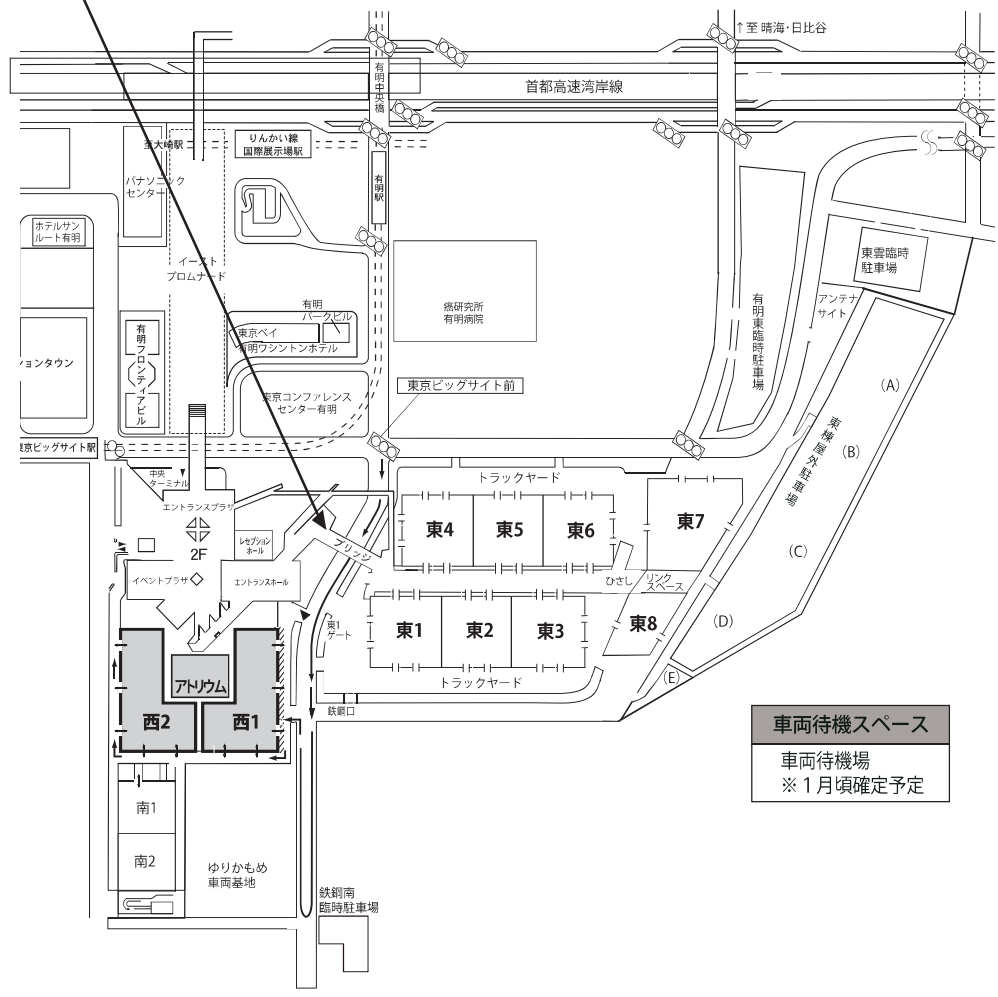
② 搬出作業を終えた車両は速やかにトラックヤードから退出してください。

※西展示棟のトラックヤードの駐車可能台数に限りがあります。そのため、「搬入出車両証」携行の全車両は一度、車両待機場（※1月頃確定予定）で受付後、警備がご案内いたします車両待機場で待機していただきます。

※館内へ進入する搬出車両の進入経路、待機場所についてはやむを得ず変更することがありますので予めご承知おきください。

※アトリウムへの車両進入はできません。

※ ブリッジの高さは 3.8m です。



3. 入門証・出展者バッジ・車両証

(1) 配付枚数

<カテゴリーゾーン出展者>出展申込み窓口 1 社につき、下記枚数を配付します。

		(作業者用) 入門証	(出展者用) 出展者バッジ	車両証	
				搬出入車両証	優先搬出車両証
利用者		作業者	出展者	―	―
使用日		3月2日(土)～3月4日(月)・3月8日(金) 16:30 以降	3月2日(土)～3月8日(金)	3月2日(土)～3月8日(金)	3月8日(金)
配付数	(出展ブース数) 1ブース	5		「出展者マイページ」より必要枚数をダウンロード(出力)してください。事務局より送付はありません。	1
	2ブース	10			
	3～5ブース	15			
	6～9ブース	30			
	10ブース以上	50			
事前追加		不可	不可		不可
追加発行		**ホール出入口出展者サービスカウンターにて申請可**	**出展者サービスカウンターにて申請可**		**再発行・追加不可 (複写は無効)**

<ナショナルパビリオン出展者>各国オーガナイザー宛てに別途事務局よりご案内差し上げます。外国公館用駐車証についても、別途事務局よりご案内差し上げます。

※同車両証不携行の車両は待機場(トラックヤード等)への入場を禁止します。「搬入出車両証」は事前に搬入出予定車両数分をダウンロードいただき、全車両携行の周知をお願いします。

(2)「入門証」について

「入門証」サンプル(黄色)



・搬入出期間中、作業員は「入門証」を常時着用してください。不携行の場合、場内入場はできません。

・会期中は「入門証」での入場はできません。

・事前に送付された枚数が不足している場合は、現場(各ホール出入口の出展者サービスカウンター)で追加発行いたします。事前の追加発行は承っておりません。

(3)「出展者バッジ」について

「出展者バッジ」サンプル



・出展者は、「出展者バッジ」を常時着用してください。

・バッジには、名刺を貼付するか必要事項を記入してください。
(出展者以外への貸与は禁止します)

・事前に送付された枚数が不足している場合は、現場(各ホール出入口の出展者サービスカウンター)で追加発行いたします。その際は名刺を必ずご提示ください。事前の追加発行は承っておりません。

・出展関係者であっても 16 歳未満の方は入場できません。

（4）車両証

搬入・搬出車両のフロントガラス部分に「車両証」を外から見えるように掲示することで、事務局が用意した車両待機スペースに入場することができます。
「車両証」は以下の２種類です。

＜搬入出車両証＞

３/2（土）～３/8（金）の期間中に搬入出を行う際に使用する車両証です。ブース番号・出展会社名・作業会社名をはっきりとご記入ください。

「出展者マイページ」より必要枚数をダウンロード（出力）してください。
※事務局より搬入出車両証の送付はございません。

（見本）

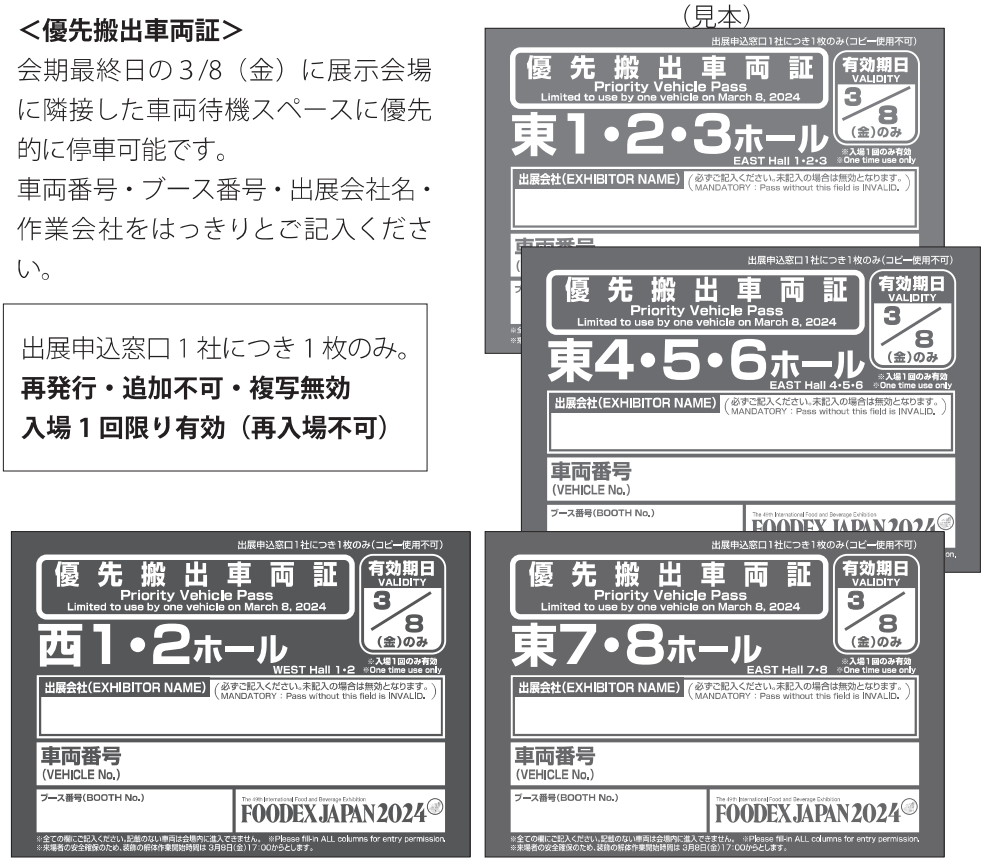


＜優先搬出車両証＞

会期最終日の３/8（金）に展示会場に隣接した車両待機スペースに優先的に停車可能です。
車両番号・ブース番号・出展会社名・作業会社をはっきりとご記入ください。

出展申込窓口１社につき１枚のみ。
再発行・追加不可・複写無効
入場１回限り有効（再入場不可）

（見本）



上記の「車両証」は作業の終えた車両の駐車を許可するものではありません。
作業を終えた車両は速やかに退出、移動してください。
本車両証の記入もれ、不掲示の場合は駐車スペース・会場への進入を禁止します。

4. 注意事項

(1)「早出届」

8：00 前に入館を希望する場合は、**前日 17：30 までに会場内事務局へ「早出届」を申請してください。**

(2)「残業届」

18：00 以降に作業をする場合は、**当日 17：30 までに、会場内事務局へ「残業届」を申請してください。**

(3) 搬入・搬出に関する注意事項

① 搬入出時の費用について

出展物の輸送、搬入出、撤去、その他出展者の行為に属する費用、ならびに出展物、出展者に対する損害賠償等の保険料はすべて出展者の負担となります。

② 搬入出車両の制限

- P.17 記載の車両証を掲示していない車両は、P.13 ～ 16 の車両待機所には進入できません。
- 駐車スペースは限られますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。
- 搬入出をともなわない車両（通勤）は、有料駐車場をご利用ください。
- 混雑緩和のため、「宅配便」「搬入・搬出サービス」（P.23 ～ 26）の利用も検討ください。

③ 指定場所以外での車両待機と積込み作業の禁止

駐車禁止エリア、路上駐車による積込作業は禁止します。
周辺道路に違法駐車・停車することは絶対におやめください。
※搬入出当日は、所轄警察署による交通違反取締の実施が予想されます。

④ 重量物の搬入出について

床面に集中負荷がかからないよう分散措置をとってください。
※床面の最大荷重は 5t/m^2、ピットおよびその周辺部 200mm までは 3t/m^2 以下
※ピットおよびその周辺部に単体の総重量が 3t 以上の展示物が乗る場合は、該当ピットおよびその周辺部全体を厚さ 16mm 以上の鉄板で養生してください。

アトリウムについて

- アトリウム内は車両の乗入れはできません。
- 車両待機スペースからの手運び・台車による搬入出のみ可能です。
- アトリウム内の床面の最大荷重は 0.36t/m^2 です。

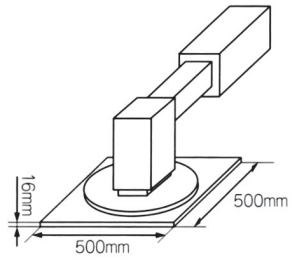
⑤ クレーンの使用について

クレーンのアウトリガーをピット蓋にかけないでください。
柱・梁等、構造躯体を損傷しないよう十分注意してください。
万一、施設内の上記等への損傷が発生した場合、修繕等に係る費用は全て出展者の負担となります

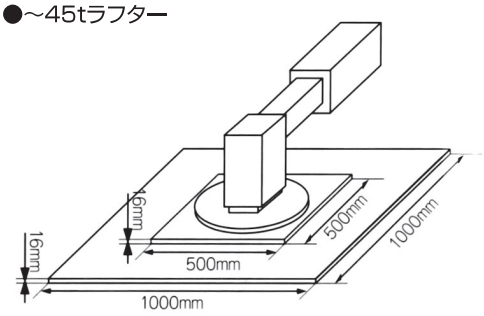
吊り上げクレーンは45tラフタークレーン以下とします。
サイズ別アウトリガーベースの養生方法は次図の通りです。

ラフタークレーンの重量	養生方法
35 t 以下	500 mm× 500 mmの敷板を使用（厚さ 16 mm）
45 t 以下	1,000 mm× 1,000 mmの敷板を使用 500 mm× 500 mmの敷板を重ねて使用（厚さ 16 mm）

●～35tラフター



●～45tラフター



⑥ 資材について

空容器、梱包資材、残材などは出展者の責任において必ずお持帰りください。
ブース内に上記が残存した場合、撤去により発生した費用を請求いたします。

⑦ 防音

展示物・資材等の搬入・搬出にあたっては防音につとめ、近隣の迷惑にならないようにしてください。

(4) 禁煙の徹底について

所定の喫煙所を除き施設内は全面禁煙です。
喫煙は所定の喫煙場所を利用してください。
装飾会社や代理店への周知徹底をお願いします。

5. 宅配便

スムーズな搬入のため、宅配便利用を推奨します。

(1) 搬入時

展示会場に小口荷物（宅配便、混載貨物等）を送る場合は、下記内容を明記のうえ送付してください。

※荷物は必ず自社ブースにてお引取りください。事務局では一切お預かりしません。

※搬入期間以前に荷物を送付しても、会場側でお受取りはできませんのでご注意ください。
（会期中は、自社ブースでお受取りください）

※事務局指定の宅配便会社はありません。自社にて直接手配してください。
なお、時間指定の可否については、ご利用の宅配便会社にご確認ください。

※混雑が想定されるため、引渡予定日の 4 日前までに荷物を発送するようご協力ください。

なお、引渡予定日当日到着の宅配便につきましては、仕分けを行う時間が必要なため、お届けが夕方となります。あらかじめご了承ください。また、3 月 2 日 (月) のヤマト運輸クール便は、全量午後からのお届け又は引取となります。となります。あらかじめご了承ください。

※東展示棟と西展示棟で住所が異なります。

※住所の記載は、お間違えの無いようご注意ください。

東展示棟＜伝票記入事項＞

お届け先	氏名	貴社名（社名とブース名が違う場合は、ブース名も記入） 担当者名
		☎（会場内で連絡の取れる携帯電話番号）
	住所	**〒 135-0063 東京都江東区有明 3-10-1 東京ビッグサイト**（有明・国際展示場）
		展示会名 会場内 東●ホール ブース番号●● - ●●●
	引渡予定日 3 月●日	希望時間帯 ●時～●時

西展示棟＜伝票記入事項＞

お届け先	氏名	貴社名（社名とブース名が違う場合は、ブース名も記入） 担当者名
		☎（会場内で連絡の取れる携帯電話番号）
	住所	**〒 135-0063 東京都江東区有明 3-11-1 東京ビッグサイト**（有明・国際展示場）
		展示会名 会場内 西●ホール ブース番号●● - ●●●
	引渡予定日 3 月●日	希望時間帯 ●時～●時

●展示会名、展示ホール、ブース番号を明記してください。
●ブースに担当者がいる時間をご指定ください。
●電話番号は現地でお受取りになる担当者の携帯番号をご記入ください。

(2) 搬出時

P.73 の「宅急便・宅配便受付カウンター」に荷物をお持ちください。

※宅急便のサイズが拡大し、重量 30kg、三辺合計 200cm、最長辺 170cm まで宅急便となりました。

※ヤマト便は廃止となりました。

6. 一括搬入・搬出サービスのご案内（有料）

搬入・搬出時の混雑緩和や出展者の負担軽減等を図るため、出展物の搬入から搬出・返送、場内荷役作業を以下（1）、（2）の 2 社より提供します。

＊搬入時：ブースへお届け

＊搬出時：ブースまで引き取り

費用等詳細は各社へお問合せください。なお、(1)、(2) は本展指定会社ではありません。他社へ手配いただくことも可能です。

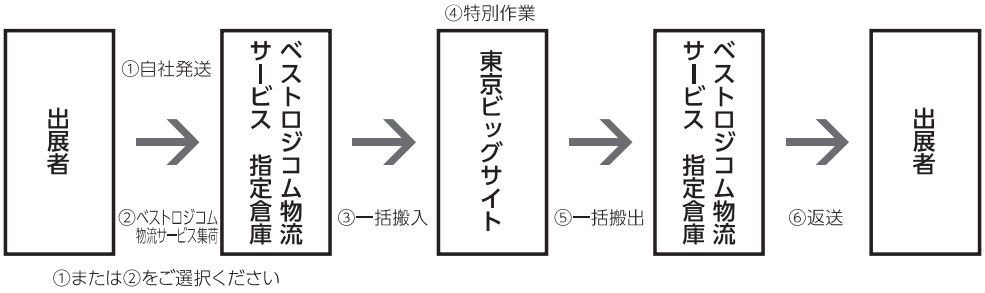
（1）一括搬入・搬出サービス・・・担当：ベストロジコム物流サービス（株）

一括搬入・搬出サービスは、出展者の出展物などの集荷や、**ベストロジコム物流サービス（株）**指定倉庫でのお預かり、搬入日のブースまでのお届け、展示会終了後のブースからの引取り、ご指定場所までの返送などをお引受けするものです。ご利用希望の出展者は、出展者専用ページの**「一括搬入・搬出サービス見積依頼書」**を**ベストロジコム物流サービス（株）**に、提出期限までにご提出ください。記入された作業内容と品目リスト（後日送付します）に基づき、見積額をお知らせします。

注）**「一括搬入・搬出サービス見積依頼書」**は見積依頼書です。申込書ではありません。

提出書類

■搬入、搬出について



注意：下記＊印は出展者にて選択ください。

①自社発送 ＊（選択）	**出展者様ご自身で指定倉庫まで下記期間に到着するように発送。** **2 月 27 日（火）～ 3 月 1 日（金）（9：00 ～ 17：00 受付）** 出展者ご指定の運送会社をご利用ください。（送料元払にてお願いします）
②集荷 ＊（選択）	**出展者ご指定集荷先への集荷。** **集荷期間：2 月 27 日（火）～ 3 月 1 日（金）** ベストロジコム物流サービスの手配で集荷します。
③一括搬入	**展示会場、各ブースまでお届け。** 担当者不在でもベストロジコム物流サービススタッフ立会いのもと、ブース内に搬入が可能です。
④特別作業	**ブース内での開梱・梱包作業など。** 希望される作業内容により、所定の料金がかかります。
⑤一括搬出	**展示会閉会後、集荷、搬出。** 搬出用ラベルは会期終了前に渡します。 ブースへの引取りは、順次ベストロジコム物流サービススタッフが伺います。
⑥返送	**指定返送先へお届け。** 3 月 12 日（火）以降お届けします。地域により若干日数がかかる場合があります。

一括搬入・搬出スケジュール	搬入：3月 4 日（月）AM ～ ／ 搬出：3月 8 日（金）展示会終了時より

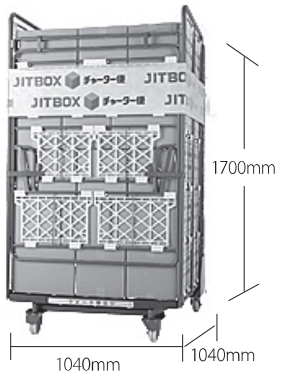
ベストロジコム物流サービス指定倉庫　①自社（出展者）発送の場合の納品先（送付先）

〒 221-0022　神奈川県横浜市神奈川区守屋町 1-3-2　　電話：045-444-0754
ベストロジコム物流サービス株式会社　気付　「出展展示会名」　宛

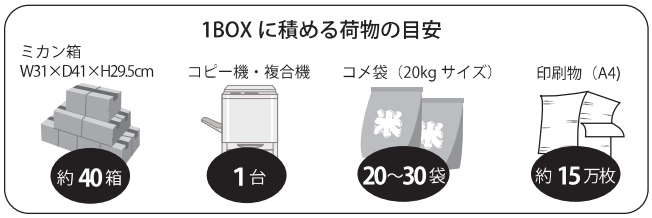
※料金の詳細は料金の詳細はベストロジコム物流サービス(株)（「2. お問合せ先一覧」（P.3））**にお問合せください。**

（2）「JITBOX チャーター便」サービス・・・ 担当：ヤマトボックスチャーター（株）

ロールボックスパレット（BOX）による輸送サービスです。
集荷先から開梱・積替えなしで、ご指定時間に出展ブースまでお届けします。
※事前予約制です。
※ヤマト運輸宅急便とは別サービスになります。



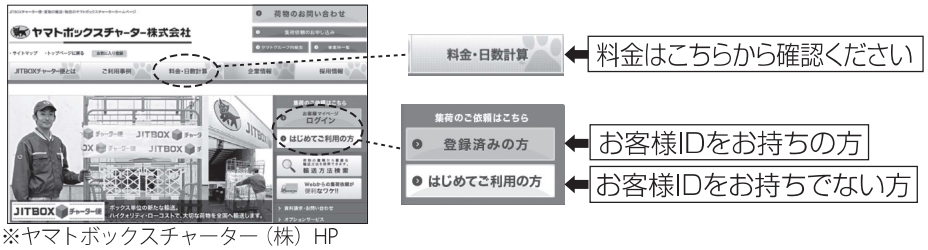
BOX 内寸 :W104 x D104 x H170(cm)
最大積載量 :500kg（容積 :180cm³）



■申込みから輸送の流れ

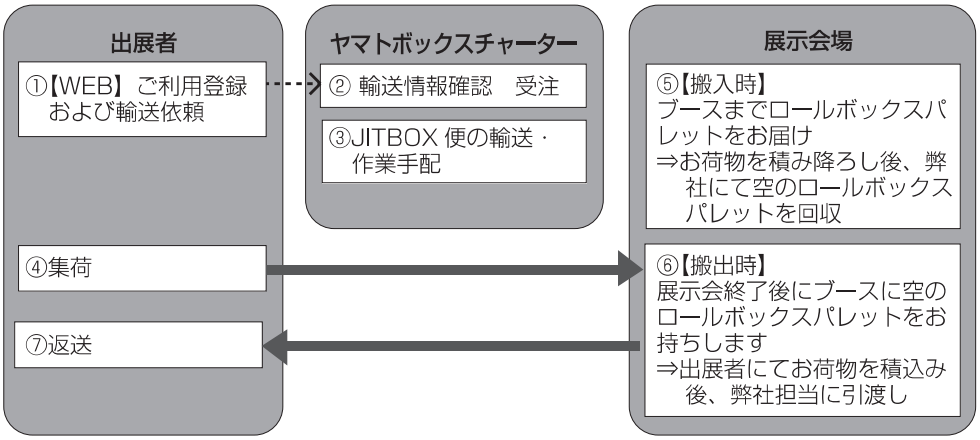
WEB申込み

出展者マイページから「ヤマトボックスチャーター」のオフィシャル HP（URL：https://www.yamatobc.com/) にアクセスいただき、
①ご利用登録 ② ID 発行※③ログイン ④輸送依頼の手順で利用予約を 2024 年 2 月 16 日（金）までにお願いします。
※ ID の発行は最短 2 営業日掛かります。
※ 往復輸送の希望の方は往路・復路の入力をお願いします。
※ 貴社エリア管轄支店にて対応させていただきます。
※ 輸送依頼の際は、必ず展示会場の住所（巻頭開催概要参照）に、ホール名・ブース番号の入力をお願いします。
※ 日曜日の集配は行っていません。
※ お支払いは銀行振込または現金での集金になります。銀行振込はご希望に添えない場合があります。
※ 集配は 3 時間幅でご依頼をお願いします。
※ 集荷・配達・御見積り等に関しては、弊社管轄支店にお問い合わせをお願いします。



※ヤマトボックスチャーター（株）HP

輸送の流れ



申込期限：2024 年 2 月 16 日（金）

搬入スケジュール	搬出スケジュール
集荷：2 月 27 日（火）～ 3 月 1 日（金）	搬出：3 月 8 日（金）
搬入：3 月 4 日（月）	配達：3 月 11 日（月）以降 地域によりさらに 1 ～ 3 日かかる場合があります。

※ 3 月 11 日（月）の配達は集中するため、可能な限り時間指定なし、または午後の時間指定へのご協力をお願いいたします。

※サービス・料金の詳細に関しては、ヤマトボックスチャーター（株）（「2. お問合せ先一覧」(P.3)）**にお問合せください。**

なお、小口輸送・宅配便（P.23、P.73）については、各自宅配便業者をご手配ください。

5 ブース装飾工事およびレンタル備品

1. ブース装飾工事フロー

提出書類

全出展者　提出必須書類

施工依頼の有無に関わらずご提出ください

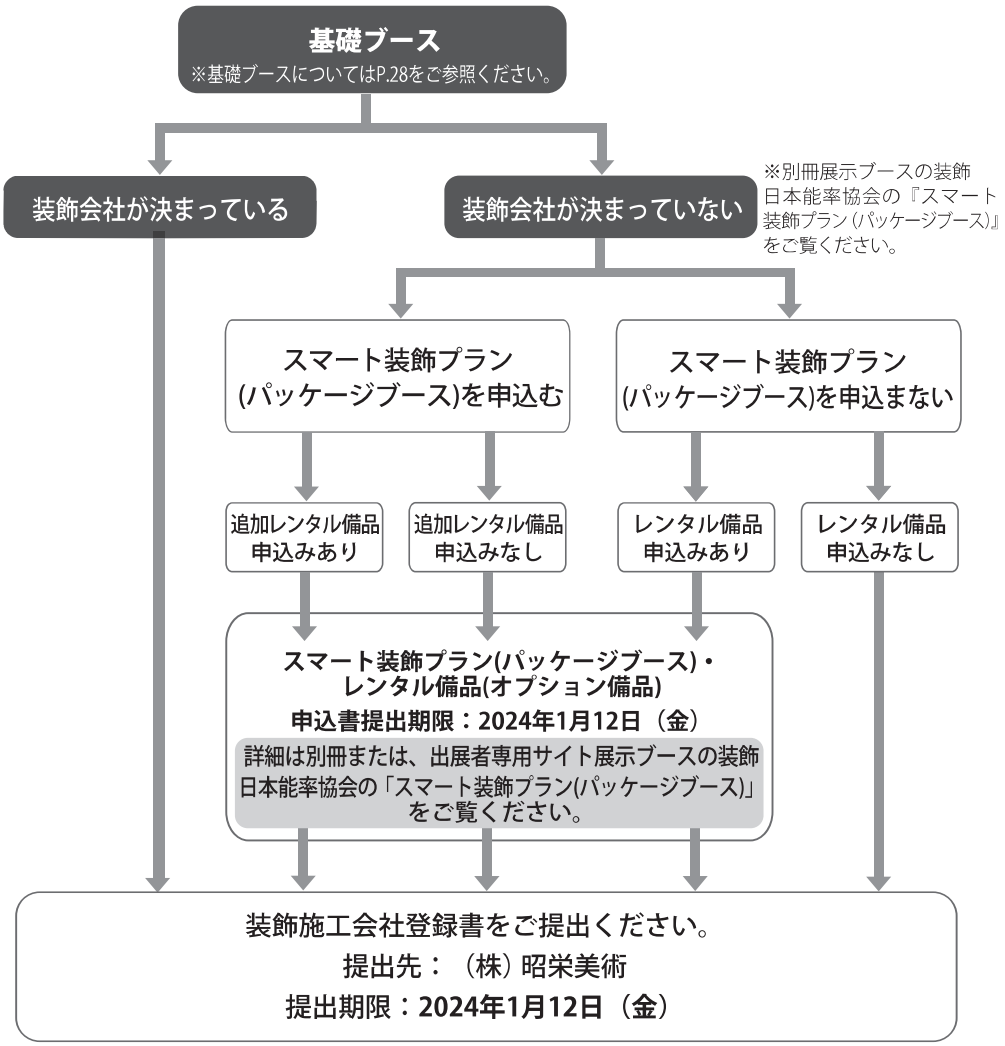
●装飾施工会社登録書

本登録書は出展者マイページに掲載しています。

提出先：(株)昭栄美術

提出期限：2024 年 1 月 12 日（金）

●ブース装飾工事／レンタル備品の詳細は、別冊展示ブースの装飾 日本能率協会の『スマート装飾プラン（パッケージブース)・レンタル備品 (オプション備品) のご案内』をご覧ください。



※スマート装飾プランのブース引き渡しは、3 月 4 日（月）8：00 になります。

2. 装飾施工会社登録

提出書類

出展者はブースを装飾施工する会社名を**「装飾施工会社登録書」**にご記入のうえ、**（株）昭栄美術**に直接提出してください。自社で施工される際も必ずご提出ください。

3. 出展ブースのレイアウト決定

各出展者のブース位置は、出展ゾーン、出展ブース数、過去の出展回数、申込日、試飲・試食の有無、実演内容（水・ガスの使用）、床面工事の有無（アンカーボルト埋め込み）、出展製品、2 面開放指定権の申込みの有無などを勘案のうえ、会場構成計画に沿って事務局が決定します。

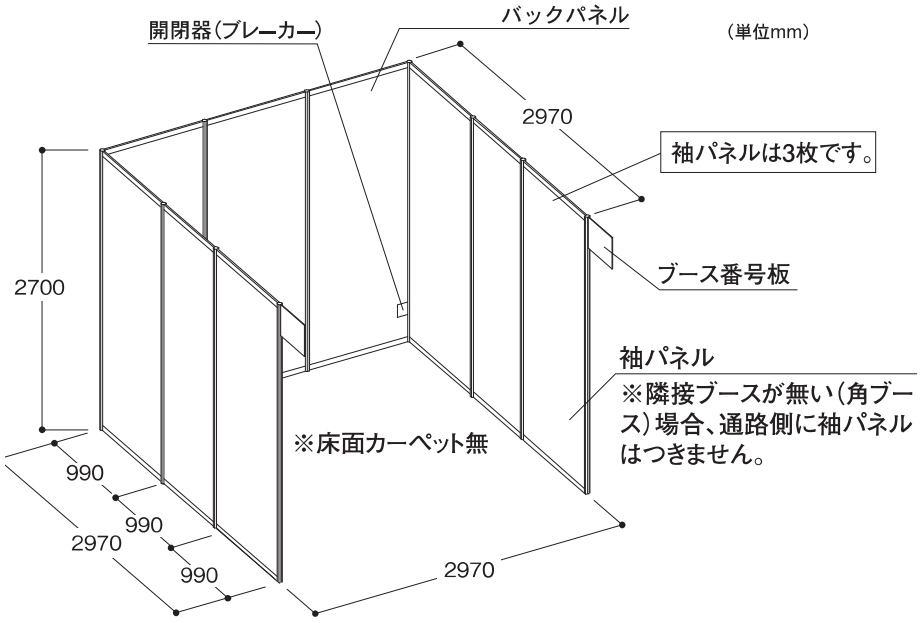
4. 基礎ブース

出展料に含まれる基礎ブースは以下の通りです。ただし事務局では出展規模、展示場の状況等により変形したブースを設置する場合があります。

（1）基礎ブース

事務局がバックパネル（後壁）、袖パネル（側壁）（白色システムパネル・両面ビニールコーティング・4mm ベニヤ合板）、ブース番号板を施工します。

① 隣接ブースが無い場合（コーナーブース）、通路側に袖パネルはつきません。
② 社名板（パラペット）、床面カーペット、棚等のブース内装飾はつきません。
③ スペースブース（P.29 参照）の場合は、システムパネルは設置せず、４隅の目印のみとなります。



（2）電気設備

事務局では「基礎ブース」におけるサービスとして交流単相 100V、1 ブースにつき 300W までの一次側電気工事（幹線工事）を行います。供給幹線をブース内まで配線し、主幹開閉器（ブレーカー）を設けます「（4）電気工事（P.40）」。

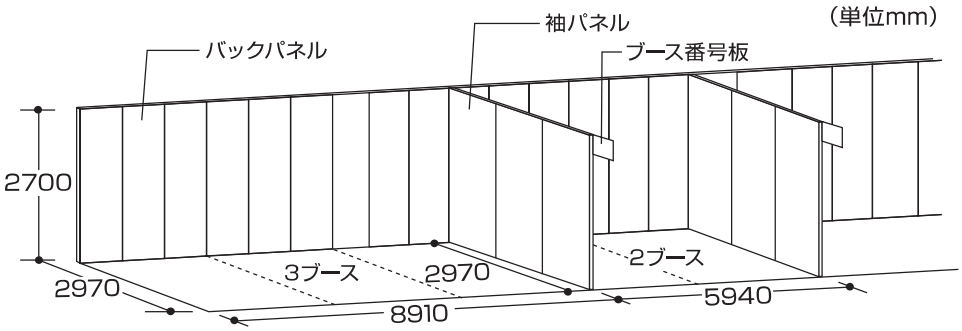
※供給容量を超える一次側電気工事（幹線工事）、分電盤・コンセント等の二次側電気工事（ブース内工事）と電気使用料は出展者の負担となります。

注）給排水・ガス設備の施工については「基礎ブース」には含まれません。
配管工事料金と水道・ガス・エアーの使用料は出展者の負担となります。

(3) ブースの配置について

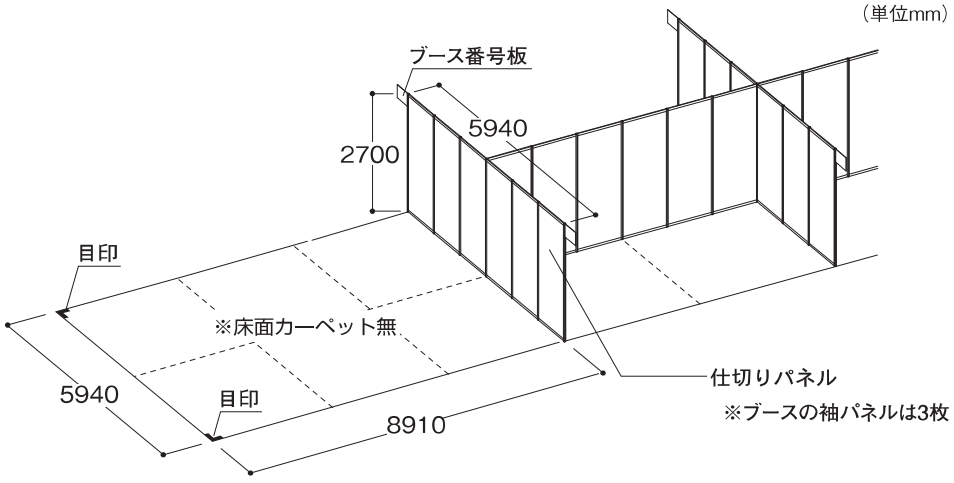
①シングルブース

ブース数が 1 ～ 5 ブースまでの場合は､シングルブース（一列）での配置となります。
バックパネルは、背面にブースが無い場合でも外すことはできません。



②ダブルブース（２列）

ダブルブースは、6 ブース以上からの配置となります。
ただし４ブースの場合でも事前に有料申込みをしている出展者については、ダブルブースにて配置しています。
バックパネルは、背面にブースが無い場合でも外すことはできません。



③スペースブース

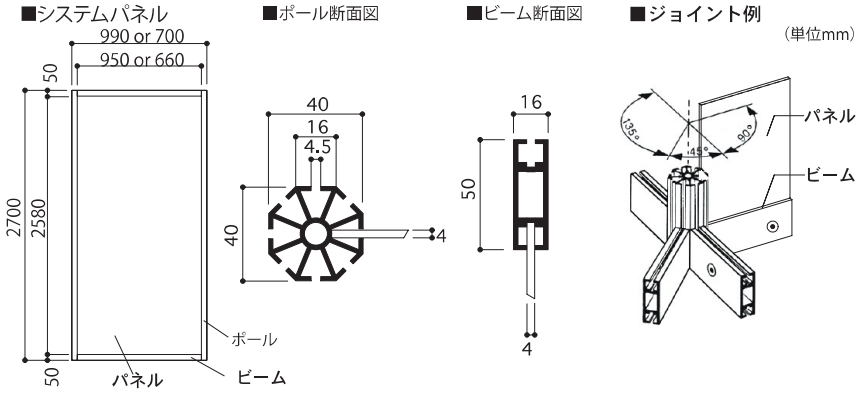
スペースブースは、10 ブース以上からの配置となります。
パネルは設置せず、4 隅目印のみで区画表示をします。

（例：FOODEX の場合）



※ブース番号板は会場にて配付いたします。

(4) システム部材の名称と基本寸法

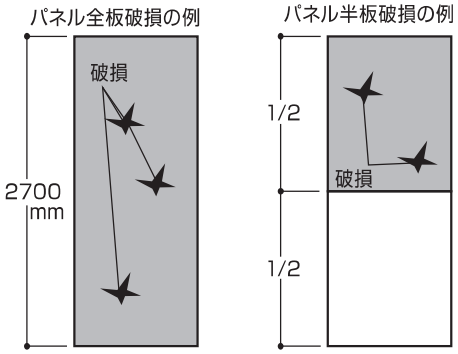


5. 装飾施工規定（床面工事アンカーボルト打設他）

(1) 施工規定

① システムパネル等の加工禁止

システムパネル、ポール、ビームの切断、釘打ち、穴あけ等の加工を禁止します。
また、壁面にパネルやポスター等を掲示する場合は、マジックテープや再剥離可能なテープ、または吊り下げ式チェーン等を使用してください。
部材の破損や加圧による損傷、強粘着テープ使用による壁面剥離等があった場合は、修復費用全額を実費請求させていただきます。

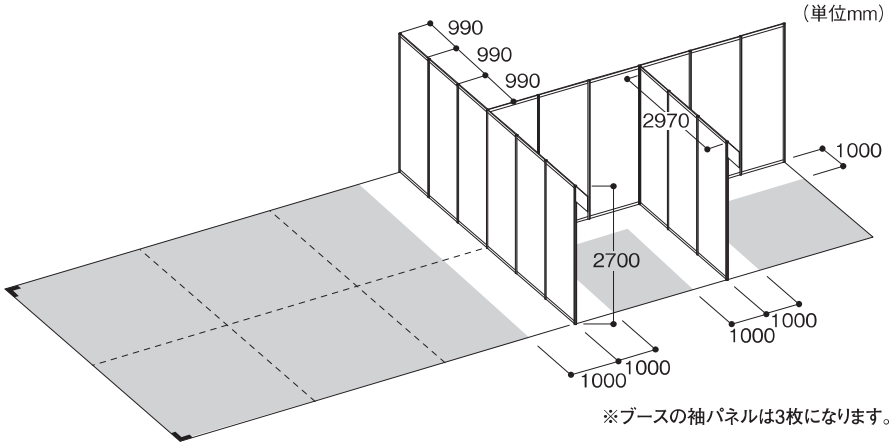


加工等により破損した場合は、実費請求させていただきます。

パネル全板破損の場合　11,000 円（税込）
パネル半板破損の場合　5,500 円（税込）

② 高さ制限（セットバック規定）

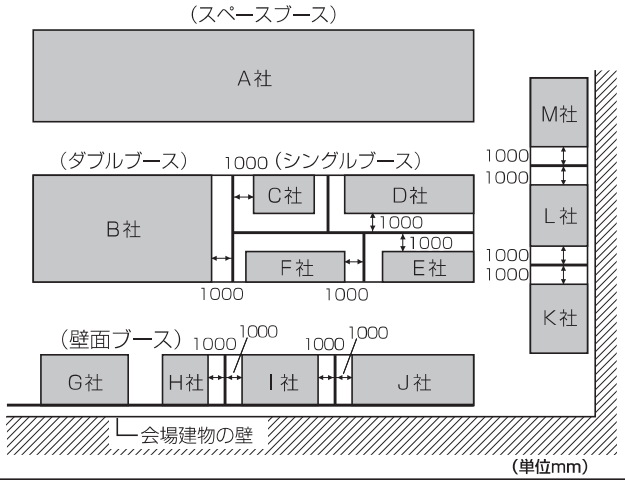
出展物、装飾物、表示等の高さは床面から 5.0m 以下に制限します。ただし、隣接ブースから 100cm の範囲内は高さ 2.7m 以下に制限します。**高さ制限（セットバック規定）をお守りいただけない場合は、会場において修正または撤去をお願いします。**



※網かけ部分は床面から 5.0m までの高さの出展物、装飾物、表示等の設置が可能です。それ以外の場所は 2.7m までの高さに制限します。

〈ブースタイプ別高さ制限〉

※網かけ部分は5.0m以下、
白地部分は2.7m以下



③ 大型装飾・展示物等の設計について

※製品・装飾・標示等で**高さ 2.7m 超かつ幅 3m 超の壁状の出展物・装飾物等**がある場合は、必ず**平面図・立面図を 1 月 12 日（金）**までに**（株）昭栄美術**に提出してください。

※内容により設計変更、2 方向以上の避難経路の確保等をお願いする場合があります。

※防災の都合上、煙感知器・パッケージ消火設備等の設備（有料）の設置をお願いする場合があります。

これらの設備には、装飾計画に影響の出るサイズの設備も含まれますので、設計の初段階に必ず**（株）昭栄美術**に確認してください。
例 1）パッケージ型消火設備：幅 75cm ×奥 70cm ×高さ 162cm（100V コンセント要）
例 2）補助散水栓：幅 91cm ×奥 65cm ×高さ 106cm（100V コンセント要）

※現場で、該当者が当該措置をとっていない場合は、修正・撤去をお願いする場合があります。

④ 重量物について

・展示会場の許容荷重は 5t/m² です。

・5t を超える装飾物、展示物を設置する場合は、事前に**（株）昭栄美術**にご相談ください。

・また、ピット上およびその周辺部（ピット端より 200mm まで）に 3t を超える装飾物、展示物を設置する場合も、事前に**（株）昭栄美術**にご相談ください。

・展示会場に進入できる車両の総重量（車両＋積載重量）は、45t 以下に制限されています。

⑤ 天井構造の原則禁止と設計承認

ブース内に天井および屋根をつけることは、消防設備等の機能障害（・スプリンクラー設備および放水銃の散水障害・自動火災報知設備の感知器および走査型火災検出器の感知障害・避難誘導灯の視認障害）となりますので、原則禁止します。

ただし、遮光、遮音、断熱、防塵または、照明器具、クーラー等を天井に取付けなければ展示物品の持つ機能が説明できない場合は、事前に相応の代替措置の指導を受け、安全性が確保された場合は認められます。

ご希望の出展者は、**平面図・立面図**を**1月12日（金）**までに**（株）昭栄美術**に直接提出ご提出し、お問合せください。提出された平面図・立面図は一括して**東京ビッグサイト**へ提出し、施工確認を行います。

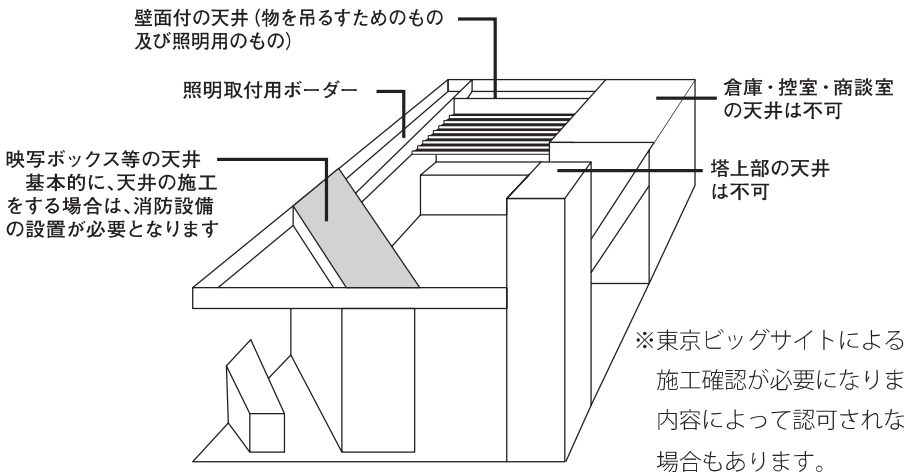
※内容により、消火器・煙感知器・パッケージ型消火設備・誘導標識等の追加設置（有料）をするよう、指導される場合があります。

これらの設備には、装飾計画に影響の出るサイズの設備も含まれますので、設計の初期段階に必ず**（株）昭栄美術**に確認してください。

例1）パッケージ型消火設備：幅75cm ×奥70cm ×高さ162cm（100Vコンセント要）

例2）補助散水栓：幅91cm ×奥65cm ×高さ106cm（100Vコンセント要）

天井構造の規制例



※東京ビッグサイトによる施工確認が必要になります。内容によって認可されない場合もあります。

⑥ 2階建て装飾の原則禁止と設計について

2階建て装飾は原則として禁止します。

ただし、展示上不可欠なもので安全対策ならびに防災対策が十分に整備され、かつ構造上安全が確認された場合のみ実施可能となります。必ず設計初段階において**平面図・立面図**を**1月12日（金）**までに**（株）昭栄美術**にご提出ください。

消防署との打合せの結果、消火器・煙感知器・パッケージ型消火設備・誘導標識等の追加設置（有料）をするよう、指導される場合があります。

これらの設備には、装飾計画に影響の出るサイズの設備も含まれますので、設計の初期段階に必ず**（株）昭栄美術**に確認してください。

例1）パッケージ型消火設備：幅75cm ×奥70cm ×高さ162cm（100Vコンセント要）

例2）補助散水栓：幅91cm ×奥65cm ×高さ106cm（100Vコンセント要）

⑦ スペースブースの設計について

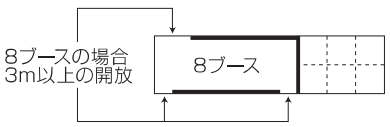
スペースブースを装飾・施工する場合は、設計途中で必ず**平面図・立面図を1月12日（金）**までに**（株）昭栄美術**にご提出ください。内容により設計変更を求める場合があります。

⑧ 全面パネルの禁止と設計について（8ブース以上のダブルブースおよびスペースブース）

1辺が8.1mを超える辺については全面パネルで覆うことを禁止します。
レイアウト上パネルを設置せざるを得ない場合は、下記をご確認のうえ、必ず**平面図・立面図を1月12日（金）**までに**（株）昭栄美術**に提出し、承認を得てください。
※見通しならびに二方向避難等の出入口を確保するため、パネルを開放してください。
※袋小路にならない装飾設計をお願いします。

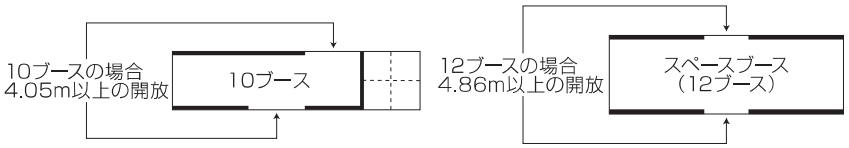
●辺の1辺が9m超、12m以内の場合
＊各辺の25%以上を開放すること（左右・中央どちらでも構いません。）
＊全面パネル禁止（会場の壁面に面している、または隣接ブースがあるパネルのみ全面パネル可）

〈例〉



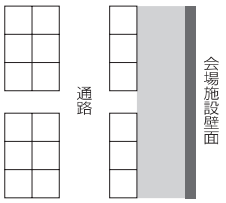
●辺の1辺が12m超の場合
＊辺の30%以上を開放すること（左右・中央どちらでも構いません。）
＊全面パネル禁止（会場の壁面に面している、または隣接ブースがあるパネルのみ全面パネル可）

〈例〉



⑨ 壁面沿いブースにおける禁止事項

会場壁面沿いブースの背面パネルの取り外しや開口部の取り付け、パネル裏面への装飾およびブース裏への荷物のストックは禁止します。



では以下を禁止します。
- **荷物ストック**
- **開口部の設置**
- **パネル裏への装飾**

⑩ 造作物・出展物の固定

ブース造作および出展物は地震等により転倒・落下・移動がないよう、確実に固定してください。不完全な場合は撤去していただきます。なお、ご不明な点がありましたら、事前に図面等の資料を**（株）昭栄美術**に提出し相談してください。

⑪ 床面工事（アンカーボルト打設）

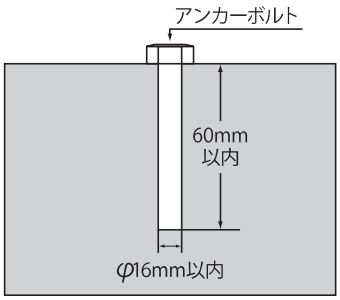
提出書類

床面工事（アンカーボルト打設）を行う場合は**「床面アンカーボルト工事許可申請書」**に工事個所を●印で示した平面図1部を添付し、**（株）昭栄美術**に直接提出してください。一括して東京ビッグサイトに施工許可申請をします。
申請書を提出しても、会場施設の構造上、作業ができない場合もありますのであらかじめご了承ください。
※打設は自社にて行ってください。

※床面アンカーボルト工事とは
出展物や装飾物を固定するためのボルトを床面コンクリートに埋め込み転倒・移動・浮遊を防止するための工事。

●床面工事規定（ホールインアンカー打設）

- アンカーボルトの深さは 60mm 以内（ドリル径 17mm 以内）、太さは 16mm 以内の芯棒打ち込み式オールアンカーのみとします。
- 東展示ホールガレリア側低天井部、床面ピット蓋部分およびピット内への打設は禁止します。
- アトリウム内はアンカーボルトの打設はできません。
- ピットから 200mm 以上離して打設してください。
- サッシ、壁面、柱面に穴をあけることを禁止します。
- 床面アンカーボルト以外の一切の直接工作（掘削、はつり等）は禁止します。
- コンクリート釘・ドライピット鋲・グリップアンカー・ケミカルアンカー・コンクリートビスなどオールアンカー以外のものを打ち込むことを禁止します。



- 床面アンカーボルト工事を行った場合、アンカーボルトは水平面までサンダー等で切断してください。ハンマーによる打込みや、ガス熔断、引抜きは禁止します。
- **原状回復できていない場合は、修復に発生した費用を会期終了後に請求します。**

●床補修負担金

床面アンカーボルト工事を行なう場合、下記床補修負担金を徴収します。現場で追加工事を行った場合は、**（株）昭栄美術**に報告してください。床補修負担金を追加請求します。

床補修負担金	アンカーボルト　1本（φ16mm 以下）につき	1,100 円（税込）
申請手数料	1 申請につき	550 円（税込）

※事前申請がなく当日打設された場合は、別途請求させていただきますのでご留意ください。

⑫ 作業用電源

展示会場内の壁コンセントの使用は禁止します。

⑬ 施工図面の提出について

下記に該当する場合は、施工図面（平面図・立面図）の提出をお願いします。

1. 出展ブースがスペースブースである
2. 装飾物・出展物の高さが 2.7m を超える
3. 天井構造・二階建構造に当たる装飾がある
4. 通路面を覆う形の施工を計画している
   ※「⑧全面パネルの禁止と設計について」（P.33）の項目を確認ください
5. 床面工事（アンカーボルト打設）
   ※アンカーボルトの工事位置を示した平面図を提出ください。
6. その他施工についてお問合せのある場合

提出先：**（株）昭栄美術**
e-mail：foodex@shoei-bijutsu.co.jp
提出期限：**1 月 12 日（金）**

●サイズの入った図面を提出ください。
●ファイル名に「ブース番号」および「出展者名」を入れてください。
例：5F10_shoei-bijutsu_ 施工図面

(2) 装飾規定

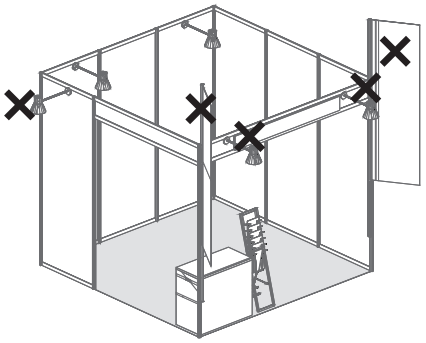
① 旗・のぼり

旗・のぼり等を使用する際は、防炎性能を有する防災物品とし、床面から 5.0m 以内（会場施設条件により、一部 2.7m）の高さにしてください。ただし、隣接ブースから 100cm の範囲は、高さ 2.7m 以下にしてください。また、ブースからはみ出すこと、隣接するブースの支柱に固定具を取り付けることを禁止します。本規定に抵触する場合は、撤去をお願いします。

② ブース外へのはみ出し禁止

・装飾物や出展物および説明員等がブースの枠外にはみ出ることを禁止します。また、通路上に看板や標示等を設けることを禁止します。

・装飾物や出展物を会場の天井、柱、壁等、既存の設備から吊下げたり、立て掛けたりすることを禁止します。



③ つり下げ看板広告

会場の天井から貴社ブース上に設置する看板広告をご用意しております。
（有料、10 ブース以上）詳細は事務局までお問合せください。

④バルーンの設置

バルーンの設置を希望される場合は図面と併せて事務局に資料をお送りください。
内容によっては主催者と会場側と協議の上、判断します。

⑤ 会場施設・他出展者施設等を破損した場合

会場施設・基礎ブース・他社の装飾および出展物などを破損した場合は、理由の如何に関わらず破損した本人に責任をおとりいただきます。

⑥ 投影の禁止

会場の壁面、天井、共用の通路等に文字・映像等を投影することを禁止します。

⑦ 会期中の模様替えの禁止

会期中に展示設備および装飾の模様替えをすることを禁止します。

⑧ 消防用設備・防災設備

• 消防設備等の機能障害（・スプリンクラー設備および放水銃の散水障害・自動火災報知設備の感知器および走査型火災検出器の感知障害・避難誘導灯の視認障害）となる場合は、所轄消防署より消火器・無線式感知器・パッケージ型消火設備等の設置を命じられる場合があります（有料）。

> これらの設備には、装飾計画に影響の出るサイズの設備も含まれますので、設計の初期段階に必ず**（株）昭栄美術**に確認してください。
> 例 1）パッケージ型消火設備：幅 75cm ×奥 70cm ×高さ 162cm（100V コンセント要）
> 例 2）補助散水栓：幅 91cm ×奥 65cm ×高さ 106cm（100V コンセント要）

• 消火器、屋内消火栓設備、スプリンクラー設備、自動火災報知設備、非常ベル、誘導灯等を装飾物等により隠ぺいすることを禁止します。消防用設備・防災設備等の付近に障害となる陳列、工作物、その他物品を置くことを禁止します。

⑨ ゴミ・残材の処分について

装飾施工の際に生じたゴミ・残材等は出展者の責任において必ずお持ち帰りください。

⑩ ヘルメットの着用

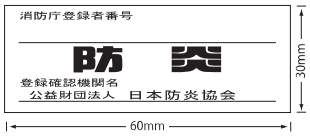
搬入出期間中は、事故防止のため、ヘルメットを着用してください。

6. 消防法に基づく装飾資材の防炎規制

消防法に基づき、展示場において防炎対象物品を使用する場合、防炎性能を有する防炎物品を使用することが義務づけられています。展示用合板、カーペット、カーテン等の布類、人工芝、シート類は防炎性能を有し、防炎ラベルが貼付されたもの以外は使用できません（吹付け加工は防炎基準に合格しないため不可）。また、**防炎ラベルが表示されていない等、防炎性能を確認できないものを使用することもできません。**搬入中・会期中に消防署員の検査が行なわれますので下記項目について完全を期してください。

（1）防炎合板

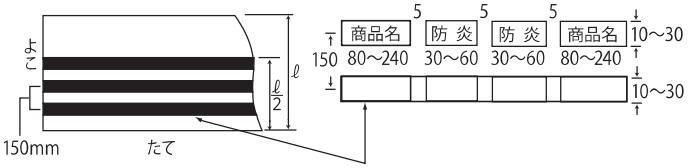
展示会場内の展示用合板、繊維板は厚さに関係なくすべて防炎合板を使用してください。**表面に「防炎」と書いたラベルが貼付され、裏面に赤線が表示されているもの以外は使用できません。**



彩色は、地を白色、
文字「防炎」を赤色、
他の文字および横線は黒色。

防炎合板の裏面表示は次の通りです。

（単位：mm）



（注）①「防炎」の文字は、省令別表第1の2の2の様式によること。
②文字の色は「赤色」とする。
③裏面の形状が平滑でないもの（たとえばハードボード類）に限って幅1㎝の赤色の線にかえることができる。

（2）防炎カーペット

展示会場内で使用する敷物（カーペット等）は必ず防炎処理加工済の防炎カーペットを使用し、通路から見える所に防炎表示を貼付してください。防炎処理加工が行われていない場合や防炎表示がない場合は撤去します。



彩色は、地を白色、文字「防炎」を赤色、
他の文字および横線は黒色。

（3）その他の物品

① カーテン、幕類、クロス、布紙、その他の装飾材料で可燃性のものはすべて浸漬加工の防炎処理済ラベルの付いたものを使用してください（防炎物品）。防炎ラベルは公益財団法人日本防炎協会発行のものに限ります。

② 防炎合板に厚い布やひだのある紙類を貼付する場合、布・紙についても防炎性能を有するものを使用してください。ただし薄い布・紙（ポスター等）を防炎合板に全面密着して使用することは認められます。

③ 防炎二次加工では、繊維に薬液をしみ込ませることにより防炎加工を施すため、綿、麻等の天然繊維やレーヨン等の液体が繊維の間に入り込む素材でなければ防炎効果は得られません。そのため、布製品のうち浸漬による防炎処理のできないアクリルやポリエステルを 20% 以上含む製品は展示会場内では使用できません。

④ 火花を発する設備はカーペット上での実演を禁止します。
⑤ 発泡スチロール等の石油化学製品（ウレタン、アセテート、ポリエステル、ナイロン、アクリル、燃えやすい化学繊維、ホンコンフラワー等）は防炎性能を与えることが困難なため展示会場内では使用できません。
⑥ 海外製品の場合も、日本で防炎認定を受けた物品以外は使用できません。

7. レンタル備品

(1) 備品のレンタル

会期中、応接セット、机、椅子、植木、消火器等のレンタルを希望する場合は、別冊展示ブースの装飾 日本能率協会の「スマート装飾プラン（パッケージブース）・レンタル備品 (オプション備品) のご案内」を参照してください。

(2) 冷凍・冷蔵ケース・厨房機器のレンタル

WEB申込み

冷凍・冷蔵ケース、厨房機器のレンタルを希望される場合は、「2. お問合せ先一覧（P.3）」記載（国内出展ゾーン）の企業に直接お申込みください。
※食肉産業展・指定企業＝（株）コスモ企画

8. その他遵守事項

(1) 出展者は当手引以外の事項について、出展規定（「出展申込書／契約書」裏面）および事務局が出展者説明会において説明する内容を遵守するものとします。

(2) 装飾・施工規定において、出展者および出展者より依頼された企業が当手引の規定に違反し、事務局から是正するよう通知されたにも関わらず、これに従わない場合は、事務局は自ら出展者の費用負担で、その違反物の撤去その他の措置をとることができるものとし、出展者はこれに対し、事務局に異議を述べたり請求したりすることはできません。
（出展規定第 25 条「装飾・施工」参照）

6 設備工事（電気・水道・ガス・エアー・インターネット・電話）

1. 電気工事

提出書類

全出展者　提出必須書類

お申込みプランによって、申込手順（提出書類）が異なります。

●電灯・電力供給申込書 or **●スマート装飾プラン（パッケージブース）申込書**

本申込書は出展者マイページに掲載しています。

提出先：飯田電機工業（株）
提出期限：2024 年 1 月 12 日（金）

提出先：（株）昭栄美術
提出期限：2024 年 1 月 12 日（金）

※スマート装飾プラン（パッケージブース）をお申込みの方は「電灯・電力供給申込書」を提出する必要はありません。

基礎ブース

開閉器（ブレーカー）1箇所のみブースに含まれます。
※分電盤・コンセント等は各社で手配ください。

「電灯・電力供給申込書」を飯田電機工業（株）へ提出

※「電灯・電力供給申込書」は、電気を使用しない出展者も「電気を使用しない」欄にチェックをして必ず提出してください。

スマート装飾プラン（パッケージブース）

一部電気工事費・使用料を含んだプランです。

（出展者マイページ内）提出書類専用ページの「パッケージブース」より申込

詳細は別冊「展示ブースの装飾・スマート装飾プラン（パッケージブース）のご案内」を参照。

※スマート装飾プラン（パッケージブース）」をお申込の方は基本的に提出不要ですが、別途追加で 200V の電源が必要な場合は「電灯・電力供給申込書」の提出が必要です。

（1）電気幹線工事担当会社

事務局が行う電気幹線工事は**飯田電機工業（株）**が担当します。申込手続きおよび電力事情等について不明な点がございましたら**飯田電機工業（株）**にお問合せください。

（2）展示場内の一般照明

東展示場の一般天井照明の平均照度は、1 ～ 6 ホールは 400 ルクス、7 ～ 8 ホールは 600 ルクスです。
西展示棟の一般天井照明の平均照度は約 600 ルクス以上です。
出展物の展示および展示施設の設営にあたっては、これを考慮のうえ工事を行ってください。
※白熱灯など熱を持つアームスポットライトの場合は、火災の原因になりますので、周囲のすぐ近くに物を置かないようにしてください。

提出書類

（3）電気使用申込み手続き

①基礎ブース：**「電灯・電力供給申込書」**を**飯田電機工業（株）**へ提出。

※電気を使用しない場合も「電気を使用しない」欄にチェックをして必ずご提出ください。

②スマート装飾プラン（パッケージブース）：**（出展者マイページ内）提出書類専用ページの「パッケージブース」**よりお申込みください。

※スマート装飾プラン（パッケージブース）」をお申込の方は基本的に提出不要ですが、別途追加で 200V の電源が必要な場合は「電灯・電力供給申込書」の提出が必要です。

※指定期日までに上記提出がない場合は所要電力計画に含まれないため電力の供給ができません。また、会場全体への電力供給に関わるため、送電開始（3 月 4 日（月）9：00 予定）後の電気容量の変更はできません。

（4）電気工事

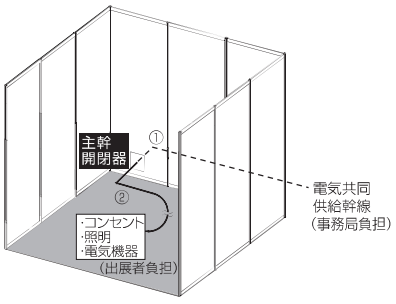
＜事務局が行う電気工事＞

・事務局では「基礎ブース」におけるサービスとして、交流単相 100V、1 ブースにつき 300W までの一次側電気工事（幹線工事）（下記図参照）を行います。
事務局より各出展者のブースまで配線し、主幹開閉器（ブレーカー）をつけてお渡しします。

・２ブース以上の場合も、原則として主幹開閉器（ブレーカー）は 1 箇所となります。
事務局が行う電気工事は飯田電機工業（株）が担当します。

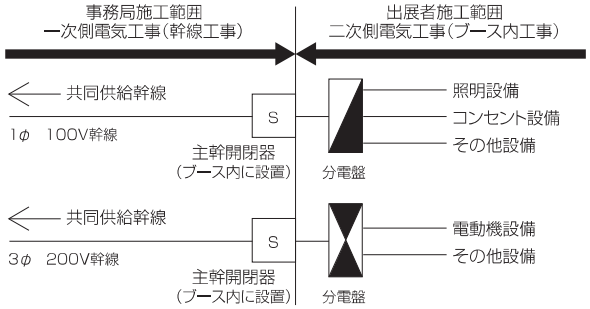
＜出展者側で行う電気工事＞

事務局が設置した主幹開閉器（ブレーカー）以降の二次側電気工事（ブース内工事）は、出展者の手配で準備してください。分電盤、コンセントなどの二次側電気工事にかかる費用と電気使用料は出展者の負担となります。



※1ブースにつき300Wを超える幹線工事、分電盤・コンセントなどの二次側電気工事と電気使用料は、出展者の費用負担となります。

--- ① 一次側電気工事（事務局負担）
—— ② 二次側電気工事（出展者負担）



[一次側電気工事（幹線工事）について]

※ 1 ブースにつき 300W を超える一次側電気工事（幹線工事）が必要な場合は、P.41 の「(5) 電気の供給限度と工事負担」をご参照ください。

※「スマート装飾プラン（パッケージブース）」では、1 ブースにつき 300W を超える一次側電気工事（幹線工事）や二次側電気工事（ブース内工事）、電気使用料（上限あり）、その他装飾がパッケージされたサービスをご用意しています。

※交流単相 200V、交流三相 200V を希望する場合は、1.0kW からのご用意となります。

(5) 電気の供給限度と工事負担

交流単相 100V、1 ブースにつき 300W までの一次側幹線工事は事務局負担にて行います。供給限度を超えて電力を使用する場合の幹線工事は、下記の通り出展者の負担となります。

※「基礎ブース」で引き渡した出展者は、交流単相 100V、1 ブースにつき 300W の供給容量を差引き算出します。

※「スマート装飾プラン（パッケージブース）」で引き渡した出展者は、各プランの供給容量を差引き算出します。

幹線工事料金（税込） 交流単相 100/200V、交流三相 200V

差引容量	料金（税込）	差引容量	料金（税込）
1.0kW まで	7,700 円	4.0kW まで	30,800 円
2.0kW まで	15,400 円	5.0kW まで	38,500 円
3.0kW まで	23,100 円	以降 1.0kW 増毎に	7,700 円

(6) 電気使用料金

電気使用料金は下記の通りお申込みワット数より算出されます。

※スマート装飾プラン（パッケージブース）であっても供給容量を超える電気を使用した場合は電気使用料金が発生します。

電気使用料金	1,980 円（税込）／ 1 kW（搬入日 1 日 + 会期 4 日間）

(7) 電気工事・電気使用料 支払い方法

・電気工事料金および電気使用料金は、本展開催終了後、飯田電機工業（株）より請求します。内容をご確認のうえ、直接お支払いください。

・海外出展者や料金が少額の場合は飯田電機工業（株）が会期中に出展ブースに伺います。会期中に現金でお支払いいただくことも可能です。

(8) 電気方式

供給電気方式は下記の通りです。下記以外の特殊電圧は供給できませんのでご注意ください。

種類
交流単相／ 100V ／ 50 Hz
交流単相／ 200V ／ 50 Hz
交流三相／ 200V ／ 50 Hz

(9) 電気工事施工上の注意

① 電気工事を行うすべての作業者は、作業中必ず電気工事士法に基づく電気工事士等の免状を携帯してください。

② 電気用品は経済産業大臣の型式承認を受けたマーク入りのものを使用してください。

③ ネオン・フラッシュの使用は禁止します。

④ ブース内の電気設備のスイッチには必ず漏電ブレーカーを使用してください。

⑤ 100 V 電気設備工事では、 1 台が 15 A 以上の器具の配線は 1 回路ごとに分岐し、その他は 15 A 以下ごとに分岐スイッチを設けてください。

⑥ 照明器具や機器の配線に際しては、F ケーブル以上の電線を使用してください。
コードの流し引きや接続器なしにコードを接続しないでください。

⑦ 白熱電灯や抵抗器など発熱する機器は、可燃材と接触したり、可燃物を加熱したりする恐れのないようにしてください。また、来場者に危険がおよばないよう機器の配線に注意してください。

⑧ 電気工事検査は経済産業省令電気設備技術基準および火災予防条例に照らし実施します。

⑨ 施工にあたっては人体または財物の損傷、その他事故防止に注意を払ってください。特に感電事故や火災には十分注意してください。

⑩ 出展者側で施工するブース内の電気工事はすべて会期前までに完了してください。会期中の電気配線工事は認められません。

⑪ **施工中・撤去中にコンセントを使用する際は、会場内の仮設分電盤コンセントをご使用ください。**

⑫ **電気設備の取扱い及び管理について**

・ドラムリールは絶対に巻いたまま使用しないでください。

・ドラムリールの定格電流を必ず確認のうえ、使用してください（本体のシールに記載）。

※当該会場においてドラムリールの上記状態の使用を原因とする火災事故発生を受け、⑫を記載しています。

⑬電線の接続は、スリーブまたは圧着端子を使用してください。

⑭電線の接続部（充電部）は、電気絶縁用テープや自己癒着テープ等で絶縁処理をしてください。

（10）場内への変圧器の持込み

提出書類

異電圧を必要とする機器の実演のために、変圧器（タイトランス他）等を設置する場合、電気事業法、消防法などの関連法規規制があります。所轄の消防署や電気主任技術者から、機器の構造・設置位置・電気容量・消火設備等について指導を行っております。事前に設置場所について装飾会社や電気工事会社と打合せを行ってください。なお、規制内容等の詳細については**飯田電機工業（株）**へ直接お問合せください。

（11）ブース内への電気供給期間

期日	電気供給期間
3／4（月）	9：00 送電開始（予定）
3／8（金）	17：00 送電停止

※送電開始時間より前に機械の調整／試運転のために電気供給を必要とする場合は可能な範囲で供給しますので、**「電灯・電力供給申込書」**に、その旨お書き添えください。

（12）保護装置

電源異常および事故による停電や電圧降下により、実演上の支障や装置等の損傷が生じた場合、事務局ではその責任を負いません。出展者は事故防止のため十分な保護装置を施してください。

（13）漏電ブレーカー

水回りで電気を使用する場合、水と電気を使用する機械などは、機器容量に合致した漏電ブレーカーを分電盤の主幹開閉器または分岐開閉器にとりつけてください。

（14）開催期間中の保守

開催期間中は電気保守要員が会場内に常駐しております。ブース内で電気事故などが発生した場合はただちに通報してください。

■電気工事に関するよくある質問（F.A.Q.）

Q：申込容量がわかりません。

A：ブースで使用する電気製品の消費電力を調べ、その合計ワット数が申込容量となります。詳しくは、機器の裏などの表示や仕様書などで確認してください。

Q：一次側電気工事（幹線工事）とは何ですか？

A：会場の電源より各ブースまで電気を供給するための工事です。電気供給は、ブース内にメインスイッチボックスを設置し、スイッチを上げることで送電されます。この工事は、事務局から指定された飯田電機工業（株）が行います。

Q：一次側電気工事（幹線工事）の申込みをすれば、電気器具は使えますか？

A：使用できません。二次側電気工事が必要です。

Q：二次側電気工事（ブース内工事）とは何ですか？

A：一次側電気工事（幹線工事）で設置したメインスイッチボックスから分電盤を設置して、コンセントや照明などを接続する工事です。この工事は、電気工事士資格のある者が行わなければなりません。出展者指定の電気工事会社（装飾会社）でもかまいません。

Q：申込容量を超えて電気を使用した場合どうなりますか？

A：申込んだ容量しか電気は供給されません。それ以上の電気器具を使用した場合は、ブレーカー（分電盤）のスイッチが落ち、ブース内で電気が使えない状態になります。超過している器具をコンセントから外すなどし、申込分の容量にしてからスイッチを戻せば、再び使用できます。このような状況を防止するため、容量を正確に計算してお申込みください（現場での容量の増量は大変難しいです）。

Q：スポットライトを申込んだ場合、個数分のコンセントも申込みが必要ですか？

A：スポットライト分のコンセント申込みは不要です。取付工事、撤去工事が含まれております。ただし、出展者で持込みになったスポットライトにはコンセントの申込が必要です。

Q：スポットライトやコンセントの位置は、自分たちでも動かせますか？

A：危険です。展示会場に**飯田電機工業（株）**の担当者が常駐していますので、同社で設置した器具については、**飯田電機工業（株）**までご依頼ください。ただし、他電気工事会社による施工の場合は、そちらへご依頼ください。

Q：照明器具の種類は何がありますか？

A：「レンタル備品のご案内」を確認ください。ご案内以外の照明器具をご希望の場合は**飯田電機工業（株）**まで問合せください。

Q：照明はどれくらい設置すれば良いでしょうか？

A：１ブースで、蛍光灯１～２灯、スポットライト４～６灯位が目安です。展示商品やレイアウトにも関係します。展示会場に**飯田電機工業（株）**の受付があるので、実際のブースの明るさなど見てから追加することも可能です。

Q：（海外製品など）220V は供給可能ですか？

A：会場の電気供給は 200V までとなります。220V の電気供給は変圧器（別料金）の設置が必要となります。

Q：（海外製品など）プラグの形式が日本の形式と異なります。

A：プラグの写真を FAX かメールで**飯田電機工業（株）**に送付してください。
アダプターを用意しますが、場合によっては有料になります。

Q：見積は出せますか？

A：「電灯・電力供給申込書」に「見積希望」と記入してください。担当者より回答します。

Q：提出期限を過ぎてからの申込内容の変更は可能ですか？

A：会期 2 週間くらい前までなら変更可能です。ただし、状況によって変更できない場合もあります。

Q：図面の書き方がわかりません。

A：平面図で、ブレーカー（スイッチボックス）の位置や注文の照明器具、コンセントの設置位置等をご記入ください。

Q：ブレーカーや分電盤の大きさはどのくらいですか？

A：容量・回路数によって大きさが異なります。使用容量を確認したうえで、**飯田電機工業（株）**から連絡します。

2. 水道・ガス・エアー配管工事

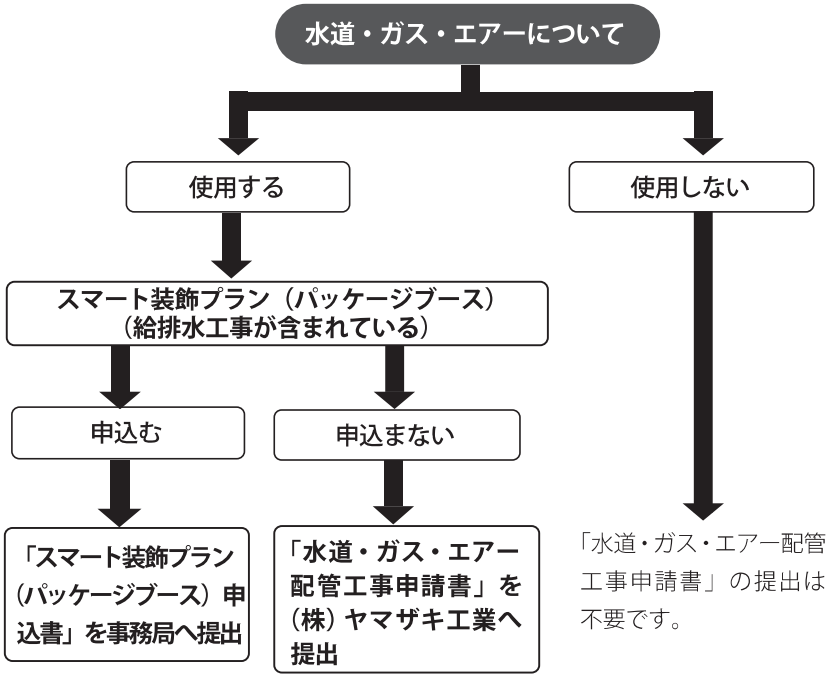
該当者　提出必須書類

●水道・ガス・エアー配管工事申込書

本申込書は出展者マイページに掲載しています。

提出先：（株）ヤマザキ工業

提出期限：2024 年 1 月 12 日（金）



(1) 水道・ガス・エアー配管工事申込手続き

提出書類

事務局が行う水道・ガス・エアーの一次側工事（幹線工事）は**（株）ヤマザキ工業**が担当します。

水道・ガス・エアーの配管工事が必要な場合は、**「水道・ガス・エアー配管工事申込書」**を**（株）ヤマザキ工業**に提出してください。提出期限までにお申込みがない場合は、供給できません。

※会場内の水道や給湯室からの給水はご遠慮ください。

(2) 水道配管工事

提出書類

① **「水道・ガス・エアー配管工事申込書」**に、1 日あたりの水道使用量（m^3）を明記してください。また、平面図に配管工事内容、設置位置、寸法を記入し、提出書類とともに提出してください。

② 給排水一次側工事（幹線工事）の元栓は原則供給管に最も近いブース袖に設置します。元栓位置について特に希望のある場合は、**「水道・ガス・エアー配管工事申込書」**にブース内略図を添付して指示してください。ただし給排水二次側工事（ブース内工事）扱いになります。

③ 水道供給時間は、本手引 P.48 を参照してください。

④ 工事費用は使用料と合わせて、会期終了後に、**（株）ヤマザキ工業**より請求します。

給排水一次側工事（幹線工事）料金（水道使用料金は含みません）

圧力	給／排水管	料金（税込）	内訳
2.0 ～ 4.0kg/cm^2 程度	（給水管） 13mm ～ 20mm （排水管） 40mm ～ 50mm	93,500 円	・一次側配管設営費 ・給水・排水管（申込口径）各 1 ケ所 ※熱湯排水別途相談 ・量水計（メーター）およびバルブ各 1 個 ・撤去工事費 ・ピット清掃負担金 ・一次側配管廃棄処理費
	（給水管） 25mm ～ （排水管） 40mm ～ 50mm	99,000 円～	

水道使用料金（税込）	941 円／ m^3

※給排水二次側工事（ブース内工事）は、各出展者が手配した配管工事会社で行っていただくことも可能です。**（株）ヤマザキ工業**でも承ります。料金等詳細は、各配管工事会社にお問合せください。

（株）ヤマザキ工業が給排水二次側工事（ブース内工事）を行った場合の参考価格※

圧力	給／排水管	料金（税込）	内訳
2.0 ～ 4.0kg/cm^2 程度	（給水管） 13 φ （排水管） 40 φ～ 50 φ	60,000 円	給水・排水管 各 10m で算出

※料金は配管の位置、距離、工事方法、設計などによって異なりますので、（株）ヤマザキ工業へご相談ください。

⑤ 食器の洗浄、食材の洗浄にはそれぞれシンクが必要です。
また、シンクで手洗器を兼ねることはできません。
試飲・試食に必要な設備については、本手引き P.57 ～ 58 をご確認ください。

レンタル備品（ 試飲・試食に必要な設備）
※ レンタル備品についての詳細は（株）ヤマザキ工業へお問合せください。

レンタル備品

レンタル備品	料金（税込）
※感染予防対策商品 非接触型自動水栓付 1 槽シンク（60 ー 52 ー水栓付）	15,400 円
L-5 手洗器（水栓、消毒付）	7,700 円
1 槽シンク（60 ー 52 ー水栓付）	7,700 円
2 槽シンク（100 ー 60 ー水栓 2 付）	12,100 円
電気温水器（単 100V ／ 1kW）	14,300 円

＜水道配管における注意事項＞

① 電気ピットへの配管工事は禁止しておりますのでご注意ください。

② やむを得ず配管がブース内や通路を横断する場合がありますのであらかじめご了承ください。二次側配管工事（ブース内工事）は安全管理上、床上ころがし配管のみとなります。

③ 防火設備の障害および来場者のつまずき事故などが発生しないよう、施工、養生は注意して行ってください。

④ 施工にあたっては、電気との絶縁、人体・財物への損傷など、事故防止に万全の注意を払ってください。

⑤ 熱湯排水は原則不可となります。熱湯排水（60℃以上）をする場合は、**「水道・ガス・エアー配管工事申込書」**の熱湯排水「有」に〇をつけてください。

提出書類

⑥ 多量の水道・水圧が必要な場合は、自己負担で加圧装置等を設置してください。加圧装置等を利用する場合は**「水道・ガス・エアー配管工事申込書」**に加圧装置使用希望の有無をお書き添えください。

⑦ 排水設備（ピット）のみの利用は禁止してます。
断りなく使用した場合に生じた事故について事務局は一切の責任を負いません。ただし、事前にお申込みされた場合、有料で排水のみ使用する事も可能です。会期終了後、該当ピットの清掃料を請求します。

⑧ 排水設備に残飯、固形物、油、薬品、悪臭を放つ汚水、実演のため生じた廃油等を廃棄することを堅く禁止します。排水設備が汚損され、つまりや逆流等の原因になります。

⑨ 電気ピット／サブピットへ排水を流すことはできません。

⑩ 退館の際はブース内のバルブ（元栓）を毎日必ず閉めてください。

■水道配管工事に関するよくある質問（F.A.Q.）

Q：一次側工事（幹線工事）の位置は何処になりますか？

A：**（株）ヤマザキ工業**へお問合せいただければ、図面に一次側位置を記載し、ＦＡＸ等で回答します。

Q：使用量が分からない。

A：使用量欄を空白とし、使用する設備・台数を記入してください。使用量の目安になります。実演・実機等で使用する場合は、供給不足等により実演ができなくなる場合がありますので、正確な使用量を記入してください。

Q：配管サイズが分からない。

A：手洗・シンクを使用する場合は、使用する設備・台数等が分かる様に記入してください。必要最低限のサイズを選定し提案します。実演・実機等で使用する場合は、使用する全ての機器の給水・排水量の確保が可能な配管サイズを記入してください。供給量不足等により実演ができなくなる場合があります。

Q：撤去時に排水のみ使用したい。
A：原則、排水のみの使用はできません。持ち込まれた水は各自持ち帰ってください。

（3）ガス配管工事（プロパンガス低圧）

ガス一次側工事（幹線工事）および二次側工事（ブース内工事）ともに**（株）ヤマザキ工業**が施工します。

提出書類

①**「水道・ガス・エアー配管工事申込書」**には 1 時間あたりのガス使用量（kW）を必ず明記してください。平面図に配管工事内容、設置位置、寸法を記入して添付してください。幹線立上げ位置に希望がある場合も平面図に記載してください。使用するガス器具のカタログ 1 部、申込書とともに提出してください。
② ガスの供給圧は 2.45kPa となっております。
③ 工事費用はガス使用料と合わせて会期終了後に**（株）ヤマザキ工業**より請求します。

ガス配管工事見積（ガス使用料は含みません）

見積書内訳	（1）供給管（申込口径により料金が異なる） （2）ガス一次側工事（幹線工事）および二次側工事（ブース内工事）の設営費 （3）撤去工事費 （4）一次配管廃棄処理 （5）事務手数料 （6）現場管理費

※ガス使用料金は、日々変動しているため会期直前にお問合せください。
※ガス供給時間については、本手引 P.48 を参照してください。

＜ガス配管における注意事項＞
① 実演用機器の搬入・設置作業は、**搬入日 2 日目の 3 月 3 日（日）中に**終了させてください。全出展者の搬入・設置作業が終了していない場合、会場全体のガス供給が予定日時に開始できません。
② 電気ピットへの配管工事は禁止しておりますのでご注意ください。
③ やむを得ず配管がブース内や通路を横断する場合がありますのであらかじめご了承ください。二次側配管工事は安全管理上、床上ころがし配管のみとなります。
④ 防火設備の障害および来場者のつまずき事故などが発生しないよう、施工、養生は注意して行ってください。
⑤ ガスの立ち消え等により、会場全体への供給が停止する場合がありますのであらかじめご了承ください。
⑥ 退館の際はブース内のバルブ（元栓）を毎日必ず閉めてください。
注）ガスを使用する場合は、消防署への申請が必要です。詳しくは「9. 裸火（火気）の使用および危険物品の持ち込み」（P.61）をご参照ください。

（4）エアー配管工事（集中配管）

エアー配管工事（集中配管）は**（株）ヤマザキ工業**が施工します。
① 供給エアーはオイルフリーではなく油冷式コンプレッサーにより供給（フィルター等は付いておりません）される為、極少量のオイル等を含んでおります。必要な出展者は除去装置等を取付けてください。製品等への不純物混入により発生した損害については一切の責任を負いません。
② 供給エアーには、エアードライヤーを取り付けておりますが、水分を完全に除去することはできません。必要な出展者は、除去装置等を取付けてください。製品等への不純物混入により発生した損害については一切の責任を負いません。
③**「水道・ガス・エアー配管工事申込書」**には、1 分あたりエアーの使用量（ℓ／min）を必ず明記してください。

④ エアーの一次側工事（幹線工事）の元栓は、原則供給管に最も近いブース袖に設置します。元栓位置について特に希望のある場合は申込書のブース内略図で指示してください。ただし、二次側工事 (ブース内工事) 扱いになります。

⑤ 工費費用は**（株）ヤマザキ工業**より請求します。

エアー一次側工事（幹線工事）料金　（注：時間外供給有料）

圧力	供給管	料金（税込）	内訳
5.0 ～ 6.5kg/cm^2 程度（圧力調整不可）	13mm ～ 20mm	93,500 円	・供給管（申込口径）およびバルブ 1 ケ所 ・基本供給量 300 ℓ /min まで ・設営および撤去工事費 ・一次側配管廃棄処理費

※風量オーバー：エアー供給量 300 ℓ /min 以上、100 ℓ /min 毎に、11,000 円（税込）を請求します。

※エアー供給時間については本頁（6）を参照してください。

エアー時間外供給料金

※本頁（6）の供給時間以外に供給を希望される方は、下記時間外供給料金を申し受けます。

時間	料金
8：00 ～ 18：00	2,750 円 /h
18：00 ～ 20：00	5,500 円 /h
20：00 ～ 22：00	7,700 円 /h

（注：左記時間以外の時間外供給は不可）

⑥ 二次側工事（ブース内工事）は、出展者の負担で行ってください。**（株）ヤマザキ工業**でも承ります。

⑦ 各種コンプレッサー／エアードライヤーのリースも承っております。
別途電源工事が必要となりますので、電気容量については申込の際に確認してください。

⑧ **エアー配管件数が少ない場合はコンプレッサーリースとなります。あらかじめご了承ください。**

（5）保護装置（水道・ガス・エアー共通）

緊急の供給停止や圧力の変動、低下等により実演上の支障や装置等の損傷等が生じた場合、事務局ではその責任を負いません。出展者は事故防止のため十分な保護装置を施してください。

（6）ブース内への水道・ガス・エアー供給時間（予定）

期日	水道供給時間	ガス供給時間	エアー供給時間
3 / 4（月）	9：00 供給開始～ 18：00	消防検査終了後、供給開始 ～ 18：00	10：00 供給開始 ～ 18：00
3 / 5（火）	9：00 ～ 17：00	9：00 ～ 17：00	9：00 ～ 17：00
3 / 6（水）	9：00 ～ 17：00	9：00 ～ 17：00	9：00 ～ 17：00
3 / 7（木）	9：00 ～ 17：00	9：00 ～ 17：00	9：00 ～ 17：00
3 / 8（金）	9：00 ～ 17：00	9：00 ～ 16：30	9：00 ～ 17：00

※上記、供給時間以外に供給が必要な場合は、事前に（株）ヤマザキ工業へご相談ください。状況により、対応できない場合もありますのであらかじめご了承ください。

3. インターネット回線

WEB申込み

会期中にインターネット回線の架設をご希望の出展社は、**2024 年 1 月 26 日（金）**までにWEB からのお申込をお願いします。

■申込方法　下記の OR コードまたは URL から、申込みサイトにアクセスしてください。
申込 QR コード：

申込 URL: **https://entry.mice-net.jp/ex/393/reg**
※複数の出展ブースをお申込する際は、それぞれ別アカウントを作成してください。
※アカウント ID はシステムで自動採番されます。登録後メールにてご案内します。
※同一メールアドレス / パスワードで複数 ID を作成することができます。
※弊社でお申込確認後、ご請求書を発行します。入金確認後の工事となります。
2 月 21 日（水）までにご入金をお願い致します。
※申し込みサイトについて不明点がございましたら、**キッセイコムテック（株）**までご連絡ください。

（1）提供期間

3 月 4 日（月）14：00〔開通予定〕～ 8 日（金）〔会期終了後撤去〕

（2）回線設置料金（税込）

回線種別	タイプ	単価
専有回線	MICE-NET Provider(ファミリータイプ) 300Mbps(動的 IP アドレス) ※ 1	209,000 円
	専有光回線 (ファミリータイプ) 1Gbps (グローバル 1IP アドレス) ※ 2	149,600 円
	専有光回線 (ファミリータイプ) 1Gbps (動的 IP アドレス)	132,000 円
共有回線	ビッグサイト共有回線インターネット 100M ※ 3	77,000 円
Wi-FI	専有光回線 (ファミリー)1G(動的 IP)+ 無線アクセスポイント 1 台設置 ※ 4	181,500 円
	ビッグサイト共有回線 100M+ 無線アクセスポイント 1 台設置 ※ 4	126,500 円
	オプション A：無線 LAN アクセスポイント追加費用 /1 台 ※ 5	49,500 円
	オプション B：配線・撤去費用 /1 本 (部材費込) ※ 5	38,500 円

ブース内にルータなどの機器を設置するため、設置箇所には電源コンセントをご用意ください。
・各種サービスの詳細は**キッセイコムテック（株）**にお問合せください。
・持込端末のサポートはいたしかねます。
・**キッセイコムテック（株）**で提供するインターネット接続サービスは、通信キャリア・プロバイダが提供するベストエフォートサービスを利用しています。そのため回線速度の保証、通信キャリア障害、プロバイダ障害による補償は一切いたしかねます。
・お申込みネットワークに接続する持込機器については出展者様でＯＳアップデート、セキュリティ対策、情報漏洩対策などを十分に行ってください。

※1・MICE-NET Provider は PPPoE 接続を使用しない MICE 専用のプロバイダです。
・フレッツ光の IPv6 アドレスによる VPN 接続で当社データセンターよりインターネットに接続しています。
・MICE-NET Provider に障害が発生した場合は、PPPoE による自動バックアップに対応しています。
・専用ルータ・専用 HUB を設置しますので、回線利用箇所に 2 口電源をご用意ください。
・専有光回線 (ファミリータイプ) with MICE-NET Provider は安定した速度を保つため、アップロード / ダウンロード共に 300Mbps の速度制限をかけています。
※2 グローバル IP は弊社設置のルーターの WAN 側に当てられます。クライアント機器にはローカル IP が当てられます。
※3 共有回線は小規模接続用のサービスです。専用ルータを使用します。ルータの設定変更はできません。また VPN 接続もご利用できません。
※4・ブース内のルータ設置希望位置と同箇所に、無線 LAN アクセスポイントを 1 台設置します。
・ルータから離れた場所へ設置する場合、別途配線費用が発生いたします。
・無線アクセスポイント 1 台につき、web 閲覧・メール受送信程度の利用用途で 30 端末までの接続を推奨します。
・接続端末数やブースレイアウト、ご利用用途（容量の大きいデータのダウンロードや動画配信など）によっては無線アクセスポイントの追加が必要になります。（別途有償）
※お申込み頂いた出展者ごとに SSID とアクセスキーを発行します。
※無線 LAN による通信は他のアクセスポイントとの電波干渉より繋がりにくくなる場合があります。
電波干渉により発生した通信障害については一切の責任を負いかねます。
※対応無線規格は IEEE802.11a/ac（5GHz 帯）です。IEEE802.11b/g（2.4GHz 帯）規格のみ対応の端末からは接続することは出来ません。
※ IEEE802.11b/g（2.4GHz 帯）は電波干渉や輻輳が発生する可能性が高い傾向にあります。ご利用を希望される場合には別途ご相談ください。
※5・接続端末数やブースレイアウト、ご利用用途（容量の大きいデータのダウンロードや動画配信など）によっては無線アクセスポイントの追加が必要になります。（別途有償）

お申込み後のキャンセルの場合

弊社がご連絡を受理した時点で発生している、作業費・外注費を実費で請求させていただきます。

なお、返金処理で発生する手数料は、お客様ご負担にてお願いしております。

※上記対応は状況に応じて変更になる場合がございます。予めご了承ください。

4. 臨時電話・FAX 回線（アナログ回線）

WEB申込み

会期中に臨時電話／ FAX 回線の架設をご希望の出展社は、**2024 年 1 月 26 日（金）**までに WEB からのお申込をお願いします。

■申込方法　下記の OR コードまたは URL から、申込みサイトにアクセスしてください。
申込 QR コード :

申込 URL: **https://entry.mice-net.jp/ex/393/reg**

※複数の出展ブースをお申込する際は、それぞれ別アカウントを作成してください。
※アカウント ID はシステムで自動採番されます。登録後メールにてご案内します。
※同一メールアドレス / パスワードで複数 ID を作成することができます。
※弊社でお申込確認後、ご請求書を発行します。入金確認後の工事となります。
2 月 21 日（水）までにご入金をお願い致します。
※電話番号は後日通知します。
※申し込みサイトについて不明点がございましたら、**キッセイコムテック（株）**までご連絡ください。

（1）提供期間

3 月 4 日（月）14：00〔開通予定〕～ 8 日（金）〔会期終了後撤去〕

（2）回線設置料金 (税込)

臨時電話・FAX 回線	22,000 円

※取付工事費、電話機（またはモジュラージャックまで）、基本料、国内通話料（5,500 円（税込）まで）を含みます。
※国際電話料金は、会期終了後別途請求します。
※電話機を破損・紛失した場合は、費用を別途請求します。
※電話機に保留、転送機能はありません。　※ FAX 機本体は含みません。

お申込み後のキャンセルの場合

弊社がご連絡を受理した時点で発生している、作業費・外注費を実費で請求させていただきます。

なお、返金処理で発生する手数料は、お客様ご負担にてお願いしております。

※上記対応は状況に応じて変更になる場合がございます。予めご了承ください。

7 展示・実演

1. 出展物

(1) 出展物は、展示会の開催趣旨、目的に添い、かつ事前に事務局の承諾を得た品目とします。

(2) 次の各号に該当する物は、出展を禁止します。
① 輸出入・販売禁止品、麻薬、その他の法禁物
② 引火性、爆発性または放射性危険物
③ 工業所有権その他無体財産権を侵害するか、そのおそれのある物
④ 裸火を使用する物（ただし、所轄消防署の許可を受けた場合を除く）
⑤ 事務局の事前の承諾を得られなかった物
⑥ 所轄行政庁より指示・勧告のあった物
⑦ その他関連法令に抵触するおそれがある物および公序良俗に反する物

(3) 前項に該当する以外の物でも、展示会の正常な運営に支障をきたす恐れがあると認められる物については、出展前はもとより出展中にあっても、その出展を規制または禁止させていただくことがあります。

(4) 事務局は、出展者が、本出展申込みの前後を問わず本条（2）(3）により禁止された物もしくは規制された物を出展していた場合には、出展者に対し、当該出展物の展示の取りやめ、もしくは当該規制に従うよう通知しますので、通知を受けた出展者は、この通知後即時に、当該出展物の出展の取りやめもしくは規制に従っていただきます。

(5) ① 前項において、出展者が事務局の指示に従わない場合、出展者は、事務局に対し、違約金として当該出展ブース料の３倍に相当する金員を即時に支払うとともに、事務局は、当該出展者の費用により、当該出展者に代わって当該出展物の撤去その他しかるべき措置を取ることができます。これにつき出展者は、事務局に対し、一切の責任追及を行わないものとさせていただきます。
② 出展者は前号のことをあらかじめ了解のうえ、本出展申込みをすることとし、将来この点についての異議は一切受付けません。

(6) 外国貨物を出展する場合は、所定の通関手続きをとり出展するようにしてください。
※外国貨物を輸入展示する場合は、**12. 輸出入・通関手続き（外国貨物）**（P.84）を参照してください。

2. 新アイデア製品の出展と特許庁への申請

新アイデアを利用した製品は、展示会会期前（出展前）の時点で特許庁へ出願をしてください。
平成 24 年 4 月 1 日より、特許法（第 30 条 : 発明の新規性の喪失の例外）および商標法（第 9 条 : 出願時の特例）の法改正が施行され、博覧会指定制度が撤廃されました。
この法改正により、「特許庁長官による指示を受けずとも、特許を受ける権利を有する者の行為に起因して公となった発明について（内外国特許広報等に記載されたことにより公となったものを除く）は、従来通り新規性喪失の例外規定の適用を受ける」ことができます。これにより本適用を受ける際の出展証明については、原則、出願人（出展者）自身が作成した証明書だけで出展事実の証明力が認められることになりました。事務局からの出展証明書は必須書類ではなくなりました。

3. 禁止事項

（1）ブース内における営利・金銭収入を目的とした即売行為、それに伴う商品の特売表示（POP 等）を固く禁じます。
（2）サンプル・チラシ等の配布および試飲・試食を自社ブース外で行なうことを禁止します。
（3）来場者および他の出展者に**迷惑となる行為、物品の持ち込み（騒音・不潔・悪臭・パフォーマンス等）**を禁止します。
（4）出展ブース内に夜間常駐することを禁止します。
（5）自社ブース外の通路・裏側に荷物を置くことを禁じます。事務局による注意に従わない場合は、事務局にて荷物を撤去させていただきます。本撤去によって生じた破損・紛失などについては事務局では一切責任を負いません。また、撤去に要した費用については、別途当該出展者に請求します。
（6）**展示会場内への動物の持ち込みは禁止します。**
（7）着ぐるみマスコット等のブース外での PR・パフォーマンスを禁止します。
（8）無人での出展ブース運営の禁止。ただし、天災地変、病疫、感染症、ストライキ、交通機関の遅延、社会不安その他の不可抗力および出展者の責めに帰しえない原因によりやむを得ず無人での出展ブース運営を希望する場合であって、展示会会期初日の二日前までに主催者の承認を得た時は、この限りではない。

4. 展示製品および貴重品の管理

出展関係者は、展示期間中、事務局指定の出展者バッジを着用し、必ずブース内に常駐し、来場者との応対、出展物の管理にあたってください。
事務局では警備会社と契約し、会場全体の管理を行ないますが、ブース内の展示製品、パソコン、名刺、貴重品等については、出展者の管理になります。
各ブースの責任者は、自社ブース内の安全を確認のうえお帰りください。

5. 写真・ビデオ撮影

（1）**当該出展者の許可なく、出展物の写真撮影、ビデオ撮影、模写、測定、型取り等をすることを禁止します。**
（2）自社ブースを自社スタッフが撮影する場合は、来場者の迷惑にならないようにしてください。開催時間前・後に撮影を行う場合は、あらかじめ事務局に「早出届」・「残業届」を提出してください。
（3）事務局の撮影班および事務局が認めた報道機関は「 プレスバッジ 」を着用しております。差し支えない範囲でご協力ください。

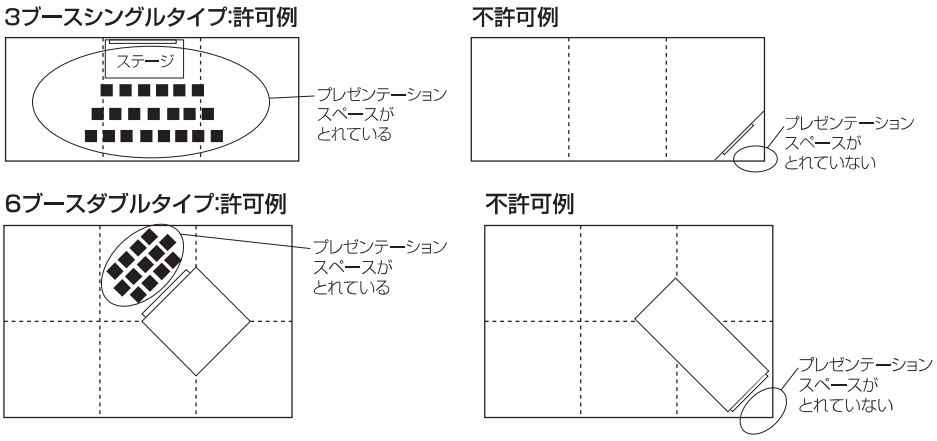
6. マイク使用許可・音響装置と音量規制



（1）マイク使用許可（事前申請）
マイクを使用した商品説明は、会場内の騒音防止のため原則禁止します。
ただし、事務局が提示する条件を満たす場合に限り、マイクの使用禁止を部分的に解除します。下記条件を確認のうえ、**「マイク使用許可申請書」**を提出期限までに**事務局**に提出してください。下記に違反した場合、マイクの使用は一切できません。

＜マイク使用の条件＞
①ブース内のマイクの使用目的は、セミナーもしくは商品プレゼンテーションに限る。
②**「マイク使用許可申請書」**を必ず期日までに**事務局**に提出する。
③ブース内のマイク用スピーカーを内側に向けて設置する。
④音量がブース前面 2m から計測し、70 デシベル以下にする。70 デシベルを超えたり、近隣の出展者や来場者よりクレームがあった場合は、事務局の指示に従い、ただちに音量をさげる。

⑤マイクの使用が近隣の出展者と重複する場合は、当事者間で時間調整をする。
⑥ブース内にプレゼンテーションスペース（プレゼンテータ、聴講者席を含む6席以上）を確保する。
※席無しでスペース確保のみのプレゼンテーションはマイク使用を禁止します。
※ 通路使用を前提としたプレゼンテーションは禁止します。



（2）AV 機器の音量規制

AV 機器の音量も、ブース前面 2 mから計測し、70 デシベル以下にしてください。70 デシベル以下の音量でも、近隣の出展者の迷惑にならないよう、極力音量を抑えるようにしてください。また、別途スピーカーを設置する場合は必ずブース内側に向け設置してください。

（3）生演奏の禁止

館内におけるダンス・歌・大音量のパフォーマンス・生演奏及び発声を禁止します。

7. RFIDおよび無線を使用した実演について

展示デモンストレーションにおいて RFID 等の無線を利用した機器・設備・システム等を使用・作動させる場合には、**各社の使用状況により混信が予想され良好な作動環境が得られない可能性がありますのであらかじめご承知おきください。**

8. 音楽著作権

展示会場において、音楽を下記の方法にて使用する場合は、一般社団法人日本音楽著作権協会（JASRAC）への事前の使用許諾手続きが必要となります。
詳細については下記ホームページを参照ください。
（http://www.jasrac.or.jp/index.html）

（1）放送による使用…放送受信・イベント用放送など
（2）複製による使用…テープ・ビデオなどの新規作成・複製など
（3）録音物（CD・MD など）の再生使用…BGM 使用・ショーパフォーマンスなど
（4）上映による使用…ビデオ・DVD などの上映

＜上記（1）・（2）問合せ先＞
一般社団法人 日本音楽著作権協会（本部）
電話：03（3481）2121（大代表）

＜上記（3）・（4）問合せ先＞
一般社団法人 日本音楽著作権協会　東京イベント・コンサート支部
電話：03（5157）1162　　FAX：03（3503）5552

注）日本の音楽著作権は、概ね一般社団法人日本音楽著作権協会が管理しているため、同団体の連絡先を記載していますが、他の団体が管理しているものについては、該当の団体へ手続きください。

9. 呼出し放送

会期中、外部からの呼出し等の場内放送は、商談の妨げとなるため原則行いません。
自社のブース内に臨時電話を設置するか、携帯電話等の連絡手段を事前にご確認ください。

10. 廃棄物の処理

（1）施工・解体で発生する装飾資材等の廃棄物は出展者の責任で必ずお持ち帰りください。
（2）放置廃棄物を発見した場合、事務局が処理に要した実費を当該出展者に請求します。本請求書受領後は、ただちにお支払ください。
（3）会期中、実演等で使用した廃油は会場内のピットや配水管等には捨てないでください。指定された場所に必ず廃棄してください。
（4）会期中、商談ゴミを捨てる際は、**ゴミ袋の口をしっかり結ぶなど完全に密閉**し、ホール内の指定場所まで直接お持ちください。

11. 原状回復

出展者が会場内に工作を施した場合および会場内諸設備を損傷した場合は、
2024 年 3 月 8 日（金）22:00 までに完全に原状回復してください。回復が十分でない場合や期間内に回復が行われない場合は、事務局が代わって任意にこれを処理します。その際に要した費用は当該出展者の負担となります。

12. 実演に関する諸注意

（1）出展者が来場者に 食品サンプルを配布したり、試飲・試食をしたりする場合は、P.57 ～ P.60 の「 食品の取扱」をご覧ください。
（2）実演のための水道・ガス・エアーの利用については、P.44 ～ P.48「 水道・ガス・エアー配管工事」をご覧ください。
（3）実演のための火気器具の使用については、P.61 ～ P.68「 裸火（火気）の使用および危険物品の持ち込み」をご覧ください。
（4）出展物の実演に伴って発生する恐れのある危険や騒音・臭気・振動等には万全の防止策を講じてください。振動を伴う機械で、実演を行う場合は、防音装置を設け、建物に直接動荷重が加わらないようにしてください。また、実演において大きな噴出音などが断続的に発生する場合も防音対策を施し、周りの出展者に配慮してください。
（5）事務局は、会場の保全、管理、秩序維持、公衆安全に支障があると認められる実演については、出展者に必要な対策をお願いすることがあります。必要な対策がとられない場合は、実演の制限または中止を求めることがあります。

8 食品の取扱

1. 食品の取扱フロー

提出書類

全出展者　提出必須書類

食品の取扱の有無に関わらずご提出ください

●食品取扱届

本届は出展者マイページに掲載しています。
提出先：(株)昭栄美術
提出期限：2024 年 1 月 12 日（金）

①試飲・試食、食品サンプルの配布等を行いますか？

- 行います
  - 無料で提供
  - ~~即売・営業行為 禁止~~ (P58参照)
- 行いません　展示のみです

「食品取扱届」を提出　※試飲・試食、食品サンプルの配布を行う場合は、ブース内図面(試飲・試食場所、設置位置明記)を1部添付

② 試飲・試食方法について

試飲・試食、食品サンプルの提供は必ずブース内で行ってください。
通路、共有スペースなど自社ブース外での提供は禁止します。
必要に応じて適切な温度管理を行ってください。
試飲・試食、食品サンプルの提供品は個包装を推奨します。

A　製品(試供品)を配布する
包装・容器を開封せず直接配布

例)
お菓子の小袋をサンプリング

B　製品(試供品)を他の容器に取分ける
包装・容器を開封し取分け

B-1
例)
酒の試飲（使い捨てカップ）
使い捨て容器を使用して
試飲・試食を行う
(紙皿、プラカップ、プラフォーク等)

B-2
例)
酒の試飲（グラス）
食器を使用して
試飲・試食を行う
コップや食器等を洗浄して不特定多数の人が利用する製品のカット・加熱などの調理行為は行わない

C　製品(試供品)を調理する
カット、加熱、煮沸等の調理

C-1
例)
チーズをカットして試食
切り分けて
試飲・試食を行う

C-2
例)
天ぷらを揚げて試食
調理して
試飲・試食を行う
(蒸す、焼く、揚げる、煮る等)

※上記A B Cのパターンに基づき、P.58 に記載の必要な設備を用意してください。

衛生面での食中毒等の事故および試飲・試食に伴うけが・トラブルなどに関して、事務局では一切の責任を負いません。出展者の責任において、必要な設備・措置を講じてください。

**保健所への申請は、出展者単位では無く、展示会として事務局で一括で申請します。
1 社の変更や遅延が全体の規制に関わりますので、提出期限厳守で申請ください。**

2. 必要な設備

種類	展示の内容	設備							
		二槽シンク	一槽シンク	湯沸し器	手洗い専用シンク	手指消毒剤	冷凍冷蔵庫	食器戸棚またはふた付食器ケース*1	ふた付ごみ箱
試飲・試食	**A** **製品（試供品）を配布する** （包装・容器を開封せず直接配付）	−	−	−	−	○	※	−	○
	B-1 **製品（試供品）を他の容器に取分ける** （使い捨て容器を使用しての試食・試飲）	−	−	−	○	○	※	※	○
	B-2 **製品（試供品）を他の容器に取分ける** （食器類を使用しての試食・試飲）	−	○	※	○	○	※	○	○
	C-1 **切り分けて試飲・試食を行う** （一つの食材を複数に切り分けて試飲･試食）	−	○	※	○	○	※	○	○
	C-2 **調理して試飲・試食を行う** （蒸す、焼く、揚げる、煮る等の調理をして試飲･試食）	○	−	※	○	○	※	○	○

「○ ： 必要」、「− ： 不要」、「※ ： 取扱食材に応じて必要」

*1 衛生上、食器ケースは必ず「ふた付」の収納ケースとしてください（プラスチック可）。

※ 上記以外にも必要な設備・備品がありますので申請時に必ず確認してください。

※ 食品取扱および試飲・飲食についての解釈、シンク等の設備要件の判断は、必ず事前に「2. お問合せ先一覧」（P.3）の（株）昭栄美術にお問合せください。

3. 即売・営業行為の禁止

本展示会では、**営利・金銭収入を目的とした販売行為（即売、特売表示・POP 等）は禁止しております。**発見した場合、事務局より当該規定に従うよう通知しますので、通知後即時、規定に従っていただきます。

4. 試飲・試食の制限

試飲・試食およびパンフレットやサンプルの配布を自社ブース外（通路、共有スペースなど）で行うことを禁止します。

5. 所轄保健所から出展者への注意事項

提出書類

(1) 食品取扱届について（全出展者のご提出必須）

試飲・試食、食品サンプル配布の有無に関わらず**「食品取扱届」**を**（株）昭栄美術**にご提出ください。**（株）昭栄美術**より、まとめて所轄保健所に申請します。(本章1項「食品の取扱」フロー参照)

※ 食品取扱届および試飲・飲食についての解釈、シンク等の設備要件の判断は、事前に「2. お問合せ先一覧」（P.3）の（株）昭栄美術にお問合せください。

(2) 安全・安心のための対応

出展者は下記の事項を遵守するとともに、関係諸法令・規則・条例等を厳守し、安全・安心な展示会の開催・運営を行うものとします。

① 食中毒の予防
② 適切な原産地表示、アレルギー物質表示
③ 遺伝子組み換え食品の場合、安全性審査を受けていること
④ 残留農薬、残留抗生物質、残留成長ホルモン、不認可食品添加物の混入防止
⑤ BSE、鳥インフルエンザの混入防止
⑥ その他、食品衛生法、JAS法による品質表示、外食の原産地表示ガイドライン（農水省）、アレルギー特定原材料表示義務（厚労省）、農薬取締法、飼料安全法、薬事法、牛肉トレーサビリティー法（農水省）、特定家畜伝染病防疫指針（農水省）に違反するものの展示・提供は一切禁止します。

(3) 自主衛生管理

自主衛生管理表を使用し、ブース内の衛生管理（自主検査）を励行してください。

(4) 喫食場所

必要に応じてブース内に喫食場所を設置するようにしてください。
喫食場所には汚液および汚臭の漏れないふた付き廃棄物容器を設置し、適正に管理してください。

(5) 食品の取扱

試飲・試食の際には、以下の事項に注意してください。

① 未包装食品は、埃よけの天幕を取り付けるなどの処置を施したうえで衛生的に取扱ってください。
② 包装された製品を試飲・試食に提供する際には、品質表示を確認のうえ提供してください。
③ 試飲・試食に提供する量に見合った食材または製品の仕入れを行ってください。
④ 原材料、製品、器具および包装容器を衛生的に管理してください。
⑤ 原材料、中間製品は適切な温度管理を行い、長時間の保管をしないでください。
⑥ 包装容器には清潔な資材を用いてください。
⑦ 原材料には下処理済の中間製品を使用するようにしてください。
⑧ 試飲・試食の際、ブース内に手洗い（36cm X28cm：型式L－5）および消毒装置（薬用石けん等）を必ず設置してください。基本的にスプレーのみの消毒は認められません。
⑨ 万が一の事故発生に備え、食品仕入れ先を把握してください。
⑩ 下痢等、健康状態のすぐれない方は調理行為に従事しないでください。

（6）調理における注意事項

① 調理する場所には、来場者が誤って手が触れないように囲いを作ってください。裸火（火気）や電気フライヤー等の発熱機を実演のため使用する場合は、周囲の可燃物を除去するとともに来場者に火傷などの危害をおよぼさないよう防護措置を施してください（例：耐火ボード、耐火ガラスでの皮膜）。

② 調理をともなう試飲・試食（C-1、C-2）に際し、裸火（ガスコンロ、カセットバーナー、フライヤー、電熱器等）の使用や危険物（油類、発火性の高いスプレー等）の持込みがある場合は別途消防署への申請が必要です。

③ 電子レンジやホットプレート等は裸火（火気）扱いにはなりませんが、調理の際に使うサラダ油・動物性油等は危険物になります。別途消防署への申請が必要です。

※消防署への申請について P.61 の「9. 裸火（火気）の使用および危険物品の持ち込み」を参照ください。

6. 酒類の取扱いに関する注意事項

酒類の試飲およびサンプル提供においての注意事項

酒類の試飲に関しては未成年者飲酒禁止法、道路交通法を遵守し、十分な配慮のうえ実施してください。

①日本では、「未成年者飲酒禁止法」によって、20 歳未満の飲酒が禁じられています。酒類を扱う者が、未成年者が飲むことを知って酒類を供与した場合、罰則の対象となります。

②日本では、「 道路交通法第 65 条（酒気帯び運転等の禁止）」によって、車両等を運転するおそれがある者に対し、酒類の提供、飲酒をすすめることは罰則の対象となります。

7. よくあるお問合せ

Q.「食品取扱届」は必ず提出する必要がありますか？

A. 全出展者が提出する必要があります。

Q.「食品取扱届」の記入方法を教えてください。

A.（株）昭栄美術に直接お問合せください。

Q. 食品取扱および試飲・飲食についての解釈、シンク等の必要な設備がわかりません。教えてください。

A.（株）昭栄美術に直接お問合せください。

Q. 数社で共同出展する場合はどのように届出ればよいですか？

A. 提出書類は出展申込窓口会社・団体がまとめて提出してください。記入欄が足りない場合は必要事項を一覧表にしてメールにてお送りください。

【送付先】（株）昭栄美術　foodex@shoei-bijutsu.co.jp

Q. 手続きを広告代理店に任せてもよいですか。

A. 記入は広告代理店でも構いません。

Q.「食品取扱届」を提出すれば製品を販売できますか？

A. 本展示会では、営利・金銭収入を目的とした販売行為を禁止しています。

9 裸火（火気）の使用および危険物品の持ち込み

1. 裸火（火気）の使用および危険物品の持ち込みフロー

提出書類

全出展者　提出必須書類

使用の有無に関わらず提出ください

●裸火（火気）の使用および危険物品の持ち込み許可申請書

本申請書は出展者マイページに掲載しています。
提出先：（株）昭栄美術
提出期限：2024 年 1 月 12 日（金）

裸火（火気）の使用および危険物品の持ち込みはありますか？

消毒用アルコールの申請
アルコール含有量60%以上の消毒液を持ち込む場合、本申請が必要となります。

※裸火（火気）、危険物品についての定義はP.62をご覧ください。

あり
裸火の使用　危険物品の持ち込み

なし

「裸火（火気）の使用および危険物品の持ち込み許可申請書」の「裸火の使用、危険物品の持ち込みなし」にチェックし、（株）昭栄美術へ提出

提出書類

「裸火（火気）の使用および危険物品の持ち込み許可申請書」および下記申請に必要な添付書類①②③を（株）昭栄美術へ提出

許可申請に必要な添付書類

①実演機器のカタログ 1 部（使用製品に○印をつける）
②危険物品安全データシート（SDS）写真・資料　1 部
③ブース内図面 1 部　※図面に下記内容を記入ください。
- 裸火・危険物品の使用位置
- 裸火と可燃物との離隔距離
- 危険物品、裸火を使用する実演機器の固定方法
- ガス漏れ警報器の位置
- 消火器（能力２単位以上）の位置

※上記以外に実演内容(方法)の詳細資料等をご提出ください。

事務局より管轄消防署へ
裸火（火気）・危険物品の持ち込み許可を申請

消防署への申請は、出展者単位では無く、展示会として事務局で一括で申請します。
1 社の変更や遅延が全体の規制に関わりますので、提出期限厳守で申請ください。

2. 裸火（火気）・危険物品の定義

（1）裸火とは（電気を熱源とする器具を含む）

裸火の種類

a 裸火となるもの

・気体燃料、液体燃料、固体燃料を使用する火気使用設備器具

・電気を熱源とし、以下のいずれかに該当するもの

- 赤熱した発熱部が外部に露出したもの（電気コンロ、電気ストーブ、電熱器等）
- 外部に露出した発熱部で可燃物に触れた場合、着火するおそれのあるもの（４００℃以上）

b 裸火とならないもの

・直接屋外から空気を取り入れ、かつ、排ガスその他生成物を直接屋外に排出する密閉式燃焼設備機器（FF 式など）

・電気を熱源とし発熱部が外部に露出していないもの（ホットプレート、電磁調理器、電気フライヤー、オーブン、ヘアドライヤー等）

※電気フライヤーを使用する際は、耐火ボード・消火器の設置、使用する油の資料、レイアウト図面の提出が必要になりますので、（株）昭栄美術にご提出ください。

c 下記の器具類も**（株）昭栄美術**へ提出の事前申請に加え、管轄消防申請用紙による正式申請が必要になります

・固体燃料を使用する炉

・据付面積が 1m^2 以上の炉

・排気取入口が下方に排気する厨房設備

・厨房設備（ブース内厨房設備の最大消費熱量の合計が 120kW 未満のもの除く）

・温風暖房機（風道を使用しないもので、最大消費熱量の合計が 70kW 未満は除く）

・ボイラーなど（最大消費熱量が 70kW 未満は除く）

・乾燥設備（最大消費熱量が 17kW 未満、または、乾燥物収容室の据付面積 1m^2 未満もしくは乾燥物収容室の内部容積が 1m^3 未満を除く）

・サウナ設備

・給湯湯沸設備（最大消費熱量の合計が 70kW 未満は除く）

・火花を生じる設備

・放電加工機　など

（2）危険物品とは

a 消防法別表第 1 で定める危険物（一部抜粋）

第 1 石油類（引火点 21℃未満のもの）	ガソリン・ベンジン・シンナー
第 2 石油類（引火点 21 ～ 70℃未満のもの）	灯油・軽油・洗浄油・テレピン油・リチウムイオン電池の電解液
第 3 石油類（引火点 70 ～ 200℃未満のもの）	重油・マシン油・潤滑油等
第 4 石油類（引火点 200℃～250℃未満のもの）	ギヤー油・シリンダー油・タービン油、作動油等
アルコール類	**アルコール含有量 60% 以上**
動植物油類	ヤシ油・ナタネ油・ヒマシ油等
引火性固体	ラッカーパテ

※切削油については水溶性を使用してください。

b その他危険物品

・火災予防条例で定める指定可燃物のうち可燃性固体類または可燃性液体類

↳パラフィン、ローソク類、プラスチック原料等

・一般高圧ガス保安規則で定める可燃性ガス

↳プロパン、アセチレン、水素等

・火薬取締法に掲げる火薬類

↳火薬、爆薬、火工品等

※手指消毒用アルコール液・ジェルについても濃度 60%以上は危険物に該当のため、申請が必要となります。

3. 裸火（火気）および危険物品の使用手続き

提出書類

裸火（火気）および危険物品の使用については、会場内で使用することが禁止されています。ただし、以下の条件を満たす事により使用が可能となります。

（1）事前申請

「裸火（火気）の使用および危険物品の持ち込み許可申請書」および許可申請に必要な添付書類を**（株）昭栄美術**に提出してください。

※追加申請はできませんので、指定期日までに必ず提出してください。

※開催初日の１カ月前までに、消防署への許可申請が必須となります。

１社の変更・遅延が全出展者に影響が及びますので、提出期限を厳守してください。

手指消毒用アルコール消毒液の「危険物申請」について

• アルコール含有量 60% 未満：申請不要（危険物に該当しない）

• アルコール含有量 60%以上：要申請（第４類アルコール類に該当）

		アルコール含有量	
容器	**用途**	**60%未満**	**60%以上**
ポンプ、スプレー式	ブースに設置し使用 ※常時使用可能な状態	不要 ※1	**要申請**
詰替え（補充）用容器 ※容積、持ち込み数問わず	設置せず ブース内で保管	不要	**要申請**

※１　アルコール含有量 60%以上のアルコール消毒液を展示ホール内に持ち込む場合でも、次のすべてに該当するものは禁止行為（危険物品の持込み）の対象外となり申請は不要です。

【禁止行為対象外の条件】

① 日常の手指消毒用にアルコールを使用する行為（ 手指消毒用に持込み、常時使用するアルコールあること。）

② 容器の最大容積が 500ml 以下であること。

③ 容器に容量、成分等が記載されていること。

※ 詰め替え用など交換・補充用に準備した別の容器を置いておく行為は、必要最小限の持込み量を超えていると見なされ、禁止行為に該当するためご注意ください。

※今後の状況により変更になる場合があります。

※裸火（火気）、危険物品を使用しない出展者についても、「裸火の使用、危険物品の持ち込みなし」に☑して必ず申請書を提出してください。

※状況により、裸火（火気）、危険物品の使用をご遠慮いただく場合がございますのであらかじめご了承ください。

（2）消火器の設置義務

消火器（能力２単位以上）をブース内に必ず設置してください。
（所轄の火災予防条例より）

（3）消防検査時の立会い

会期前日、「裸火（火気）の使用および危険物品の持ち込み許可申請書」にもとづき、管轄消防署による検査が行われます。検査時に以下の場合、許可申請が承認されず、会場での裸火（火気）の使用および危険物品の持ち込みができません。

※出展者不在である（出展者による立会い・申請内容説明が必要です）。

※申請された裸火（火気）・危険物品の準備ができてない。

（4）その他

※出展製品の実演に必要な最小限度のものに限り、事前申請をし、管轄消防署の承認を受けた後、会場内への持ち込み・実演が可能となります。

※申請を行っても不適切な処置があった場合は、承認されません。
※事前申請を行わず、裸火（火気）・危険物品を使用していた場合は、ただちに使用を中止していただきます。
※出展規定第 26 条に則り、出展者または出展者との雇用、請負、業務委託などの協力関係にある者が本展示会に関わり発生した火災等の事故、事象により展示会来場者を含む第三者に負わせた損害の一切は出展者に賠償いただきます。詳細は出展規定第 26 条をご覧ください。

4. 裸火（火気）に関する展示規定

（1）裸火（火気）使用時の可燃物との離隔距離

裸火（ガス・液体・気体・固体・電気などの熱源を発するもの）に該当する展示機器を実演する場合、所轄の火災予防条例に基づいて、可燃物との安全な離隔距離を保つ必要があります。

※温度について

カタログ上の最高使用可能温度で規制されます。実際の使用温度と異なる場合は事務局にご相談ください。

※火炎の長さと幅について

・火炎の幅と長さがそれぞれ 20cm 以内 であれば、可燃物から 60 ㎝以上の離隔が必要です。

・火炎の幅あるいは長さが 20cm を超える場合は、その幅ないし長さに応じた離隔距離が必要です。事前に **（株）昭栄美術**へご相談ください。

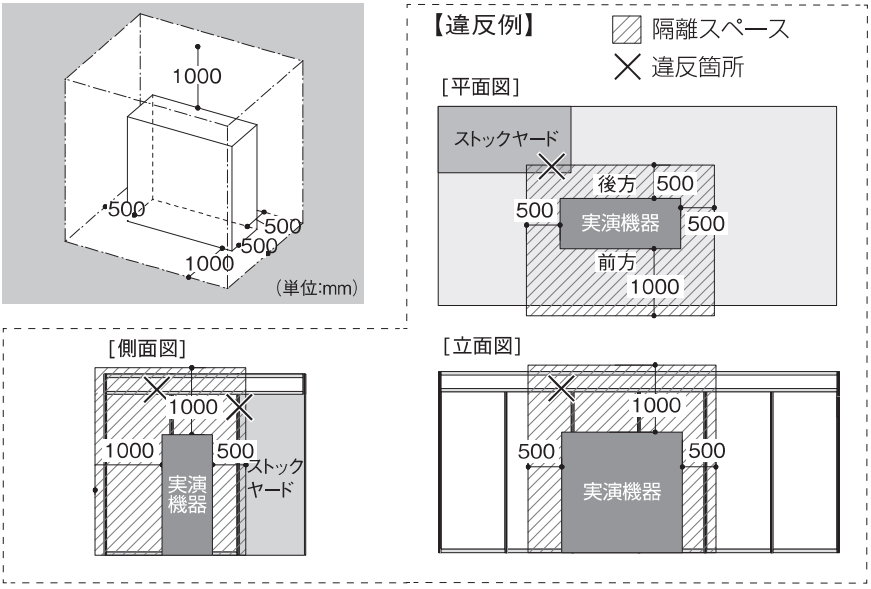
※注意　適正な離隔距離を確保した場合でも、来場者の安全管理には十分注意してください。消防署の指導に基づき来場者に危険をおよぼす可能性があると判断した場合は、適正な安全措置をとっていただきます。

可燃物との隔離距離

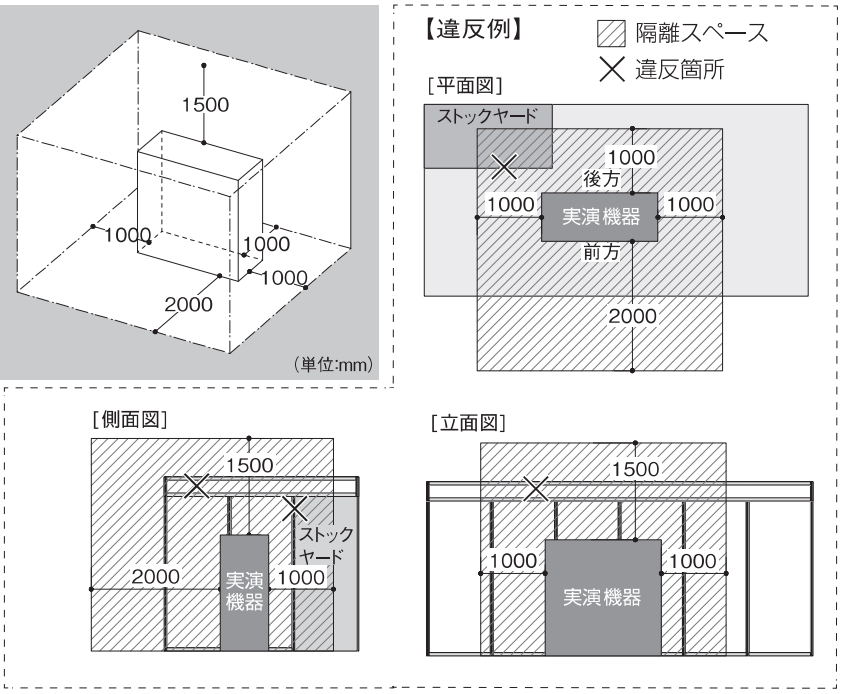
参考

○火気使用設備器具 : 炉（ピザ窯）、厨房設備（一部）
東京都火災予防条例別表で示された隔離距離内に可燃物を置かない。

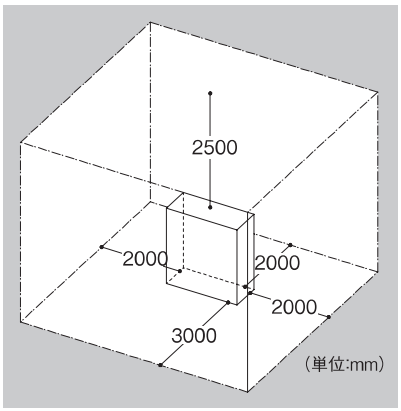
可燃物との隔離距離(300℃未満)

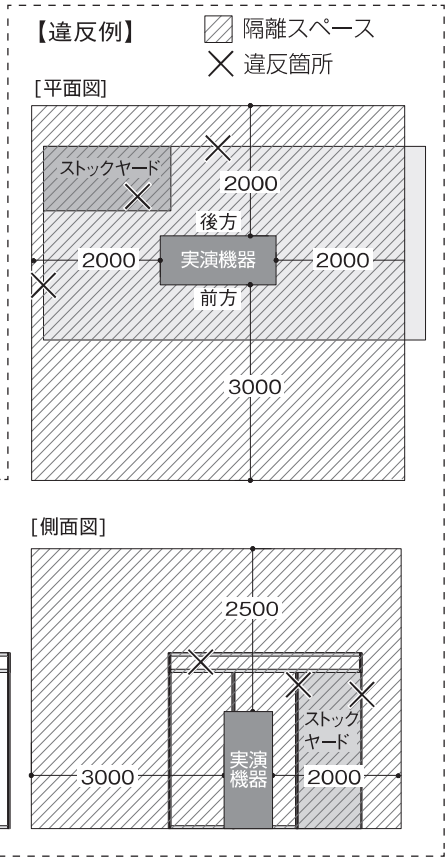


可燃物との隔離距離(300℃以上～800℃未満)



可燃物との隔離距離(800℃以上)





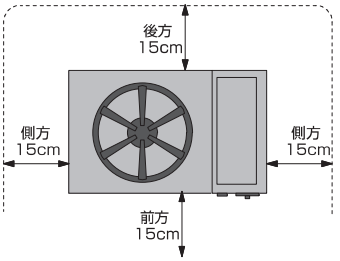
（2）ドロップイン式コンロ、キャビネット型グリル付コンロ（14kW 以下）、据置型レンジ（21kW 以下）の設置規定

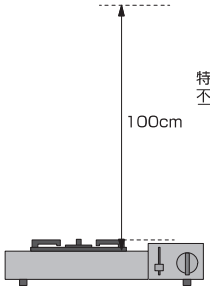
① 機器上方 100cm 以内、側方・後方・前方 15cm 以内に可燃物を置かないでください。（図 A 参照）

② 側方 15cm が取れない場合、厚さ 12mm 以上のせっこうボード 2 枚貼りで区画してください (図 B 参照)。その場合、間仕切り壁等と密着させないようにしてください。

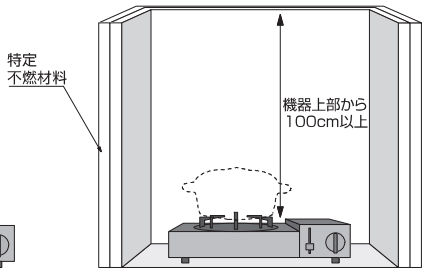
※せっこうボード以外の方法もありますが、その場合は、特定不燃材料の壁を自立するように設置してください。

（図A）





（図B）



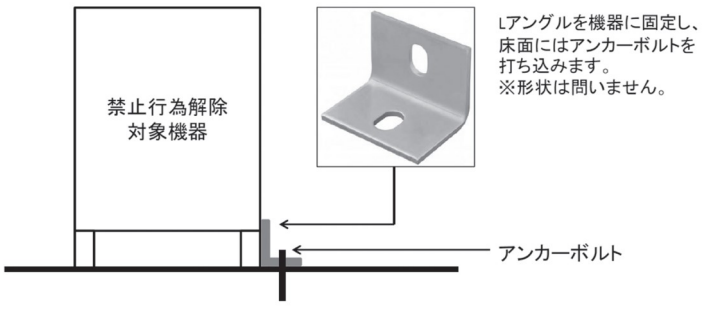
（3）裸火（火気）使用時の転倒防止について（東日本大震災以降に強化された項目）

禁止行為解除対象機器に関して、地震動、その他の振動・衝撃により容易に転倒しないよう、必ず固定措置を講じてください。

ビンやボトル容器に対しても、容易に転倒しないように底面を粘着テープで固定するなどの対策を施してください。消防署から固定が不十分と判断された場合は、追加の固定措置を命ぜられます。L アングル・アンカーボルト等で、4 点固定等確実な固定をしてください。

（例）L アングルによる固定方法

Lアングルによる固定方法



（4）本展における裸火（火気）使用時の遵守事項

① 同一形式の火気器具は、1 点のみとします。
② 気体燃料の消費量は、1 機種につき 58kW(49,000kcal）/h 以下とし、必ずガス漏れ警報器を設置してください。
③ 固体燃料の消費量は、1 日につき木炭 15kg、れん炭 10kg、その他 5kg 以下とします。
④ 液体燃料（灯油など）の使用は、禁止します。
⑤ ローソク、キャンドルランプの使用は、原則禁止します。
⑥ 裸火使用箇所は、危険物品・その他易燃性の可燃物および非常口などの避難施設から水平距離で 5m 以上離してください。
⑦ フライヤーなど煮沸器具を使用する場合、または来場者に面して熱源がある場合、来場者にやけどなどの危害をおよばないよう保護措置を講じてください。
⑧ 試食などのためにフライヤーを使用する場合は、出展者の出展製品（機械）以外は電気式としてください。
⑨ 火花が発生する器具の場合は、床に敷物などを使用しないでください。火花の最大となる高さおよび幅で囲んだ円筒形の範囲内に、可燃物を置かないでください。
⑩ 使用場所までのガス配管は、金属管とし、継手はネジ、フランジまたは溶接とし、床面に固定してください。
⑪ 粉末消火器（能力 2 単位以上）を必ず備え、かつ表示をしてください（危険物品用との兼用可）。
⑫ 金属などを加温するためにバーナ、トーチランプを使用する場合は、開場時間外とし、いかなる理由でも開場時間中の使用、展示ホール内への持ち込み・保管は禁止します。
⑬ 裸火を使用する機器は、転倒防止のため固定してください。
⑭ 火炎の幅と長さがそれぞれ 20cm 以内 であれば、可燃物から 60 ㎝以上の離隔が必要です。
⑮ 火炎の幅あるいは長さが 20cm を超える場合は、その幅ないし長さに応じた離隔距離が必要です。事前に **（株）昭栄美術**へご相談ください。
⑯可燃物が転倒または落下するおそれのない場所としてください。
⑰ 台上で実演するものは、台についても耐震固定をしてください。
⑱ 実演機器の下面は不燃材料にしてください（台上で実演する場合、台上に不燃ボードを敷くか不燃材料で造られた机の上で実演してください）。
⑲ 火薬類の使用は禁止します。
⑳ ホール内総量規制により、申請される機器の使用が制限されることがあります。

5. 危険物品に関する展示規定

本展における危険物品持ち込み時の遵守事項

① 危険物品は、出入口・階段から水平距離 6m(危険物品の持ち込み量が多いときは 10m) 以上離してください。
② 危険物品は、火気使用場所から水平距離で 5m 以上離してください（不燃材料で防火上有効に遮断するなどの安全措置を講じた場合を除く）。
③ 危険物品の持ち込みは、実演に必要な最小限の量とし、1 日の最大持込量で申請してください。
④ 燃料等の補給は、開場時間内には行わないでください。
⑤ 危険物品は、侵潤・揮発などで引火・着火の危険がないよう厳重に保管してください。
⑥ 危険物・指定可燃物の煮沸行為における油量は、機器等のカタログで定めた適量以下とします。
⑦ 展示のみに持ち込む危険物容器は、空き缶とします。
⑧ 展示・陳列用の車両の燃料は、必要最小限にしてください。
⑨ 接触、混合発火する恐れがある危険物品は、同一の場所で取扱わないでください。
⑩ 空き缶、残油は必ず持ち帰り、出展ブース内には置かないでください。
⑪ 可燃性蒸気の発生が著しい機器を使用する場合は、当該蒸気を屋外の安全な場所に排出する設備を設けてください。
⑫ 危険物品をブース内に持ち込んだ場合には、必ず粉末消火器（能力 2 単位以上）を備えかつ表示してください（裸火用との兼用可）。
⑬ 不燃性ガス（窒素ガス、支燃性・毒性ガス、ヘリウムガス、支燃性ガスなど）を使用するために、高圧ガスボンベを会場内に持ち込む場合は、十分に注意してください。
⑭ 機械本体と別になっている油槽は、法規制の対象となるので、管轄消防署の水張・水圧検査を受けた油槽を使用してください。
⑮ 液体を使用するものは、機器の耐震固定をするとともに漏えい時の処理材等を準備してください。
⑯ 保管は密栓し、他の物品と隔離してください。
⑰ 総量規制により、申請された量について持ち込み量の制限をさせていただくことがあります。
⑱リチウムイオン電池に関して
基本的に実演を行ない稼働（充電を含む）がある場合は「危険物品の持ち込み許可申請書」が必要になります。
稼働（充電を含む）がなく、電池が密閉されている場合は申請が不要です。
また、常時携帯するもの (スマートフォンなど) は申請の対象外となります。
＊リモコン内蔵や予備の電池も含めて申請が必要です。
＊稼働がない場合はなるべくリチウムイオン電池を持ち込まない様お願いいたします。
⑲水素に関して
水素を燃料とする製品を持ち込まれる場合、稼働の有無に関わらず、いかなる場合においても**「危険物品の持ち込み許可申請書」**が必要になります。
また、水素サーバー、水素吸入器等の水素を発生させる製品は申請の対象外となります。
＊実演等を行う際は水素が滞留しないよう十分に注意してください。
⑳ その他、持ち込む危険物品により①～⑲以外の対応が必要になることがあります。

10 各種サービスのご案内

1. 出展者ヘルプデスク

出展準備に際してご不明な点は、「お問合せ先一覧（P.3 ～ 4）」にある企業に直接お問合せください。
準備全般で不明な点がある場合、またお問合せ先がわからない場合は「出展者ヘルプデスク」にお問合せください。

＜お問合せ例＞・基礎ブース、装飾規定について
・図面データがほしい
・各種備品について（入門証、出展者バッジ、車両証など）
・提出書類の書き方・期日など
・問合せ先がわからない　ほか

■日本能率協会　出展者ヘルプデスク（株式会社ケイ・スリー・クリエーション）
TEL：03（6809）1635
e-mail: helpdesk@k3c.co.jp
9：30 ～ 18：00（土・日・祝日を除く）
※年末年始休業日：2023 年 12 月 29 日（金）～ 2024 年 1 月 4 日（木）
※電話の際は、最初に「展示会名」をお伝えください。
※メールの際は、件名に「展示会名」を入力してください。

2. ビッグサイトカード（共通食事券）

■ビッグサイトカード（共通食事券）について
1. ご利用対象の店舗
ビッグサイト内常設レストラン・売店、ワシントンホテル内レストラン加盟店、有明パークビル内加盟店、TFT ビル内加盟店
② ビッグサイトカード（共通食事券）の種類
1,000 円券

■購入方法
1. 事前振込による購入
下記 URL 内の申込フォームに必要事項を記入のうえ、**2 月 7 日（水）**までにお申込みください。カード代金は 2 月 22 日（木）までに銀行振込してください（振込手数料申込者負担）。
振込確認後、カードと領収書を用意します。受取は窓口と郵送から選べます（送料着払）。
2. 現金による窓口購入
会議棟 2F「サービスコーナー」にて販売しています。（但し、店舗休業日を除く（休業日は不定期））

■ビッグサイトカード（共通食事券）の精算について
ビッグサイトカード（共通食事券）の精算は、未使用カードのみ受付可（使用途中のカードは不可）。精算手数料は 1 枚 50 円。手数料を差引いて、領収書名義の指定銀行口座にお振込みします。手続きにの詳細ついては、下記 URL にてご確認ください。

※ビッグサイトカード（共通食事券）案内ページはこちら　→

https://www.bigsight-services.co.jp/organizer-exhibitor/exhibition/card.html

3. ブース内清掃

提出書類

搬入最終日と会期中のブース内清掃をご希望の場合は、出展者マイページの**「ブース内清掃申込書」**にて **2024 年 2 月 23 日（金）**までに **（株）ビッグサイトサービス**にお申込みください。

期間	清掃料金（税込）
3 月 4 日（月）～ 3 月 7 日（木）4 日間	3,520 円／ 1 ブース

①清掃は床面の掃除機がけまたはモップによる水ふきのみです。
②施工装飾資材の廃棄物処理は含まれていませんので、必ず自社にてお持ち帰りください。

4. 通訳・受付・アシスタント派遣

会期中の通訳・受付・アシスタントについて、事務局指定会社ではありませんが、「2. お問合せ先一覧（P.4）」にて関連企業を紹介しておりますので、直接お問合せください。
人材手配の関係上、会期 1 カ月前までを目安に手配してください。

5. 展示期間中の保険の手配

出展者の第三者に対する賠償、展示物、出展者従業員に対する補償について、事務局では責任を負いかねます。各自保険加入の手配をお願いします。
事務局では展示会用保険の取扱い会社を紹介しています。詳細は「2. お問合せ先一覧（P.4）」に記載されている **AIG パートナーズ（株）**に直接お問合せください。

6. 宿泊予約申込み

WEB申込み

会期中はホテルの混雑が予想されます。事前予約を希望される場合は、出展者マイページの**予約フォーム**から **（株）JTB グローバルマーケティング＆トラベル**に直接お申込みください。申込み期限前に満室になる場合もありますのでお早めにお申込みください。

（1）宿泊施設

宿泊可能日：2024 年 3 月 3 日（日）～ 3 月 8 日（金）

宿泊施設名	地区（会場までの所要時間）
ホテルトラスティ東京ベイサイド 〒 135-0063 東京都江東区有明 3-1-15 TEL：03-6700-0001	有明 （徒歩 5 分）
相鉄グランドフレッサ東京ベイ有明 〒 135-0063 東京都江東区有明 3-6-6 TEL：03-6899-2030	有明 （徒歩 5 分）

※その他宿泊は下記申込 URL 内に JTB ウェブサイトでのご案内をしております。

（2）申込方法

下記 URL からも予約可能です。詳細は下記 URL 内の記載事項をご確認ください。

申込 URL	https://amarys-jtb.jp/foodex2024/?&g=0

2024 年 1 月 31 日（水）をお申込締切日とさせていただきます。

（3）支払方法

クレジットカードまたは**銀行振込**による**全額前払**。

＜利用可能クレジットカード＞

1. ビザカード　2. マスターカード　3. ダイナースクラブカード
4. アメリカンエキスプレス　5. ジェーシービー

（4）変更・取消

① 予約を変更・取消をされる場合は、オンラインより手続きを行ってください。
お申込み締切日以降は、マイページにてお手続きいただけないため、メールにて変更・取消内容をご連絡ください。

② 取消・変更の場合は規定により取消料を申し受けます。
取消料についてはサイト内掲載の募集要項にございます＜予約の変更・取消＞をご確認ください。

※営業時間外にいただいた変更・取消のお申し出は、翌営業日受付扱いとなりますので、予めご了承ください。

（5）その他

不明点は、「2. お問合せ先一覧（P.3）」記載の**（株）JTB グローバルマーケティング＆トラベル**に直接お問合せください。（お電話、FAX での申込、変更、取消は承っておりません。）

重要なお知らせ

宿泊問合せ先（（株）JTB グローバルマーケティング＆トラベル）は、電話での対応は承れない為、メールでのお問合せをお願い致します。

Email アドレス : foodex2024@gmt.jtb.jp

営業時間：10:00 ～ 16:30（土・日・祝を除く）

7. 搬入・会期中のお弁当サービス（有料）

WEB申込み

搬入中・会期中のお弁当サービスを希望される出展者は、「出展者マイページ」に掲載されている案内・申込書をご確認いただき、「2. お問合せ先一覧（P.4）」の「お弁当予約」に記載されている企業に直接お申込みください。不明な点がございましたら、「2. お問合せ先一覧（P.4）」記載企業に直接お問合せください。

8. 会場内ストックルームの貸出し（有料）

※FOODEXは1社2ストックまで

WEB申込み

会期中、会場内に展示物の梱包材、製品パンフレット等を仮置できるストックルーム（有料）を設置します。利用をご希望の場合は、公式ホームページ内「出展者マイページ」の**「会場内ストックルーム申込」**より、**1月12日（金）**までにお申込みください。

■ ストックルームの概要

1ルームのスペース	4.0m^2（間口、奥行のサイズは設置場所によって変わります）
利用料金	110,000円（税込）／1ルーム

仕　　様	システムブース仕様（ドア・鍵付き）
利用期間	2024年３月4日（月）～8日（金）16：30

利用規定	● ストックルームは出展者の責任において管理してください。 ● 盗難事故について、事務局は一切責任を負いません。 ● 休憩所・喫煙所・展示スペース等としての利用はできません。 ● ストックルームの設置場所は事務局が決定します。 ● 2ストック以上お申込みの場合もドアは1箇所になります。 ● スチール棚等の備品については、各社負担となります。 ● 鍵は3月4日（月）13：00～事務局にてお渡しします。 ３月8日（金）17：00までに事務局へご返却ください。

※出展申込み時にお申込みいただいた出展者は、再度、提出する必要はありません。

9. 宅急便・宅配便受付カウンター

会期中、会場内に宅急便・宅配便受付カウンターを設置します（有料）。

	ヤマト宅急便	トナミ運輸 （代行：近鉄コスモス）
受付カウンター 設置日時	3月5日（火）～3月7日（木） 15:00 ～ 17:20 ※各日1ヵ所 3月8日（金）15:00 ～	3月8日（金）15:00 ～
受付カウンター 場所	詳細は主催者より配信するメール、会場内で配布するデイリーインフォメーションでご案内します	
取扱①	**着払いのみ**	**元払い（①現金 / ②電子決済） 請求書払い**
取扱②	常温、クール便 国内発送のみ	常温のみ 国内発送のみ
重量／サイズ	≪1梱包≫ **重量：30 kg以下でかつ、サイズ：三辺計200 cm以下かつ最長辺170 cm以下のみお預かりします。** ※ヤマト便は廃止になりました。 ≪クール便1梱包≫ **重量：15 kg以下でかつ、サイズ：三辺計120 cm以下のみお預かりします。**	【トナミ運輸】 重量：～40 kg サイズ：三辺300 cm以下 ※超過荷物はご相談下さい
宅配便伝票	**主催事務局控室**で配付	**宅配便受付カウンターで**配布
お荷物の発送日	3/8（金）にお預かりしたお荷物は**全て3/9（土）以降の発送手配**となります。	お預かりした荷物は**全て3/11（月）以降の発送手配**となります。
梱　包	お荷物は輸送上問題のないように出展者様において梱包願います。梱包不備のお荷物は荷受をお断りする場合がございます。破損等が発生しても責任を負いかねますので、ご承知おきください。（外装異常のない破損荷物は補償いたしかねますので、厳重な梱包をお願いいたします）**梱包材料のご用意はありませんので、ご出展者様においてご用意ください。**	

10. 東展示棟 地下駐車場 優先駐車 サービス（有料）

提出書類

会期中4日間、東展示棟地下駐車場が使用できるサービスをご用意しています。
詳細は、下記をご確認ください。

- 利用期間：2024年3月5日（火）～8日（金） 8：00 ～ 22：00
- 1社2台まで申込み可能です。
- 1台につき13,200円（税込）で、会期中4日間使用できます。
- お申込みは4日間単位のみとなります。（1日単位の申込みは不可）
- 駐車場が満車表示の場合でも入庫できます。
- 営業時間（8：00 ～ 22：00）外の入出庫はできません。
- 使用希望の場合は出展者マイページの**「東展示棟地下駐車場使用申込書」**を提出期限までにお申込みください。
- 駐車券（プリペイドカード）は、2月下旬～3月上旬に上記申込書記載の担当者に一般書留にて郵送します。
- 本書留郵便の未着以外の駐車券再発行はできません。

11. 出展者サービスセンター

搬入期間中および会期中、会場内に「出展者サービスセンター」を設置します。

サービス内容／協力会社	装飾・レンタル備品／（株）昭栄美術 電気／飯田電機工業（株） 水道・ガス・エアー／（株）ヤマザキ工業 冷蔵・冷凍庫／日豊機工（株）、（株）コスモ企画、（株）サクラバ工業
場所	東展示棟2・5・7 ホール・西展示棟 1 ホール　入口付近
設置期間	3月2日（土）　13:00～17:00 3月3日（日）～8日（金）　9:00～17:00（最終日のみ16:30まで）

12. 女子更衣室

会期中、女子更衣室を設置します。以下の注意事項を厳守のうえ、ご利用ください。

利用期間	3月5日（火）～7日（木）	8:00～18:00
	3月8日（金）（最終日）	8:00～17:00

※設置場所は、別途ご案内します。

＜利用上の諸注意＞

①忘れ物、盗難事故防止のため、個人の所持品を室内に放置しないでください。
②所持品は各ブース内で保管するか、有料ロッカーをご利用ください。
③盗難事故の責任は事務局では一切負いません。
④ゴミは各自で片付けてください。
⑤**室内は禁煙です。**
⑥上記時間以外は利用できません。

13. 外貨両替

会場内に１か所設置予定ですが、量に限りがあるので近隣のホテルや銀行をご利用ください。

11 集客・広報活動

1. 招待状




16歳未満の方
（同伴者がいる場合も不可）


カートでの入場


撮影


ペット連れ



サンプル目的

本展示会は、商談のための専門展示会です。業界関係者以外の方、16 歳未満の方、お子様連れの方の入場はお断り致します。なお、「招待状」には通し番号をつけ配付先を管理しております。

（1）「招待状、専用封筒」について

出展各社には 1 ブースにつき 100 セットの「招待状、専用封筒」を事務局より無料で提供します。

※「招待状」の取扱いについてのお願い
本展の招待状は、通し番号をつけ配付先を管理させていただいております。
送付先は業界関係者ですか？もう一度ご確認ください。
近年、不正取引業者やインターネットオークションへの流出が見受けられます。
事務局では発見次第取扱中止の手続きをとっておりますが、出展各社におかれましても取扱いには十分ご注意願います。

※食肉産業展の出展者様には、専用封筒と案内状を送らせていただきます。招待状は FOODEX と共通です。

（2）入場登録について

1 枚の招待状につき **1 名のみ事前登録が可能です。入場には事前登録が必要となりますのでご注意ください。**

「招待状」「【来場者動員用】出展者専用 URL」（FOODEX）	
お持ちの方	お持ちでない方
事前登録することで、**「来場者バッジ」を発行いたします。**	「当日券」を会場で 10,000円（税込）で購入、登録所にて名刺 2 枚を添付し、「来場者バッジ」（**1 日のみ有効**）に引き換え。

（3）「 招待状、専用封筒」の追加販売

規定以上の「招待状、専用封筒」をご希望の場合、50 部セット 27,500 円（税込）で販売します。ご希望の場合は**「追加招待状／ポスター申込書」**にて**事務局**にお申込みください。

招待状は貴社の顧客への配布をお願いします。

出展者の従業員が来場する場合は、出展者バッジをご利用ください（P.19 参照）。



2. ポスターの追加発送

ポスターの追加発送を無料で承ります。（国内出展者のみ）
ご希望の場合は **2 月 9 日（金）**までに**「追加招待状／ポスター申込書」**にて**事務局**にお申込みください。



3. 事務局 / 出展者 VIP招待状

FOODEX のみ

事務局ならびに出展者が招待する国内外の食関連企業、団体の経営者・代表・役員等は VIP となります。出展各社には 1 ブースにつき 5 枚の VIP 招待状を事務局より無料で提供いたします。
＜ VIP 特典＞ 専用ラウンジ使用、無料クローク等

4. 来場者バッジ

出展者の皆様にスムーズな商談を行っていただくため、来場者には業種別に色分けした来場者バッジをつけていただきます。別添の「バッジカラーサンプル」をご覧ください。
(「バッジカラーサンプル」は「出展者マイページ」でもご覧いただけます。)

5. 出展者マイページ

会期前から会期終了後を通じて、"見込顧客の情報獲得""プロモーション強化""出展準備のサポート"をする目的で、「出展者マイページ」を全出展者にご利用いただきます。
出展者には 12 月初旬より、出展申込書の「出展担当者」宛にメールにて個別の ID・パスワードをお知らせしています。
※ ID・パスワードをお忘れの場合は、「出展者ヘルプデスク（P.4)」までお問合せください。

〈出展者マイページで提供するサービス〉
● Web ガイド（出展企業・製品検索特設サイト）
●事前アポイント制商談会申込
●各種資料ダウンロード（会場図面、搬入出車両証）
●各種申込（スマート装飾プラン（パッケージブース)、宿泊予約、JITBOX チャーター）
●その他、本展に関する情報の提供

お問合せ先：出展者ヘルプデスク
TEL：03（6809）1635　※ 9：30 ～ 18：00（土・日・祝日を除く）
e-mail: helpdesk@k3c.co.jp

6. Web ガイド（出展企業・製品検索特設サイト）

各出展者マイページから入力いただいた「出展者情報」「製品情報」をもとに、Web ガイド（出展企業・製品検索特設サイト）に情報が掲載されます。開催期間前より来場予定者に対して情報発信を行うことで、より多くのビジネスチャンスが期待できます。
Web ガイドにアクセスしたバイヤーから問合せが入った際は各出展企業のご担当者メールアドレス宛に自動通知メールが送信されます。また、貴社の製品情報ページを閲覧されたバイヤーの名刺情報を CSV で抽出できます。Web ガイドの詳細は出展者マイページをご覧ください。

7. 出展者セミナー

WEB申込み

展示だけでは PR しきれない製品情報やレシピ提案などを発表する場として、セミナールームを提供します（有料)。貴社製品のプレゼンテーションにお役立てください。公式ホームページ内「出展者マイページ」よりお申込みください。

8. 事前アポイント制商談会エントリー

WEB申込み

事前アポイントエントリー制による商談会を行います。出展者1社につき国内10バイヤー・海外10バイヤーまでエントリー可能です。エントリー希望の場合は、公式ホームページ内「出展者マイページ」より**1月19日（金）**までにお申込みください。（出展製品情報の入力・提出が必須になります。また、バイヤーによる事前審査の結果、商談そのものが設定できない場合があります。ご了承ください）。

マッチングが成立した場合も、しなかった場合も、結果は出展者マイページに公開いたします。「スケジュールを確認しました」のボタン押下をおねがいします。

商談が決まった場合について

・バイヤーの都合上、同時刻に複数の商談が入る場合がございます。

・バイヤーが決定した商談日時の変更は原則として出来かねます。

・**出展者から申し込みをしていない場合も、バイヤーから逆指名の商談が入る場合がございます**（逆指名の場合は、商談をお断りすることも可能です）。

●事前アポイント制商談会スケジュール

・2023年11月30日（木）
事前アポイント制商談会エントリー開始

・2024年1月19日（金）
事前アポイント制商談会エントリー締切

・2024年2月7日（水）
事前アポイント制商談会マッチング結果発表（出展者マイページ上）

9. 海外バイヤーとの対面式商談の　無料アレンジ（ジェトロ食品輸出商談会）

日本貿易振興機構（ジェトロ）は、「FOODEX ×ジェトロ連携プロジェクト」として、FOODEX JAPAN 2024会場内にて、「ジェトロ食品輸出商談会 at FOODEX JAPAN 2024」を実施します。

本プログラムでは、日本産農水産物・食品の輸出を希望する出展者様と、ジェトロが招へいした海外バイヤーとの対面式商談機会を、無料で提供します。

輸出にご関心のある出展者様は、ぜひご応募ください。

※本事業は農林水産省補助事業として実施します。

※日本語が話せない海外バイヤーとの商談は、ジェトロが無料で通訳者を手配します。

（1）実施日時

2024年3月6日（水）～3月7日（木）　10：00～17：00

※各ご商談は40分程度が目安となります。

（2）お申込み方法・今後の流れ（予定）　※変更になる場合もあります

●事業詳細・お申込みフォーム

https://www.jetro.go.jp/events/afb/899c55ba7075f17a.html

●今後の流れ

11月6日(月)　本商談会の参加事業者募集開始

12月6日(水)　本商談会の参加事業者募集締切

2月上旬　マッチング結果のご連絡

（3）輸出に関する各国の規制や制度等についてのご相談

海外バイヤーとの商談にあたって、自社商品に対する各国の規制や制度、必要な認証などについて、専門家にご相談をされたい方は、以下の窓口までお問い合わせください。

ジェトロ農林水産物・食品輸出相談窓口
①お電話でのお申込み
Tel：03-3582-5646
受付時間：平日 9：00 ～ 12：00、13：00 ～ 17：00（祝祭日・年末年始を除く）
②オンラインのお申込み
https://www.jetro.go.jp/services/advice/agri_foods.html

※ FOODEX 会場にも農林水産物・食品輸出相談窓口ブースを設置します。
事前予約は不要です。お気軽にご利用ください。

■本件の問合せ先

ジェトロ農林水産食品部　事業推進課　国内事業チーム
及川、藤川、上嶋
TEL：03-3582-8356
e-mail：afb_meeting@jetro.go.jp
9:00 ～ 17:45（土・日・祝日を除く）

10. 各種有料広告のご案内

WEB申込み

展示会出展に合わせ相乗効果を高める各種広告プランを用意しました（有料）。
公式ホームページ内「出展者マイページ」より、**1 月 12 日（金）**までにお申込みください。

（1）会場案内図掲載広告

「FOODEX JAPAN 2024 会場案内図」に広告を掲載します。

（2）ホームページバナー広告

「FOODEX JAPAN 公式ホームページ」の日本語トップページにバナー広告を掲載します。

（3）外装・歩道広告（FOODEX のみ）

会場周辺および会場内（連絡ブリッジ・動く歩道・ガレリア、ホール内等）に広告を設置します。貴社ブースへの来場者の誘導に効果的です。

11. 来場者データスキャンサービス

専用端末（iPad あるいは iPhone）で、ブースに訪問されたお客様の来場者バッジに記載された QR コードをスキャンするだけで、名刺情報に加え、付加価値データ（各種情報）も、リアルタイムで入手できるサービスです。
ぜひ、この機会に出展効果を高めるツールとして活用ください。
利用を希望する場合は、出展者マイページの**「来場者データスキャンサービス申込書」**に必要事項をご記入のうえ、提出期限までに**（株）セットアップ**へメールでお申込みください。
※本サービスは、事務局委託の協力会社が本展事務局の承諾のもと、各出展者へ提供します。

【注意】
- **iPhone については、iPad に比べバッテリーの容量が少ないため、給電しながらご使用頂くか、充電時間も考慮した予備機を含めて検討頂く事が前提となります。（充電やモバイルバッテリーなどのご使用は出展者側で準備・作業をお願いします）**
- iPhone については、一部機能が制限されています。
  具体的には、来場者情報を端末上で表示されません。代わりに読み取った事をバイブレーションで知らせます。
  また、アンケート機能が利用できません。
- iPad と iPhone は混在してお貸出可能です。（用途に応じてご選択ください）

（1）サービスの流れ

①来場者は QR コードが印字された来場者バッジを携帯しています。
（事前登録の場合は来場者情報も印字、当日登録の場合は名刺を貼り付けた状態）
②来場者がブースに来訪された際に、出展者は専用端末で来場者バッジに記載された QR コードを読み取ります。
③読み取った QR コードより、iPad についてはリアルタイムで来場者情報を専用端末上に表示し、閲覧可能にします。当日登録の来場者は、データが未登録として表示されます。（ただし、専用端末の通信状況が悪い場合は、リアルタイムでの表示ができない場合があります。電波状況が改善してから送れなかったデータを送信することが可能です）
④来場者情報は同じくリアルタイムで出展者マイページより閲覧・ダウンロードが可能になります。
当日登録の来場者は、ブランクの状態で閲覧・ダウンロードします。
当日登録の来場者データが出展者マイページで閲覧・ダウンロード可能になるのは、3 月 15 日（金）中を予定しています。
（ダウンロードされるデータは、次項納品データの表に記載のデータになります。
データ形式は CSV となります）

※本サービスは出展者と事務局委託の（株）セットアップとの直接契約・ご請求となります。
※会期 7 日程前に端末操作等のご案内をお送りします。
※アンケートをご希望の場合は、会期 14 日程前にメールにて「回答設定シート」（Excel）をお送りします。（「回答設定シート」（Excel）の返信は会期 8 日前までにお願いします。
アンケートは iPad のみでご利用可能です）



（2）納品データの内容について

本サービスでは、下表のようなデータ項目にてデータ納品します（データ項番、項目名は変動する場合があります）。納品データについては、以下の点にご留意・ご了承ください。

・同一人物で重複してスキャンされた来場者データについては、名寄せせずに重複した状態で納品されます。
・納品可能な個人情報は日本語または英語のみとなります。（来場者が事前登録した情報は登録されたまま納品となります。）
・来場者の登録内容に不備、欠損があった場合は、納品データ項目が空白で表示されることがあります。
・個人情報を収集していない来場者や、登録情報に不備があり紐付できない来場者、また、本展示会以外の QR コードを読み取った場合も閲覧・ダウンロードデータに含まれません。
・QR コードで正確に読み取れた QR コード番号と読取日時は、紐付く個人情報がない場合は、納品データに含みません。
・本サービスはデータの完全性を保証するものではありません。本サービス利用と併せての名刺交換をおすすめします。

項番	項目名
1	読取日時
2	端末番号
3	来場者ナンバー
4	E-mail
5	会社名・団体名
6	会社名・団体名（ローマ字）
7	部署
8	役職
9	氏名
10	氏名（フリガナ）
11	氏名（ローマ字）

項番	項目名
12	郵便番号
13	都道府県
14	市区郡
15	町村番地
16	ビル・建物名・階数
17	電話番号
18	業種
19	職種
20	役職クラス
21	アンケート回答 ※有料オプション

（3）アンケートについて（有料オプション：iPad のみ利用可能）

オプションでアンケートをご希望した場合は、QR コードスキャン時に表示される来場者情報の下に、事前に返送した「回答設定シート」（Excel）に基づいた回答項目が表示されます。

回答項目は、iPad アプリ上でボタンとして表示され、タップすることで選択が可能になります。（トグル仕様で選択 / 非選択が交互に操作可能）

回答項目は、複数選択可能です。

画面上で回答項目を選択したのちに、送信ボタンをタップすることでアンケートをサーバーに送付することができます。

サーバーがアンケートの回答情報を受信した時点で、出展者マイページから回答情報についても閲覧・ダウンロード可能になります。

当日登録の来場者については、来場者情報はブランクの状態ですが、アンケートについては、回答情報はリアルタイムで表示可能です。

【アンケートの申込方法】

・来場者データスキャンサービスを申し込む際に「アンケート設定」にチェックを入れてください。
・会期 14 日程前にメールにて「回答設定シート」（Excel）を送信します。（会期 8 日前までにメールにて Excel のまま返信をお願いします）
・「回答設定シート」には、12 設問（各設問には最大 24 の回答項目）を記載する欄があります。その回答項目欄に必要な回答項目を埋めてください。回答項目は詰めて記載してください。
・会期前に会場でお渡しする専用 iPad に回答項目を設定した状態でお渡しいたします。（iPhone にはアンケートは表示されません）
・なお、出展者マイページから閲覧・ダウンロードできるデータには、回答番号のみが表示されます。

（4）データ納品方法

出展者マイページからのダウンロードをもって納品とします。（メール等での CSV ファイルの納品はありません）
当日登録の来場者データが出展者マイページで閲覧・ダウンロード可能になるのは、3 月 15 日（金）中を予定しています。
なお、ダウンロード可能な期間は、2024年 4月 10日（水）（予定）までとさせていただきます。
ダウンロードによる追加料金は発生いたしません。（ダウンロードデータの加工は、出展者様でお願いします）

（5）ご利用料金について

本サービスのご利用料金は以下のとおりです（税込／会期 4 日間）。

品目	単位	単価（税込）
a) 来場者データスキャンシステム基本料 （専用 ipad 1 台もしくは iphone 1 台を含む）	1 社	55,000 円
b) 専用 iPad 追加レンタル（1 台につき） ※ 2 台以上お申込みの場合	1 台	36,300 円
c) 専用 iPhone 追加レンタル（1 台につき）） ※ 2 台 以上お申込みの場合	1 台	36,300 円
オプション	単位	単価（税込）
アンケート設定（最大 12 設問：複数選択可能）	1 社	11,000 円
ネックストラップケース ※ iPad を保護するジャケットになります（首から掛けられます）	iPad 1 個	2,200 円
	iPhone 1 個	1,100 円

【注意】

・サービスのご利用申込後、台数の変更はできません。変更やキャンセルのご連絡なく専用端末もしくはオプションサービスをご利用にならなかった場合も、サービスの利用料金は発生しますのでご了承ください。
・提出期限以降のお申込みについては、利用料金が変わる場合があります。
・**iPhone については、iPad に比べバッテリーの容量が少ないため、給電しながらご使用頂くか、充電時間も考慮した予備機を含めて検討頂く事が前提となります。（充電やモバイルバッテリーなどのご使用は出展者側で準備・作業をお願いします）**

・専用端末（iPad あるいは iPhone）の数には限りがあります。お早めにお申込ください。
・お貸出し中の専用端末の紛失、破損については、代替品の新規購入代金相当額を請求する場合があります。
・専用端末には、SIM が装着されています。SIM には 5GB の通信容量制限が掛かっております。本サービス以外の使用はお控えください。通信容量に達した場合には、通信不能となります。（目的外の使用で通信不能となった場合は、責任を負いかねます）
・返却は、会期最終日（閉会直後）にお願いいたします。（専用端末には、充電ケーブルなどの付属品がついております。貸出した状態で返却お願いします）
・海外出展者の場合は、上記金額以外に銀行手数料がかかります。

（6）個人情報の取扱いに関するお願い

出展者は、事務局が提供する事前登録サイトや来場者データスキャン等のシステム・サービスによって得られた顧客の個人情報については、出展者における個人情報保護に関する規則に基づく管理をお願いします。

（7）お問合せ・申込み

サービスの詳しい内容は、メールまたは電話にてお問合せください。
本サービスの利用をご希望の出展者は、**2024 年 2 月 13 日（火）**までに、出展者マイページ内 WEB 提出書類**「来場者データスキャンサービス申込書」**にて**（株）セットアップ**にメールでお申込みください。

会社名	問い合せ先
（株）セットアップ	電話：090（2339)0940（勝野携帯） e-mail：datascan@set-up.co.jp

※お問合せの際は、「展示会名」「貴社名」「ブース番号」をお伝えください。

（8）お支払いについて

ご利用料金は、「来場者データスキャンサービス申込書」および請求書に記載のある支払期限までに指定口座へお振込みください。振込手数料は出展者のご負担になります。
請求書の送付方法は、申込書でご指定ください。（PDF送付と郵送の両選択も可能です）
また、口座開設などの手続きが必要な場合も事前にお知らせください。
請求書は 3月下旬に発行します。お支払いは、2024年 4月 30日（火）までにお願いします。

12. 出展者プレスリリース配布

事務局では、報道関係者の取材を促すためにプレスルームを設置し、出展者からのプレスリリースを閲覧できるコーナーを設けます。会期中、プレスルーム内にプレスリリースの設置を希望される出展者は、下記の要領で現場に直接納品ください。（事前のお問合せ確認は不要です）

設置期間	3 月 5 日（火）～ 8 日（金） 9：30 ～ 17：00（最終日は 16：30 まで）
場　　所	東 1 ホール　2F　プレスルーム

（1）利用方法

①搬入最終日の**3 月 4 日（月）13:00 ～ 16:00 の間にプレスルーム（東 1 ホール 2 F）へ直接納品してください。**

②会期終了後、プレスリリースは事務局にて処分します。引き取りを希望される場合は納品時にお申出いただき、3 月 8 日（金）16:30 までにプレスルームへお越しください。

（2）プレスリリース体裁

① A4 サイズ・肩とじ（3 ページ程度）を基本様式とします。

②プレスリリースは 1 社につき 1 種類とします。ラックへの設置は 1 フェイスです。

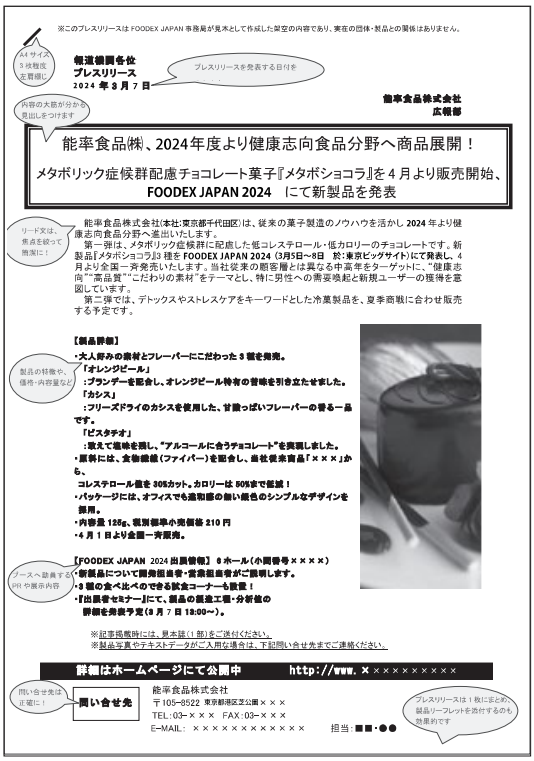
③部数は 30 部ご用意ください。

④出展製品に関するものに限ります。記載内容や掲載する写真・仕様図についての規定はありません。

⑤作成されるリリースには、出展者連絡先を必ず明記してください。

※不明な点は出展者ヘルプデスク（「2. お問合せ先一覧」（P.4））にお問合せください。

プレスリリース見本


※このプレスリリースは FOODEX JAPAN 事務局が見本として作成した架空の内容であり、実在の団体・製品との関係はありません。

A4 サイズ 3 枚程度 左肩綴じ

報道機関各位
プレスリリース
2024 年 3 月 7 日

プレスリリースを発表する日付を

能率食品株式会社
広報部

内容の大筋が分かる見出しをつけます

能率食品㈱、2024年度より健康志向食品分野へ商品展開！
メタボリック症候群配慮チョコレート菓子『メタボショコラ』を 4 月より販売開始、
FOODEX JAPAN 2024　にて新製品を発表

リード文は、焦点を絞って簡潔に！

能率食品株式会社(本社:東京都千代田区)は、従来の菓子製造のノウハウを活かし 2024 年より健康志向食品分野へ進出いたします。
第一弾は、メタボリック症候群に配慮した低コレステロール・低カロリーのチョコレートです。新製品『メタボショコラ』3 種を FOODEX JAPAN 2024（3月5日～8日　於：東京ビッグサイト）にて発表し、4 月より全国一斉発売いたします。当社従来の顧客層とは異なる中高年をターゲットに、"健康志向""高品質""こだわりの素材"をテーマとし、特に男性への需要喚起と新規ユーザーの獲得を意図しています。
第二弾では、デトックスやストレスケアをキーワードとした冷菓製品を、夏季商戦に合わせ販売する予定です。

製品の特徴や、価格・内容量など

【製品詳細】
・大人好みの素材とフレーバーにこだわった 3 種を発売。
「オレンジピール」
：ブランデーを配合し、オレンジピール特有の苦味を引き立たせました。
「カシス」
：フリーズドライのカシスを使用した、甘酸っぱいフレーバーの香る一品です。
「ピスタチオ」
：取えて塩味を効し、"アルコールに合うチョコレート"を実現しました。
・原料には、全粒穀粒（ファイバー）を配合し、当社従来商品「×××」から、
コレステロール値を 30%カット、カロリーは 50%まで低減！
・パッケージには、オフィスでも違和感の無い銀色のシンプルなデザインを採用。
・内容量 125g、個別標準小売価格 210 円
・4 月 1 日より全国一斉販売。

【FOODEX JAPAN 2024 出展情報】 8 ホール（小間番号×××）
・新製品について開発担当者・営業担当者がご説明します。
・3 種の食べ比べのできる試食コーナーも設置！
・『出展者セミナー』にて、製品の製造工程・分析値の詳細を発表予定（3 月 7 日 13:00～）。

ブースへ訪問するきっかけや展示内容

※記事掲載時には、見本誌（1 部）をご送付ください。
※製品写真やテキストデータがご入用な場合は、下記問い合せ先までご連絡ください。

詳細はホームページにて公開中　　http://www.×××××××××

問い合せ先は正確に！

問い合せ先

能率食品株式会社
〒105-8522 東京都港区公園×××
TEL：03-×××　FAX：03-×××
E-MAIL：×××××××××××　担当：■■・●●

プレスリリースは 1 枚に多くの製品リーフレットを添付するのも効果的です

12 輸出入・通関手続き（外国貨物）

輸出入・通関手続きは出展者の責任において行ってください。事務局では**輸送手続きや貨物追跡等の代行は行っておりません。**ご不明な点は、「2. お問合せ先一覧」（P.4）の「輸出入・通関手続き」の7社にお問合せください。

1. 日本国内で消費する輸入物品

海外からの輸入物品を会場内に持ち込む場合は、所定の輸入・通関手続きを行ってください。一時輸入物品以外のすべての物品（展示会場での配布、試飲・試食に使用する食品や飲料、使用後に廃棄する消耗品、展示会終了後に譲渡、売却、廃棄する物品など）は通常の輸入通関手続きを行わなければ出展することができません。

2. 展示のための一時輸入物品

（1）展示等申告による一時輸入

事務局では展示会期中会場の保税展示場許可申請をしますが、保税展示場の許可を得られた場合に、税関申告を行うことにより保税扱いで展示装飾物および必要備品を会場に持ち込むことができます。保税扱いで会場に持ち込むことのできる展示装飾物および必要備品とは、展示のために一時的に日本に持ち込む物品のみを指し、定められた期限内に必ず自国に持ち帰らなければなりません。**食品・飲料は保税対象外となりますのでご注意ください。**

（2）ATA カルネによる一時輸入

① ATA カルネとは ATA 条約に基づいて発給される通関手帳です。ATA 条約とは報道・放送用機材や見本市・博覧会への出品物、商品見本などを定められた期間内の再輸出を条件に一時的に免税扱いで輸入できる通関手続きの簡素化をめざした条約です。

②展示のみのために外国貨物を一時的に持ち込む場合は、それぞれの国の ATA カルネを使用して持ち込み、展示会終了後には必ず自国に持ち帰ってください。

③ ATA カルネにより展示装飾物等の外国貨物を日本国内に持ち込む出展者は、「2. お問合せ先一覧」（P.4）の輸出入・通関手続きの7社まで直接お問合せください。

3. 輸入貨物に関する諸注意

- 海外からの出展物および展示装飾物、必要備品の日本への発送、通関、保管、会場での受取りまでに発生する費用ならびに発送物に対する保険料はすべて出展者の負担となります。
- 通関、輸送のトラブルに対処するために、日本到着後に貨物を取扱う通関業者および輸送会社、代理店等の連絡先を把握しておいてください。
- 会場内で自社担当者が受取可能な時間帯に配達が完了するように手配をしてください。
- 日本能率協会内の **FOODEX JAPAN 事務局あてに貨物をお送りいただいてもお受取りはできません。東京ビッグサイト内の FOODEX JAPAN 事務局においても貨物のお預かりはできません。**

※無断複写を禁ず